臺灣日日新報　夕刊

十一月二十八日

夕刊定價一部貳錢

發行兼編輯人 [illegible]
發行所 臺北市[illegible] 臺灣日日新報社
基隆支局 [illegible]
臺中支局 臺中市寶町（電話一〇八）
臺南支局 [illegible]
花蓮港支局 [illegible]
大阪支局 大阪市西區[illegible]
東京支局 東京市京橋區銀座[illegible]

規約十五條の留保を宣言し
總會附託を容認す
二十八日の理事會で松岡代表が演說
簡單に總會に移牒されん

（ゼネバ二十七日發電通）二十八日の理事會で松岡代表は先づ訓令に基き日支問題の總會附託を容認すると共に規約第十五條第四項以下に對する留保を明確に宣言する筈である、支那代表の演說もなく理事會は簡單に終り總會に移されるものと見らる

聯盟の小國側は
日本の脫退を希望
東洋關係の大國と意見對立

【ゼネバ二十七日發電通】小國側は松岡代表の東京への請訓に依つて日本政府から讓步の回訓を豫期してゐたがその期待を裏切られた態である、且つ彼等は彼等自身の間に日支紛爭と類似の紛爭が發生した場合日支紛爭の特殊性が忘却されて此前例が彼等自身の問題解決にその儘適用されるを恐れ日本が斯くまで硬化した上は寧ろこの際日本を脫退せしめ聯盟規約の尊嚴を存し聯盟の機能を歐洲聯盟に縮小するも可なりとの反撥的結論に達し日本の脫退で直接的痛手を蒙むる東洋關係の大國筋との間に明瞭な意見の對立を見るに至つた、二十八日再びゼネバに來るイギリスのサイモン外相、フランスのボンクール陸相等が如何にして右の對立を中和するか聯盟の實際の方向を定むる鍵だがアメリカ側の完全な中立と並んで容易に成行を豫想し難き重要性を釀し居り大國筋の惱みは最も深刻な模樣である

滿洲の既成事實を認むれば
强ひて聯盟と爭はない
小國の策動功を奏すれば最後の決意
總會開會に際して我政府の態度

【東京二十七日發電通】聯盟理事會の日支紛爭に關する討議の形勢は愈總會開會は必須的となつた而して討議が如何なる結果に到達するか、その前途の見透しに就ては外務當局に於て深甚な注目を拂ひ目下の所悲觀も樂觀もしてゐないが要するに

一、帝國政府としては聯盟が滿洲國の獨立及び之に對する帝國政府の正式承認と云ふ既成事實を認めればよいのであつてそれ以上の要求を主張するものでない

一、從つて聯盟がこの既成事實を認むる限り理事會或は總會に於ける所謂解決案が如何なる方式を取らんも帝國政府としては多くを望まぬ

と言ふ根本方針を堅示してゐるもので敢て聯盟とは正面衝突を好まぬのであるから總會非公式の懇談その他に依つて或種の妥協案に到達するものではないかと見らる、然し總會で小國側の急進論が功を奏し帝國政府の承認に掣肘を加へその取消を要求する如き事あらば最後の決意を披瀝して奮鬪する方針に一決してゐる

らず總會移管の件を採擇する筈である、又松岡代表は二十八日は演說せぬ方針でなるべく簡單にすます豫定である

若槻民政總裁
廿七日夜西下

【東京二十八日發電通】若槻民政黨總裁は二十八日名古屋に於ける東海十一州大會出席のため松田源治、小川鄕太郎、中島彌團次氏等同伴二十七日午後九時四十五分東京驛發西下した

中川總督
東京發歸任

【東京二十八日發電通】明年度豫算打合せのため上京中の中川臺灣總督は二十八日午後一時東京驛發歸任の途に就いた、二十九日正午門司發の瑞穗丸に便乘の筈

わが回訓の成文を
理事會で披露せしむ
理事會中心主義徹底の爲

【ゼネバ二十七日發電通】我松岡代表は東京からの回訓に依り我[illegible]めたる理事會中心主義を飽くまで表明する決意を堅めたが、その方法として右回訓の成文を理事會席上にて議長より之を披露せしむるを以て趣旨徹底の上策とし此の點に關し更に東京と打合せ中であるが二十八日午前十一時より開會の理事會には間に合はぬものと思料されてゐる

【ゼネバ二十七日發聯合】我代表部は廿七日午後議長デ・ヴアレラ氏宛日支問題の總會附託の件に關し書翰を送付した大要は

一、日本政府は日支問題に對し規約十五條全部の適用には依然反對留保す

二、故に問題を總會に附託せんとする議長の提議に對しては異議なし

廿八日の理事會で議長は右書翰を朗讀する筈であるが投票形式をと[illegible]

日本の立場を
英國は容認か
英外相はその肚

【ゼネバ二十七日發聯合】日支問題に關し最も重要視されてゐる英國の意見はアングロサクソン諸國殊に英國の意見[illegible]あるが情報を綜合するに英國は結局日本の立場を認め日本と協力する決意を固めつゝあるものと見られる、その理由は

一、日本の立場を無視してかかつたら次に痛手を蒙るのは英國に外ならぬ

一、最早滿洲の現狀を變へることが出來ぬ以上日本と協定し支那の既得權益を確保するのが利益だ

一、英國にはリットン初め强硬意見もあるが政府殊にサイモン氏によつて代表される意見はこれを排してゐる、サイモン氏は殊に最近算盤を彈き直して此の計算を得たと信ずべき理由がある

來議會
一ケ月後に迫り
政界各方面の態度

來年度豫算案は去る二十五日の閣議で決定し第六十四議會の開會も愈々一箇月の後に迫つたが政界各方面では政府の態度並に時局の推移に關し深甚の注意を拂ひ各般の檢討をなしてゐる從つて對議會策は未だ決定に至らないが各派の態度は大體左記の如く觀られてゐる

政友會
齋藤首相の
總裁訪問の態度で
黨としての態度を決定

【東京二十八日發電通】政友會は議會を前にして政府の態度並に時局の推移に關し深甚の注意を拂ひ殊に齋藤首相の「議會切拔け」に關する鈴木總裁訪問の結果に對しては相當の期待を有しその際に於ける首相の**態度** 如何に依つて黨としての對議會態度を決定する方針で今回全國的に調査した時局匡救調査派遣員の報告材料もこれを攻擊材料とするか、或は單に政府鞭撻の資料に留むるか全く黨としての最高政略が決定した上でなければ決定されぬ所であるから、暫らくそれ等の成行を靜觀することになつてゐるが目下の大體の**情勢** から見れば首相が果して政友會の期待する如き誠意ある態度を表明するかは甚だ疑はしく、結局は黨としても大なる決心を固めて議會に臨むの外なきに至るであらうと見る向多く、最近に至り黨幹部の意向も漸次强硬に傾いてゐる樣である

民政黨
根本は內閣支持
未だ具體的協議はしない

【東京二十八日發電通】第六十四議會の開會も一ケ月の後に迫つたが、民政黨は政友會の態度とその趣を異にし非常時局匡救のため依然根本に於て現內閣支持の態度で進んでゐるので、政府對民政黨の間には今の所別段意思の**疏隔を** 來すべき事情もなく從つて對議會策に就ても未だ具體的に協議するまでになつてゐない、然し豫算案を中心に現內閣の施政に關しては世間にも亦黨內にも相當異論があるし又一方議會に絕對多數を占むる政友會の出樣如何に依つては相當紛糾し延いては政局にも微妙な關係を及ぼすべきをもつてこれ等の點を考慮し先づ豫算に關する現在の**立場を** 明らかにし合せて將來に備ふるため黨內に豫算調査委員會を設け町田總務を委員長とし充分檢討を遂ぐることとし、之と同時に役員銓衡も懸案としてゐるが今の所院內總務としては松田源治氏を推す意向である

貴族院
豫算通過を圖る
司法部の不祥事件は
眞相を確め責任糾彈

【東京二十八日發電通】貴族院各派は政府の明年度豫算編成が一段落を見るに至つた爲め目前議會を前にして右に對する各般の檢討を爲すべく政務調査に著手し研究を爲しつゝあるが、各派の對議會策に對する**意向を** 綜合するに今議會は二十二億と云ふ膨大なる豫算を包含するとしても我國現下の財政狀態よりして相當議論の餘地あるべく衆議院に之等豫算を中心に政友會が前回の臨時議會に建議せる關係もあり相當突詰めた追究を爲し相當紛糾を來すものと豫想さるるも貴族院としては非常時豫算の**成立を** 翼り政府を督勵鞭撻する意味で豫算の通過を計ると言ふ意向のやうである、然し最近に於て起れる司法部の不祥事件に就ては法相の說明を求めその眞相を確かめ責任を糾彈すべきであると爲してゐる

軍部官民の融和が
寔に愉快に感じた
諸般の施設は督府でも急速に運び度い
澎湖島を初巡視して　平塚長官語る

【澎湖電話】澎湖巡視を終へて平塚長官は二十七日北上船上に於て記者を引見して左の通り感想を述べた

はじめて澎湖島を巡視して[illegible]、物產その他に於て[illegible]直接に明かにする事を得たが、國防[illegible]帝國の重大なる使命を遂行する上に於て軍部にもとより地方官民の非常なる努力によつて[illegible]を見てまことに愉快に感じた、併し乍ら[illegible]

天產 乏しき土地柄にて用水、市區改正、交通機關の整備については大いに改善の必要がある、殊に[illegible]防等について[illegible]一段の努力も必要であると思ふ、[illegible]一層の調査[illegible]目的を[illegible]に達成したいと思ふ、[illegible]に[illegible]軍部と地方官民[illegible]調和を[illegible]

不便 [illegible]に對比[illegible]軍で[illegible]であるが[illegible]水產[illegible]は島に於て水產講習所を設け[illegible]の改善に努力し水產製品に[illegible]ついては[illegible]

便乘 [illegible]により北上に[illegible]し水產講習所[illegible]の熱心な[illegible]に對[illegible]たが[illegible]兩國民の[illegible]に語つてその

功績 大なるものあり、之に乘際したのは欣幸の至りである、行きも歸へりも天氣がよく幸だつたが二十六日は名物の强風に見舞はれた事は却つて澎湖を知る上に於て幸ひであつた

新竹州の
協議會
十二月十六七の兩日

【新竹電話】新竹州にては十二月十六、七の兩日州會議室に協議會員を召集し昭和八年度豫算を附議すると

その日その日

○

十三對一どころか、五十六對一語り聯盟加入國が一束になつて來ても敢て恐れぬ度胸の日本だ

○

この度胸の前には何ものもない、滿洲に於ける日本の主張が徹るか徹らぬか丈けで凡ては決るのだ

○

小國側は、滿洲の樣な事例が歐洲で繰返されては困るといふ

○

だから認識不足といふのだ、日滿の樣な特殊事中の特殊關係を何と心得てゐるのだ、アカン

○

滿洲問題は、滿蒙の歷史あつて以來の難問、[illegible]主義か、同問題切離しかが一番賢明

○

松岡代表聲援の電報なども滅分飛んでゐる、國內での輿論も次第に白熱化してゆく

○

滿洲が生命線である限り當然の成行きだらう、生命線に懸け値があつては大變

○

大藏省の一寸とした手心で高橋は蹴る、無策放任がどの位累をなしたかを思ひ知つたか

○

藥から綿を作る發明は耳寄り、藥なら澤山ある、成功したらベラ棒な大國益

○

科學だ、科學の力だ、科學の發明に成功することだ、優秀な民族になるのもココから

○

產業獎勵の政策に基礎がどんな重要な地位にあるかが解れば政府の補助も問題はない筈

人事

▲鈴木三千代氏（味の素本舖重役兼大阪支店長）二十八日內地へ

▲持田一郎氏（臺灣製藥支配人）二十七日來北（吾妻）

▲杉原佐一氏　十八日來北

▲本間善庫氏（澎湖廳長）二十八日出北（月の丸館）

無絃琴

去る十七日の拂曉、三十三年目に一度しかないといふ獅子座流星群は[illegible]臺北測候所でも注意しなかつたとのことだが東京では可なりよく見られたさう、在京の或る人が寒い朝を防寒具に身を包んで物干臺で觀測した所を[illegible]に書き送つて來た▲「午前四時に物干臺に上つて見ると[illegible]の周圍が冴え返つてゐる。一點の雲もない快晴、北々東[illegible]獅子座があるのか皆目わからぬ、性來の[illegible]だけに又二度と見たな——と下りやうとしたが[illegible]を殺つて見詰めてゐると人間まで悠長に氣長になるものと見え、辛抱待つこと小一時間▲すると間是の上を掠めて初めは蒼白い終りには赤い光に變つた流星が尾を引いて飛んだ、又間もなく同じ所から同じ方向へ、今度は素晴らしく大きい尾で其の尾自身が遊離する樣に見えた、暫らくすると今度は中天から北へ流れる星や、月の横から、又ひどく南によつた邊からも飛び出し宇宙の神祕にすつかり驚嘆させられた」とある。

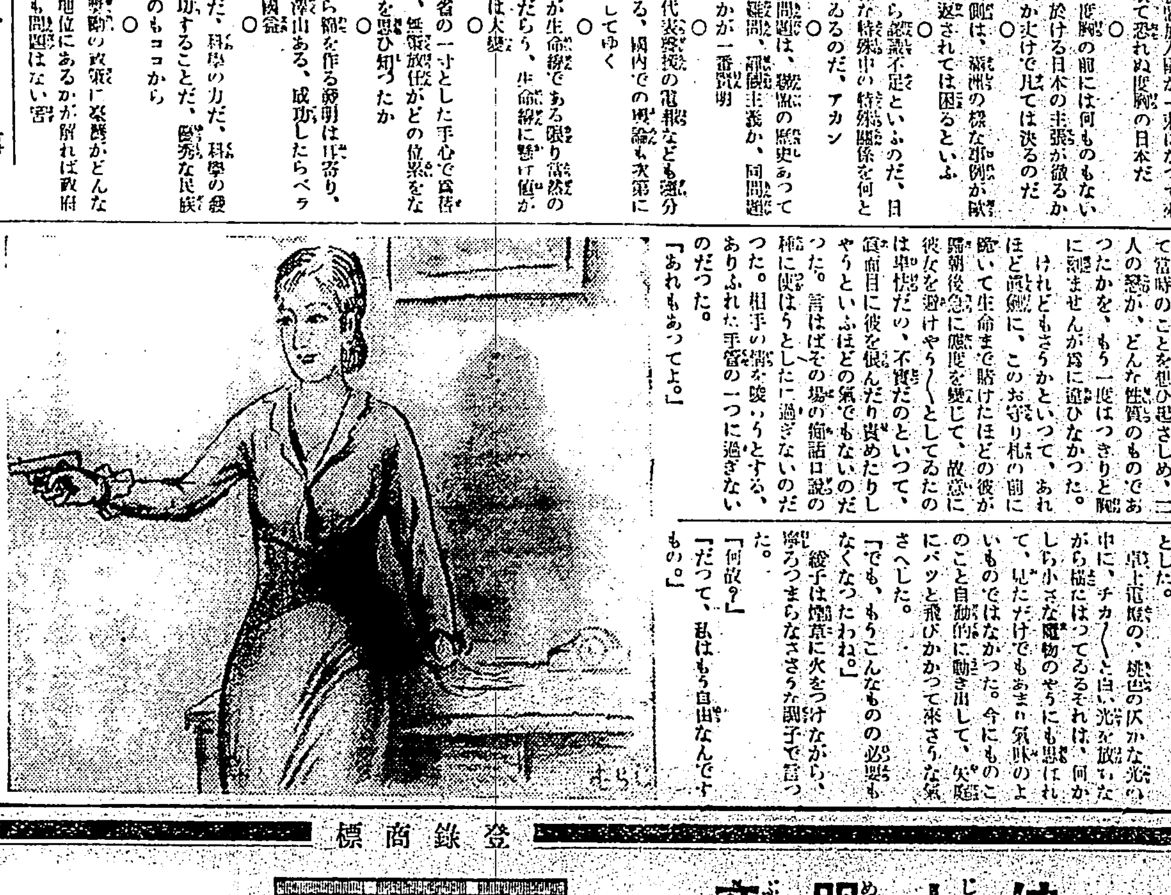
火の鳥
(250)

加能作次郎作
石塚連畫
（石塚[illegible]監修）

邂逅（一三）

綾子が今更そんなものを取出したのは、いふまでもなく眞夫をして當時のことを想ひ起さしめ、二人の戀が、どんな性質のものであつたかを、もう一度はつきりと想ひ[illegible]に認ませんが爲に違ひなかつた。けれどもさうだとすれば、あれほど眞劍に、このお守り札の前に誓つて生命までも賭けたほどの彼が、[illegible]後急に態度を變じて、故意に彼女を避けやう／＼としてゐたのは卑怯だの、不實だのといふより寧ろ眞面目に彼を恨んだり責めたりしやうといふほどの氣もないのだつた。相手の[illegible]を變ひうとする[illegible]ありふれた手管の一つに過ぎないのだつた。

「あれもあつてよ。」



綾子は色ッぽい眼をしながら、からかふやうに言つた。

「何か？」

眞夫は知つてゐたが、聞とぼけたやうに尋ねた。綾子はそれを聞き流しながら、つと立つて部屋の向ふ側へ行つた。そして隅の壁際に据ゑつけてあるデスクの抽出しから例のピストルを取出すと、其處から眞夫に狙ひを向けて打つ眞似をした。

「入つてますよ、よくつて？」

「えゝ、こはいことね、さあ。」

眞夫は態と眞面目な顏をして、まてと言はんばかりに眼を瞑いた。

「ホホホホ、讓談だと思つて、大きく出なすつたこと。」

綾子は可笑しさうに口をおさへて笑つた。

「なに平氣 よ、どうせ……」

「なにが平氣なもんですか、私が恐くて、逃げて廻つてばかり居たくせに。」

綾子はそんな厭がらせを言ひながら、元の所へ戻つて來た。そしてカタッとばかりに、側の茶卓子の上にピストルを投り出した。

銀色の銃口が、偶然にも丁度眞夫の眞正面へ向いた。

眞夫は一瞬間、不意打にぎよつとした。

卓上電燈の、桃色の仄かな光の中で、チカ／＼と白い光が放いた[illegible]から捕はれてゐるそれは、何かしら小さな魔物のやうにも思はれて、見ただけでもあまり氣味のよいものではなかつた。今にもそれのことを自動的に動き出して、矢庭にパッと飛びかかつて來さうな氣さへした。

「でも、もうこんなものの必要もなくなつたわね。」

綾子は煙草に火をつけながら、寧ろつまらなささうな調子で言つた。

「何故？」

「だつて、私はもう自由なんですもの。」

「あはは—。」

眞夫は苦笑した。

「だから安心なさい、さういふ意味では、もう私を恐がることも要らないんだから。尤も、私みたいな妖婦が欲しくなつたといふのなら別問題だけれど……」

「また、そんな厭味を……」

「だつてその通りだもの……ああ、私は何だつて飛行機なんか乘つたんだらう、ねえ、秋山さん、私が夫も子も無くしてしまつたのも、みんなその爲だつたのよ。それだのに……」

綾子は眞夫の膝をつねりつけながら、恨めしさうに言つた。

「いや、それもよく解るんですが……」

「私はもうほんとに獨りぼつちになつたのよ。大切な／＼、私の生命のマリ子まで失くしてしまつたのよ。ねえ、解つて？」

それもみな、眞夫の爲だといはんばかりに、綾子は身をくねらせながら言つた。

「解つてます、解つてます。」

眞夫は弱くうなづきながら押返した。

たんせき
ぜんそく

★★★★
★★★★
★★★★
★★★★

文明人は
咽喉を愛す

龍角散の迅る効果

寒さに向ひ、いろいろ御準備もある中で、殊に大切なのは肉體の保健です。取分け大切なのは咽喉を守ることで、その咽喉もたんせきぜんそくとなると、一刻一時も速く治療しなければなりません。痰咳の治療は何と申しても龍角散を服む事です。これは效果が迅やかなため、肺炎、肋膜炎、肺結核への變症を防ぐことも成るからであります。

登錄商標

龍角散

痰咳の起因と治法

咳は氣管內に停滯する汚物を外部に排泄する作用であるが、これを濫發すると咽部に刺戟を與へて肺臟に變症を起します。

喘息、氣管支…

喘息が激しくなると、突然に胸が狹くなつて呼吸困難に陷ります。龍角散を用ふればこの發作を治癒することが出來ます。

百日咳の場合…

咳一切の病兒は速かに龍角散を用ひなさい、好評續々です。

◆龍角散適應容態書◆

（咳痰）／たんにて常にゴホンゴホンと惱む人
（喘息）／ぜんそくにてゼイゼイ息切する人
（頻咳）／せき頻に出て夜中オチオチ眠れぬ人
（流感）／流行感冒より起るたんせきの人
（肺病）／肺病にて常に力なきせき出る人
（血痰）／たん臭氣を帶び時々血の交る人
（音聲）／音聲のかれ又は咽喉の痛む人
（老人）／老人又は病人の虛弱より出るせき
（小兒）／百日せき又ははしかせきの小兒

定價

二日半分	二十錢
四日分	三十錢
八日分	五十錢
十八日分	一圓
四十日分	二圓
六十五日分	三圓

東京市神田區豐島町
發賣元
藤井得三郎商店
振替東京九一番
電話(67)一〇〇九・一二〇五〇

▽全國各藥店にあり△

姑息なる手段を廢し 一切の提携方針を樹立

日滿經濟統制の基本調査成る

【東京廿七日發電通】政府の日滿經濟統制に關する基本調査は內閣資源局に於て鋭意調査を進めてゐたがこの程大體の目安を得るに至つた、即ち姑息なる手段に依る事は眞に兩國發展のための經濟策として執らざるものとの見地より

一、重工業　二、輕工業　三、原始工業

の三部門に分ち右に關心を有する一切の提携方針を樹立することになつた

日滿兩國の聲の握手 近き將來に實現せん

當局で我が電話網の完成を計畫

【東京二十七日發本社特電】曩に行はれた東京、京城の長距離通話試驗は豫想以上の成績を擧げたので、當局は更にこれを延長し函館、京城間の試驗をなす一方京城より新義州、奉天を經て大連、新京へ接續すべく準備を進めてゐる、斯くて完成を待ち我電話網は劃期的躍進を見、近き將來日滿兩國と聲の握手が實現され兩國親善の上に貢獻する所尠くないであらう

銃劍を突つけて 教頭に辭職を強要

配屬將校を會長に學生大會で決議

東京高等獸醫學校で

【東京二十八日發電通】世田ケ谷駒澤私立東京高等獸醫學校では二十年來同校の經營に盡瘁した教頭伊藤良策氏に對し二十六日突如辭職を強要したるも伊藤氏は之を拒絕した結果學生四百名は之を聞き正午頃配屬將校服部政之助大尉を會長に學生大會を開き教頭辭職の決議を爲し百餘の學生は軍事教練の服裝の儘職員室に入り銃劍を突付け辭職を迫つた然し伊藤教頭は正義の爲めに死ぬのは本望だと身を投げ出したので、之を見兼ねた同僚は氏の身邊を保護しつつ自宅まで送り屆けた、一方學生は學校の正門を固めると共に伊藤教頭の自宅にも數十名押し寄せ家人に示威を行つた、校內は殆んど混亂狀態で二十七日高等學部學生が又も學生大會を開き之に對し中等學生も中立の立場から大會を開き成行を注視されてゐる

海拉爾の邦人 五十一名引揚げ

マツエフスカヤに

【モスクワ二十七日發電通】二十六日滿洲里に送られた海拉爾在住の邦人及び沿線の邦人五十一名（內男二十名、女二十四名、子供七名）は二十七日マツエフスカヤに引揚げを了したとの報告を天羽代理大使に通知あつた、館山領事宇野書記生は最後まで居殘る筈

新たに 國寶を指定

二十六日決定

【東京二十七日發本社特電】文部省では去る二十四日より省內會議室に於て細川護立、伊東忠太、三上參次、瀧精一、關野貞、香取秀眞の諸氏等國寶保存會委員二十九氏の出席を求めて三日間に亙り全國の國寶指定候補の審査を行つてゐたが、二十六日建造物として國寶に指定されたもの二十六件、寶物類として國寶に指定されたもの百二十六件、都合百五十二件が國寶と決定當日發表されたが今回建造物指定の主立つたものは長崎市南山手町の大浦天主堂、[illegible]首里にある首里城內守禮門、[illegible]家の靈廟（東京[illegible]所有）等で何れも日本の過去の建築物中エキゾチツクな香の高いものである、寶物類の指定では西本願寺紙[illegible]（細川護立侯所有）や最近世に知られた[illegible]（大倉喜七郎所有）がある、これは日本の古い肖像畫の一代表作として推奨され、佛畫の方では孔雀明王、閻魔天（[illegible]原富太郎氏所有）は藤原時代の佛畫としての隨一で宋元の繪畫としての[illegible]畫になる瀟湘八景（德川賴倫侯、松平直亮伯所有のもの各一幅）は東山御物として宋元畫中の優秀作品である

獻納

三谷機の 命名式

十二月十日擧行

【東京二十八日發本社特電】神田の篤志家三谷未亡人から海軍に寄附した五十萬圓の使途については海軍首腦部で熟議の結果寄附者の意思に基き三十萬圓で飛行機を二十萬圓で海軍記念館を作ることに決り、直ちに中島飛行機製作所に九〇式戰鬪機六臺の製作方を命じた所近く立派に出來上ることとなつたので、來る十二月十日羽田の東京飛行場で三谷一號より六號までの命名式を擧行することになつた、尚海軍記念館は二十萬圓だけでは不足なのでこれを基金に寄附を集め建築することになつた

新興の意氣燃ゆる 最近の滿洲國情勢

想像も及ばぬ其發展振り

（下）

奉天本社通信員　小濱生

先づ第一の治安維持問題は漸くの如く安定されて行くにつれて奉天、新京の新興振りは實に素晴らしいものがある、此事實に就ては過般本社より上田特派員が來滿されて親しく視察せられた故、詳細に報じられる事と思ふ――

×　×

滿洲國政府の方針は新京を都地とし、奉天を滿洲國唯一の商工都市として發展せしめるべく努力されてゐる、故に事變後の奉天に、永住してゐる余等も、驚く程に目醒ましい發展振りを見せて來た、張軍閥時代[illegible]に比べ、だ奉天人の顏は明かとなり、戰時に張家札のはられた城內も、今では通用金がなくば家に入れなくなつた一事だけで如何に奉天のその後が變化したかが窺はれやう

×　×

殊に昨今は金安のため銀の價値が[illegible]しく上、滿洲國は幣制を布いたため、特に紙幣の價値が出來て、滿洲國經濟界は愈ち活氣を加へて來た、それに工業都市としての面目は問題の兵工廠を株式會社として年內に開業を公表した、約一萬人の職工を擁して有ゆる器械工作を始めるといふ、又一方軍の飛行機修理工場が年內に完成して此處にも三千人の職工を目下募集中だ、又十一月[illegible]日開業した滿洲航空株式會社が本社を東飛行場に置いた、[illegible]店を開けて小目の營業を始める、被服廠が開所された、民間では、製紙會社が創立されて來春大規模の製紙が始まる、瀋陽の問題の昭和製鋼所が創立する滿鐵の工業敷地三十萬坪の造年は契約出來て、來春解氷期には工事に着手される等、商工地帶としての要素は日と共に建設されて行く

×　×

人口は逐日五十人平均（本年四月以來）殖えて行く事も奉天の發展上見逃せない事實である、斯く奉天は前記の如きスピードで日と共に發展して行くのであるが、今回大遼河航路の[illegible]路の開始によつて、滿洲特產物の直接輸出の路がついた[illegible]此港に於て奉天特有の物產を引つ提げて、[illegible]進出することの可能性が特に奉天人に[illegible]ることである、殊に[illegible]加工品に於て、南支[illegible]してゐるの[illegible]

だが滿洲國の[illegible]關稅問題と支那側の反滿問題が絡んで、今後困難な商取引は望み難いものがある、此弱點に喰入る餘地は充分だと、心ある專門家の直話だ然して、一番早效あるものは何と云へば製茶であらう

×　×

滿洲人が消費する茶は年額六千萬圓であるといふ、その凡てが南支（福建、浙江方面）より輸入されてゐるのだ、滿洲に於ける茶の消費に、街路に於て苦力が飲してゐるを一見しても如何に滿洲人が茶を飲むかが知れる、如何なる商家に行つても茶だけは用意してある顏だ、今奉天に之等茶を賣つてゐる商店が百五十軒ある、小賣商人に至つては[illegible]

鐵道部の 線路檢查

堀田總長も視る

鐵道部では去る二十一日以來全線各保線區の線路檢查を行つてゐるが二十八日は午前九時から萬華驛附近の檢查を行ひ堀田總長以下運水運轉、小山工務各課長、谷口、上田兩技師外檢查官技手數氏現場に赴き十一時西門町萬華驛間の線路檢查を終了した（寫眞は線路檢查）

細岡投手 出場不能か

死球をうけたので

鐵道C・B秋季野球戰は愈々目睫に迫り來る十二月三、四の兩日圓山球場で兩雄相見ゆることになつてゐるが鐵道の細岡投手は二十七日の鐵道對全高雄戰で五回目の攻撃の際、右腕に死球を受け、直ちにベンチに退いた、內出血のため當分練習不能とのことであるが晴れの決戰を一週間後にひかへた今日のこととて、或は出場不能になりはせぬかと鐵道陣營中には憂色が濃つてゐる

新竹の學校美術展終了

【新竹電話】新竹州に於ける學校美術展覽會は二十七日終了したが三日間の入場者は約一萬二千人であつた

徵兵制施行 六十周年記念日

けふ基隆で 雨中＝閱兵

公會堂では祝賀會

【基隆電話】基隆に於ける徵兵制施行六十周年記念日は既報の如く二十八日市役所、要塞司令部、重砲兵大隊、在鄉軍人分會の聯合主催の下に午前九時よりその行事として基隆神社でかねて揭付作業中であつた火砲獻納報告祭より執行、前日來の風雨は依然たるも林要塞司令官以下軍部の部員、桑原市尹、松田港務官其他市內各官衙、學校代表者、在鄉軍人分會員、民間有志多數の列席あり

修祓の

式より所定の順序を以て最後に一同玉串を獻じ豪雨の中を約四十分で式を終つた斯くて同十一時より重砲兵大隊、在鄉軍人分會員、中等學校生徒、青年訓練所生、市內小公學校五年以上の男女兒童約二千名の大人員で日新町大通り堵列の閱兵部隊となり古野重砲兵大隊長指揮の下に所定の順序により閱兵を開始した、整然たる部隊は雨の音のみ靜けさで、雨中に於ける部隊としての訓練振りが整然たることを示す斯くて引續き各部隊は分列隊形に移り重砲兵隊を除き軍人分會、學校團隊は雨の飛沫を全身に浴びながら整然たる行進を行つたことは

一種の壯烈感

をさへ覺えしめて同十一時半終了した、尚これに次いで市民合同祝賀會は正午より市公會堂に於て開催出席者三百餘名を算し一同着席と共に桑原市尹は主催者として一場の挨拶をなし宴に移り冷酒に膽を割いて打解けた歡談に時を過ごし最後に林司令官の發聲による萬歲三唱の上解散した

臺灣神社例祭

臺灣神社月次祭は二十八日午前八時より執行阿部軍司令官、後藤高等法院長、堀田交通局總長、友部遞信局長、清水軍參謀長、鈴木海軍武官、西澤臺北市尹、赤堀學務課長、沼川憲兵隊長、高橋社會課長、古賀三千人、小松吉久の諸氏等二十餘名參列玉串を奉奠し式を終つた

滿洲事情講演會

二十九日本社にて

慰問袋三萬餘個を携へて親しく滿洲の野に活躍する皇軍將兵を慰問した上田本社特派記者は滿洲に使ひした使命及び見た儘の滿洲の實情を報告する爲め次の如く滿洲事情につき公開講演を行ふ、尚會場の關係から滿員の場合は遺憾ながら入場を謝絕する

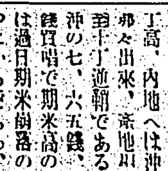
二十九日午後七時半より
臺日三階講堂にて
演題　見た儘の滿洲
本社記者　上田宏堂
主催　臺灣日日新報社

二木博士歡迎會

日本女子大學校櫻楓會臺灣支部では二十九日午後二時より女子高等學院に於て目下來臺中の恩師二木博士の歡迎會を兼ね例會を開くに付會員並に緣故者多數の出席を希望すと

鹿兒島縣人會

臺北鹿兒島縣人會は來月三日午後六時より大和町竹の家に於て忘年會を開催（會費三圓）由



ウエルカム

▲本島人の同胞よお互ひに娼婦仔の結婚を止めよ結婚に際り親が立ち入らぬがよい（實感生）▲ボタモチとオハギの違ふ點を敎へて下さい（迷ひ生）▲目下公募中の國防宣傳標語の宛先は何處ですか、（嘉義第一線）▲徵兵稅を納めるより兵役に服したい（本島人肉彈勇士）▲興趣ある緣臺將棋を復活せよ（西門市場）▲自由人野球聯盟に借僭職を加へ一つ面白い試合を見せて下さい（ファン）▲市の大稻埕分詔所は納稅者を正午迄受付けなかつた（不平生）▲裁判の役所には內地同樣に出勤時間何分後は遲刻といふ內規はありませんか（新規者）

天氣概況（二十八日）

本島は北部・澎湖島が雨他は概ね晴れて居ります七四八粍の颱風は北緯一六度東經一二二度即ちマニラの北東凡そ一〇〇粁の所にあり時速凡そ十哩を以て北に進み後北東に轉向する模樣であります

▲天氣豫報（二十九日）

一區（北部）北東の疾風曇時々小雨
二區（東部）北東の疾風曇時々小雨
三區（西部）北の和風曇時々晴
（南部）北西の和風曇小雨
臺北地方　東の疾風曇時々小雨

永樂町の小火

二十八日午前零時半頃臺北市永樂町二丁目二十二番地朱紫銀（三五）方に火事があつたとの報に接し北署員、第三部消防詰所自動車がかけつけて消火に努めたため五分足らずで鎭火したが原因は朱がガスランプを點火したまま就寢中に誤つてランプを倒したため火が附近の燃燒物に燃え擴がつたものである事が判明した、被害は僅少で目下古賀係部補、何通譯係が取調べ中である

長官歸北

廿八日午後三時五五分

馬公よりの歸途日糖の虎尾工場を視察した平塚長官は二十八日午後三時五十五分臺北驛着歸北した

勝玉連義太夫納會

二十九、三十兩日午後五時半から臺北末廣町榮座に於て勝玉連義太夫納會を開催し入場無料で左の上演品を披露する由

（初日）御祝儀（入舍）、[illegible]（勝登）太十、新宮樂千奴[illegible]（見染）寺子屋[illegible]（新宮樂千房）梅川（[illegible]）松王（三松）（二日目）御祝儀（登山）太十與（三）蜂本下（雛風）又助（勝登）一の谷（[illegible]）弁慶（三松）梅忠（玉枝）鳴門（友輔）八陣（菅枝）

海上警報

南部東部の海上は警戒を要す

臺北測候所では二十八日午前十一時二十分左の如き海上警報を發表した

颱風は北緯十六度、東經百二十二度、即ちマニラの北東百キロメートルの海上にあり、時速凡そ十哩を以つて北に進み後北東に轉向する模樣にして本島の南部海上及び東部海上の一般船舶に警戒を要す

飛び込み轢死

二十七日午後二時三十五分頃基隆起點一七九粁六十米附近（[illegible]）に於て第九列車進行中[illegible]が[illegible]轢死した

三文で野火

[illegible]野田十甲除相思樹約八百圓を燒き廿六日午前七時鎭火した

中央市場內で 八名が賭博

南署員に捕はる

臺北市中央卸賣市場に於て八人の本島人が車座をなして賭博開帳中に南署刑事に踏込まれ一網打盡にひつ捕へられた事件

市內日新町三ノ一二八　王東元（三八）
市內元園町二〇　[illegible]
[illegible]

右八名は何れも市內築地町中央卸賣市場出入の野菜商、果實商、苦力、蓮夫等であるが二十五日午後一時から三時半頃まで同市場[illegible]を使用して十一と稱する賭博を開帳してゐたところを聞きつけた南署[illegible]係刑事等に踏み込まれ[illegible]

商況（廿八日）

（二十九日）

	淡水 滿潮		淡水 干潮		基隆 滿潮		基隆 干潮	
	前	後	前	後	前	後	前	後
	〇・〇五	一一・四〇	九・三〇	五・五〇	一一・二五	八・一五	二・二〇	四・二五

米況

正米市況（前場）

期米高に反騰

	當限	中限	先限
蓬萊米	七・三六	七・三七	不申

大阪期米

前場

節	當	中	先
一	二二・四六	二三・一四	二三・七六
二	二二・五一	二三・二四	二三・八八
三	二二・五八	二三・二八	二三・九三
四	二二・六九	二三・二二	二三・九四
五	二二・七〇	二三・二二	二三・九[illegible]
六	二二・七〇	二三・二九	二三・九〇
七	二二・七六	二三・三六	二三・九二
八	二二・八一	二三・三七	二三・九一
九	二二・七〇	二三・二七	二三・九一
十	二二・七一	二三・三一	二三・九三

東京期米

▲前場

	寄	止	高	安
當	二二・八〇	二二・八〇	二二・八六	二二・七九
中	二三・〇八	二三・[illegible]五	二三・[illegible]	二三・[illegible]八
先	二三・七八	二三・八九	二三・九四	二三・七八

神戸期米

▲前場

	寄	止	高	安
當	二二・六七	二二・九〇	二二・九[illegible]	二二・六七
中	二三・〇三	二三・二九	二三・三九	二三・〇三
先	二三・[illegible]四	二三・九[illegible]	二三・九二	二三・七四

正米市場

	公定相場	出來高
蓬萊 當	七・三〇	一三車
中	七・三三	一四
先	[illegible]	八六
丸糯 三十日限	八・一一	二二
十日限	八・〇七	五二
十五日限	八・〇一	〇一
二十日限	八・〇九	二三
二十九日限	不申	八一
一月五日限	八・〇〇	一七
總出來高		四八六車

休日明けは株式高を移し期米反騰、當地の氣配硬化し蓬萊當限十丁高、中限八丁高、丸糯三十日限二丁高、五日限十二丁高、十五日限十五丁高、二十日限十三丁高、內地へは沖山八、五〇錢で郵々出來、產地市場は依然五丁乃至十丁逆鞘である、蓬萊は北部產沖の七、六五錢、中部產七、八〇錢買唱で期米高の割に伸びないのは過日期米崩落の際案外下げなかつたからである、出來高蓬萊當限七車、中限十九車、丸糯三十日限九車、五日限四車、十日限二十八車、十五日限一車、二十日限四車

丸糯　米　三五　三六
十一月三十日限　八・〇六
十二月五日限　八・一七
十二月十日限　八・一八　三六
十一月十五日限　八・二一〇
十一月二十日限　八・一九　一六　一七　一八
十二月十四日限　不申　二一　二〇　一九　一八
一月五日限　不申

株式

東京長期

▲前場

	寄	引
東新	一七八・九〇	一八〇・二〇
鐘新	二三一・六〇	二三三・四〇
同新	一一〇・四〇	一一六・八〇
日糖新	三九・八〇	四〇・一〇
明糖	九二・九〇	九三・八〇
淺野新	八・四〇	二八・六〇
日產	四七・四〇	四七・八〇
日石	四一・九	四二・二〇

東京短期

▲前場

			同新
郵船	四九・六	同新	一四・二
商船	三三・八	同新	―
富士紡	五九・三	同新	二九・七
東洋紡	一五九・七	同新	―
日清紡	九八・九	同新	五〇・九

大阪短期

▲前場

	寄		引
鐘紡	二一九・〇	同新	一一一・八
日糖	七四・七	同新	三九・三
臺糖	一〇七・八	同新	五一・五
新高糖	六〇・五	同新	一六・六
帝糖	六八・二	同新	三九・五
明糖	九四・七	同新	四五・三
日魯	四九・七	同新	一二・六
日本水	二三・二	同新	七・八
麥酒	九九・七	同新	三三・五
淺野	五八・〇	同新	二八・八
日石	四二・七	同新	一六・九
臺電	三一・四	同新	二四・九
日產	四七・九	同新	二二・〇
東株	一七九・五	同新	一八一・八

	寄	引
鐘紡	二二三・八	二二三・五
同新	一一一・一〇	一二三・[illegible]
同新	一七八・六〇	一八〇・五〇
東株	八七・五〇	八八・六〇
大新	八三・六〇	八八・三〇
同新	三三・九〇	三四・五〇
商船	五[illegible]・[illegible]〇	五九・〇〇
富紡	七[illegible]・四〇	七[illegible]・九〇
日魯	四九・六〇	五〇・七〇
日產	一[illegible]・七〇	二八・八〇
淺野新	四八・[illegible]	四八・〇〇
日毛	四三・九〇	四三・七〇
レヨン	[illegible]	一四・三〇
日清	一六三・一〇	一六四・五〇

和田市太郎儀豫て病氣療養中の處藥石無效十二月二十八日午後十時二十八分死去仕候追而葬儀は三十日午後三時明治寺に於て告別式執行可仕候此段生前の御厚情を拜謝し謹告仕候也
十二月二十九日
臺北市東門町六五
男　和田正行
吉崎十り
親戚總代　鵜飼義成
美座時習
友人總代　笹原仙八
下地利夫

キユーピーマヨネーズ
不意の御來客に
毎日のお食膳に

◇明總目錄
格安　月遲れ各種　書籍雜誌繪畫
無代進呈
毎月新入荷數千種發表致します
東京淺草小島町　玉泉堂書店
振替東京三〇一〇二

大原　毛生液ペトロール

開店大割引　三十日迄
臺灣サンゴ商會
電話四一一三番
臺北市本町三ノ一

ぢの治療に惱む方に コノ新內服藥が齎す福音！

灼く、刺す、張り裂くる痛みに全身の神經を戰慄させるぢの苦痛これが根治的に繰返されねばならぬかと思ふと切々生命を縮めらるる思ひがする、イボ、キレチ、脫肛ぢ瘻！治療しつつも病勢增る其の危險は常に痔疾を惱んだものの身が知る苦痛の極致である、この時こそ病者は迷ふ――この苦痛から逃れるために――コノ苦痛のみは、外部からの除去、[illegible]では治らないぢの原因である、肛門周圍の鬱血の解消ここに其の原因治療の理想的內服藥として[illegible]、イボ、キレチ、脫肛、ぢ瘻に奏效著大な名藥がある、それは藥物性植物性[illegible]有效藥を微妙獨特の方法で配劑せる故其の藥理は內服と共に[illegible]鬱血を解き新陳代謝を旺盛にし新肉芽を創生しぢ瘻を[illegible]服用[illegible]病者を[illegible]せしめ遂に[illegible]の苦痛を收めて[illegible]

ニキビに 顏劑 ユキワリミン
今迄に とれなかつた ニキビが 而も手輕に かうすればとれます

ニキビの治療には第一に手を觸れて居りました、といふのは[illegible]つけて見て刺戟でもあると[illegible]のと思ひ込んだり更にニキビ藥といへば何んでも使つて見るといふ樣な不用意から却つて失敗と[illegible]なつて來たのです やつぱりニキビに對する二つの要點が必要になりましたそしてニキビの原因が皮膚と皮脂腺にあるといふ事を知る[illegible]皮膚に塗布してよく浸み込む力と殺菌力とを持つたものを撰ぶやうになりました。

新しい　[illegible]香りと美しい艶とを[illegible]且つ殺菌的效果成分を多分に包含する高山植物[illegible]の花粉を配用して製造された顏劑ユキワリミンが[illegible]人氣のうちに迎へられて來たのも[illegible]ニキビの原因をついて根もとから[illegible]

顏劑ユキワリミン　[illegible]

唯さつぱり　ヒゲソリ後には[illegible]

本舖　原澤合名會社
定價　五十錢　一圓
各地賣藥店　デパートにあり
代理店　臺北市新起町二丁目　ヒラノ藥局

續殘月譜 (51)

志乃田廸司作
清水三重三畫

變らぬ山水（四）

「へん、庄右衛門なんて百姓は、どうせ、手でも噛じつてやがるんだらう、削り憎いぞつ」

三子ケ浦、よち〜〜歩き乍ら、小さい家ばかり氣を付けて居た。

「二世、吉公は、おつと、どつこい、御子息だつたんだ、吉公にはすつかり一杯かぶせられつちまつたが――」

と、あの、恒之助の寶子とは知らずに吉次を朋輩にしたことを、三子ケ浦も、ほろ苦く思ひ出して。

「あの、蕪きの因業爺の、あんな別嬪な娘さんの婿になつちまつたか、さて、嘉衛さんとやらは女房持つてるのかな、まだ持つて居ないかな？」

三子ケ浦、餘計な心配をして居る。

「ははあ、この邊は、もう宮茂登村と聞いたんだが――」

三子ケ浦、きよろ〜〜見廻して誰を摑まへて聞かうか、と迷つて居る。

――と云ふのは、三子ケ浦が、よちよちやつて來ると、先づ誰もが珍らしさうに見るからだ、子供迄が。

「おーい、變な相撲取の化け物みたいな奴が來たぞう」

と、鼻汁を垂らし乍ら、ついて來る。

「くそ、いめ〜〜しい」

と呟いた三子ケ浦、二人の子供を摑まへて。

「おい、小僧、庄右衛門つて知つてるかい？」

「おら、知らん」

「知らん奴があるか、お前は宮茂野村の子供だらう」

「違ふぞ、おら、魚民の子ぢや」

「ちつ、仕様がねえ餓鬼だ」

三子ケ浦、困つた。

「えー、庄右衛門の家は何處だい！」

大道の眞ん中で呶鳴つてみた。

どうも、かうなると、三子ケ浦江戸の飯を食つたことがあるので大得意だ。

ところが、眼だけは、きよろつかせるが、道行く人も、誰も答へない。

「ちえつ、田舍ものは仕末に惡いや」

三子ケ浦、ます〜〜嘆く。

「金津所行きが遲くならあ」

たうとう、三子ケ浦、家を探すのに、下俯向いて歩き出した。

「おてるさまは、いつになつても綺麗だなあ！」

にた〜〜と笑つて。

「旦那も、いい加減にしたらいいのに、罰當りさ、あの近江路で會つた晩だつて、何も眠いのに早立ちなんかしないで、一晩、ゆつくりと、ちえつ！」

顏をあげて、三子ケ浦、立ち止まつてしまつた。

「女つて奴程、馬鹿はねえ、あんた恒之助なんて野猪侍に惚れだの、蟲の頭だの、せずこさ、ちやんと出來さうな對手を考へたらいい、第一、此の俺になど、惚てみろ、えへつへ、望みは、ふた昔前に、かなつてらあ」

三子ケ浦、又歩き出して。

「だが、待てよ、さうなると今頃は子供が十人、おつと、さうは出來はしないが、あまり出來ても興がないぞ」

と考へて居て。

「ああ、いけねえ、宮茂登村の庄右衛門の家は何處だーい」

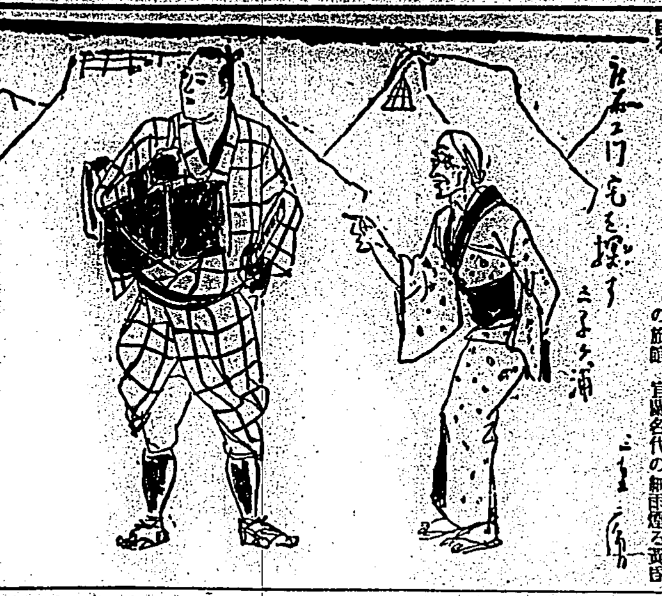
と、聲を張り上げた。

「庄右衛門さんのお家かな？」

と婆さんが、ふと三子ケ浦に聲かけた。

「それ〜〜、あの、大きなお家ぢやがな」

指して、敎へて呉た。



俚謠趣味 宜蘭ゆき（下）

臺北　額田如狂

二、雨の宜蘭

宜蘭と云へば杉崎旅館が聯想される、杉崎と云へはお賤裙や光子孃によつて艶名を唄はれた蘭陽唯一の旅館、宜蘭名代の細雨煙る黄昏ゴム輪二挺を飛ばしてこの館の玄關口に突立つたものは吾等同行二人、時早くも玄關に五、六人の如來樣が一列橫隊を作つた、然し幸か不幸かは問題外として當日は修學旅行の生徒團に全館を占領されて門前拂ひを喰はれた、直ちに方向轉換して昇龍館へと御輿を据ゑた

◇

この旅館は元（宮久）とか呼んだ旅亭であつたが子弟の敎育上水商賣は面白くないとて旅館に形を替へて經營してゐるのである、從つて宜蘭としては新しい旅館屋で客筋も亦新しい、が新しい呼名は未だ聞かない、嘗ては二、三回泊つた旅があるので多少の緣故者である、ここの主人も女將もよく知つてゐるが、お世辭には長じてゐないことは噓であるまい、それで行樂的の旅客には適せぬと云へば云ひ得やうが、形式よりも精神的にと云ふ主義であるから其氣樂な點は他の旅館よりは確かに嬉しい、從つて吾等赤裙組としては蘭陽一の安息所なりと大きな提燈を持つて置く、君それが噓と思はば一夜泊て見れば趣味がわかる、又內地移入の女中二人が居るが形に於て話せる點に於て他の旅館より決して敗けないから、女中稼業日尙淺くとも客の氣心を捉み得る技術は流石元料理屋經營者であつた女將の指導によるものと首肯させられる、また此の旅館の特徴とも言ふべきものは床の活花と軸の和合よろしきを得てゐる點であつて、これは他に眞似られぬ愉快を與へる、この花は女將自らの手になるもので斯道の手の內が窺はれてうれしい

◇

樂園、西山、杉崎、途上尾、昇龍館とも皆臺北の旅館などではとても見られぬ性的美人の女中を抱へてゐるといふことは異樣に感ずるも是を以て客に何にものかの衝動を起さしめ旅想を慰めやうとする方策でもあり、如何に宜蘭地方に於ける旅館經營者は女中の選擇に重を置いてゐるかは想像されやう

◇

その夜十一時頃雨降る中を名入の蛇の目に身をかくし、カフエー探險と洒落て宜蘭街を一周してそれらしき店を四、五軒叩いて見たが一軒のカフエーなきに頗る悲しかつた、降られて踊る果報もの、自ら馬鹿なことには笑はせる、何も時代の潮流が、土地が狹いとは謂へ一軒位のカフエーを開いて欲しいと地元の人に望んで擱筆する

秋の雨でも冷たかなかろさした最合の色蛇の目

『註に曰く、この俚謠は宿の女中との最合傘なり』

公開欄

本欄は讀者の自由評壇▲匿名は不可▲行數は十五字六十行以內▲匿名にても住所氏名は別に記入の事▲取捨は係にあり

このザマを見るがよい

憂國生

◇數日前小學校の子供が持つて歸つた『動物まつり』の廣告には千九百三十二年と印刷してある、本年もさうであらうが去年あたりの年末に日章旗が澤山店頭に進出する、それにも西曆を印刷してある、新嘗祭の國旗が夜の十一時頃まで總督府の某方面官舍に立つて居る、子供は子供で是非も分らずパパ、ママと言ふ

◇汝等は日本國民か、私は獨り憤慨、知らず〜〜世の人と相談する爲め此の原稿を書く、今や各方面に於て國際的に內政的に國民の緊張と熱誠を要求して居る時、所謂成程と言はぬ者はない筈、然るに何故に敢て國民的に恥づべき如上の事に無關心なのか

◇本年は昭和七年だぞ、又二千五百九十二年、あつて、決して千九百三十二年ではないのである、又父、母こそ日本の家庭にありはするがパパ、ママの如きものは又決して存在しないのである、まして國民の精神を煎じつめた國旗を日の入後までもおいてある、五圓や十圓の自轉車すら外に出しておくと盜まれて痛んだりなくなるから入れる筈、大切な國旗の出し入れに何故無關心か、わけを言へ

◇又本島にては山間に行つても警察官吏等の御蔭で日の丸の旗がひるがえるのを見る。皇恩の洽及に感謝する、然るに臺北に〇〇らうとは、又出した國旗の中に〇〇町官舍に國旗を出さぬ家があり、國信に係る程汚れたのがある、

◇嗚呼、國家多端、世にあまりに考へがあるのか神經があるのか[illegible]、思ひあまねく天下の人士に[illegible]、如上の一、[illegible]の如き事も[illegible]て役員家非常時に對する事をすすめる。

俳優爭奪で 映畫企業界は混亂

新企業も宣傳に反して 內容貧弱なものが多い

◇俳優監督の爭奪、動搖の激しさは今更に限つたことではないが近來の映畫界の事業的行詰まりは僅て日活、松竹、東亞、マキノ、帝キネの所謂五社關係の如き安定を持たぬ所に胚胎するのみか、資本力を以つてする筈の新企業といふものが概ね宣傳に反して內容貧弱な時として俳優二三を動かし得る關係を利用してスター引ぬきやこれの賣込みが目あてのものさへある、既存會社が製作陣容固めからスターを欲しがるのと少し事情が違ふ

◇不二映畫のスタートは松竹の人氣スターを一時總崩れにした、力はあつてもプロダクションとしての存在では力弱く、此の程高田稔は遂に新興入社と決定し、澁谷監督、橋尾泥海男、吉谷久雄の諸優は寶塚に移つて阿部豐監督の入江プロ入り、次いで『黑色地帶』を撮る由の鈴木重吉監督の身邊にも引ぬきの手が伸びてゐる

◇日活では七人組の獨立で打擊は少くなかつたらうが參加の筈の[illegible]川部氏だけは止まるらしく、山田五十鈴の退社はナンセンスだといふ噂もあつたがチヤンと寶洲一座へ入つた

◇一方フリーランサーたらざるを得ない俳優群は益々增加し、京洛各プロダクションや東活解散後の失業俳優の問題こそ映畫界にとつては重大な問題だが

◇所謂大會社がいづれも內部刷新を加へねばならぬ時代に入つて動搖變化しつつある時を見越して新規事業の觸手が足もとのフラ〜〜した俳優、監督の身邊に近づきつつある

◇日本映畫株式會社の創立運動、新興キネマの現在、新映畫社の出發、いづれも既成人氣スターを一つの資本として立つわけだが、スターを擁立、引ぬくことは出來ても事業內容は法人にせよ個人プロにせよ、その存續成立の當否は頗る心もとないものが散見される

◇これら引つ張り凧のスターこそ素晴らしい人氣とこれに伴ふ商品價値がまた滅法大きいやうに見えるが、果してさうか、喰物にされる映畫スターも尠くない、それから、それへと映畫界の策士の手に勃興する新事業の複雜化とこれに添りて躍る俳優群は頗に活氣を見せてゐるかに見えてゐる

メトロ副社長搭乘機 南阿で墜落負傷す

◇操縱士は卽死◇

過般日本支社へ視察の爲め來朝したメトロ・ゴールドウイン・メエヤア社の副社長アーサー・ロウ氏の飛行機が十七日南アフリカのロデシア附近で墜落し操縱士のデクソン大尉は卽死、ロウ氏及び同乘のロゼンザーク氏が負傷したと傳へられた。右につきメトロ社ではロウ氏は本月初旬南阿ヨハネスブルグに於けるメトロ系劇場の開館式に臨むプランであつたから慘事は同地出發後のことと思はれます、詳細は不明ですがシヤアシン支社支配人への入電によればロウ氏は無事といふことです云々

シネ・ゴシツプ

「天狗廻狀」後篇の夜間ロケーシヨンを祇園八坂神社へ此の程行つたが、何しろ盛り場のこととて集まるは〜〜藝妓、娼妓、女給等エロ百パーセントのものばかり、夜も段々更けて二時三時遂に拂曉五時まで寒さもものかはと黑山を築いて監督俳優を非常に慰めるものがあつたが、慰問者はそればかりでなく「これを喰べておくれやす」「これを××樓から寛壽郞さんへ」とまるで火事場の炊出しのやうに差し入れものの洪水で一同大ホク〜〜もの、ところが寛壽郞ばかりは苦い顏で「ああこれで俺の與事もすつかりバレタか」と長嘆息

雜誌「かんぷろ」發行

寛壽郞の後援會嵐寛壽郞會はいよ〜〜月刊雜誌「かんぷろ」を發行したが、執筆者は嵐寛壽郞、大佛次郞、加藤あぐり、青山憲吉、奈須比奈爪、高橋幹彦等で美聯なことは日本一である、尙これは嵐寛壽郞會會員にのみ頒つてゐる、希望者は京都市右京區花園双ケ丘寛プロ內嵐寛壽郞會宛に申込めば會則を送付すると

臺俚日謠

葉書、句數無制限、何人も投書し得、宛名は本欄係

△わしが庭には白菊黄菊隣り娘の花ざかり　北投　文子
△慰問袋の暖かな情受けて寒も苦にならぬ　愛運　伊地知
△雨夜かなしく鳴く濱千鳥樣の出船が氣にかかる　臺北　俚甫
△小森可愛いや花かんざしで鳴の鳴く頰色を增す　臺北　秀香
○世に隱れに隱れてゐれど意氣は妾は失せやせぬ　臺北　無常
（前）生活苦が目に見える
追加（或人へ）
◇誰にすがろか病む身の夜を泣いて濡らした枕紙　如狂

新刊書目次

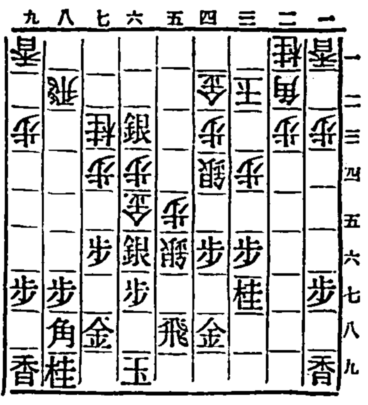
書名	編著者	定價	發行所
醫藥品の知識	藥學博士 高木誠二	九十錢	東京市丸ノ內有樂館 工政會出版部
高等物理學下卷	竹內 潔	二圓八十錢	東京市神田區一ツ橋通り 岩波書店
消防式辭挨拶集	藤野 至人	九十錢	東京市芝區愛宕町二ノ五 大日本消防學會
ヴアルガ世界經濟年報	經濟批判會	八十錢	東京市麴町區四番町九 叢文閣
人と閥	泉 風浪	二圓四〇	南瀛新報社

名家敗退將棋（其六）

（小泉氏三回勝四人目）

平手　△六段　小泉兼吉
先　▲六段　寺田梅吉

△小泉氏（持駒）歩歩歩



（圖は前局指了の局面）

▲寺田氏（持駒）ナシ

▲四五歩△五三銀▲七四銀成らず△六六金▲七三銀成る△六七金▲八二成銀△五八金▲同金△三九飛▲五九歩

▲寺田六段曰く　四五歩は却つて敵角が捌けさうに思ひますが併し四四銀が中央に働かれては尙大變である七三銀成りは六六同歩では六七銀と打込まれても危險であるし六六同角では六五桂で動けなく成る

▲小泉六段曰く　六七金は此處で飛を逃げては問題にならぬ强て玉に迫つて勝敗を決すべきである五八金は七八金と指して同飛の時六七銀と打つ變化を望んだが六八歩と受けられて攻め切れない

▲大崎八段講評　寺田君の四五歩は五三銀と引かれ却つて防備が厚くなる直ちに七四銀不成の方が後の味がよい。小泉君の五八金と飛を取つたは深く咎むべきではないが八六歩と利かして八七歩の味を作つて置くが[illegible]決戰時には深く注意して敵の弱點を逸さない樣攻むべきで少しの差も勝敗を定める程である

臺灣案內

書籍　●臺灣巡查看守試驗問題及答案集　六年版定價一圓五十錢郵稅八錢　臺北榮町振替臺灣二番　新高堂書店
藥種商　月やく　世界に誇る安全流下藥（夜飲んで朝效く）　臺北川端町　西山研究藥院
医院　血液型　每日檢查施行致します　內科花柳病專門　臺北本町三電六二七　山本醫院
ラヂオ器械　ラヂオ直賣並製作改造修理　日の丸電氣　臺北明石町電一六二〇
寫眞　全島ナンバーワン　岡田寫眞器　專門所　臺北本町二ノ五　電三〇〇五　修理
菓子商　特製　カメヤ　クルミ羊羹　臺北カメヤ電二七〇三・三六九九
高等理髮　江上理髮館　御子供樣を御待ちします　臺北京町三　電二一〇二番
洋服　高級既製品　特價提供　セビロ　オーバー　トンビ　マント　レインコート　雨衣類　小倉商店　臺北市京町二丁目　電二二四三番
履物　履物荷揃　武藤商會　臺北末廣町　電二一二九四
下宿屋　高等下宿　便利第一場所にあり　確實勉强いたします　臺北本町三　電三〇二五　太陽館
陶器　陶器一式　共榮商會　臺北市榮町電話六九番
紙文房具　萬年筆大勉强　臺北京町二　大澤東堂　電三五八八
雜件　時計修繕專門　精工舍出身　大衆料金　分解掃除五十錢　郵便本局前角　電話二七九八　東京堂
メガネ專門は和田　臺北本局前商銀通り　電話四一五〇
電燈看板廣告燈　各種　臺北本町　岩宗銅工所　電三九三九
ガラ木炭は電四四〇七番へ（注文隨時）　昭江炭所

Price 10sen

光輝ある素肌の美に化粧は冴ゆる
最も新しい化粧石鹸
ウピ
原料に植物性パームオイル椰子油を併用し品位最も進出せり
Price 10sen

冬の貴下の守り神！
ハカリ印の
ヘブリン丸
二十錢（三日分）より
▽各藥店にあります

かぜの藥と名が付けばドレデモよいと思つたら大間違ひです。胃腸を害せず、心臟を保護し、頭痛を鎭め、靜かにねつを下げるハカリ印のヘブリン丸こそ眞のかぜ藥です

主治効能
▼感冒（風邪）▼流行性感冒
▼耳下腺炎▼扁桃腺炎▼頭痛
▼咽喉▼リウマチス▼神經痛

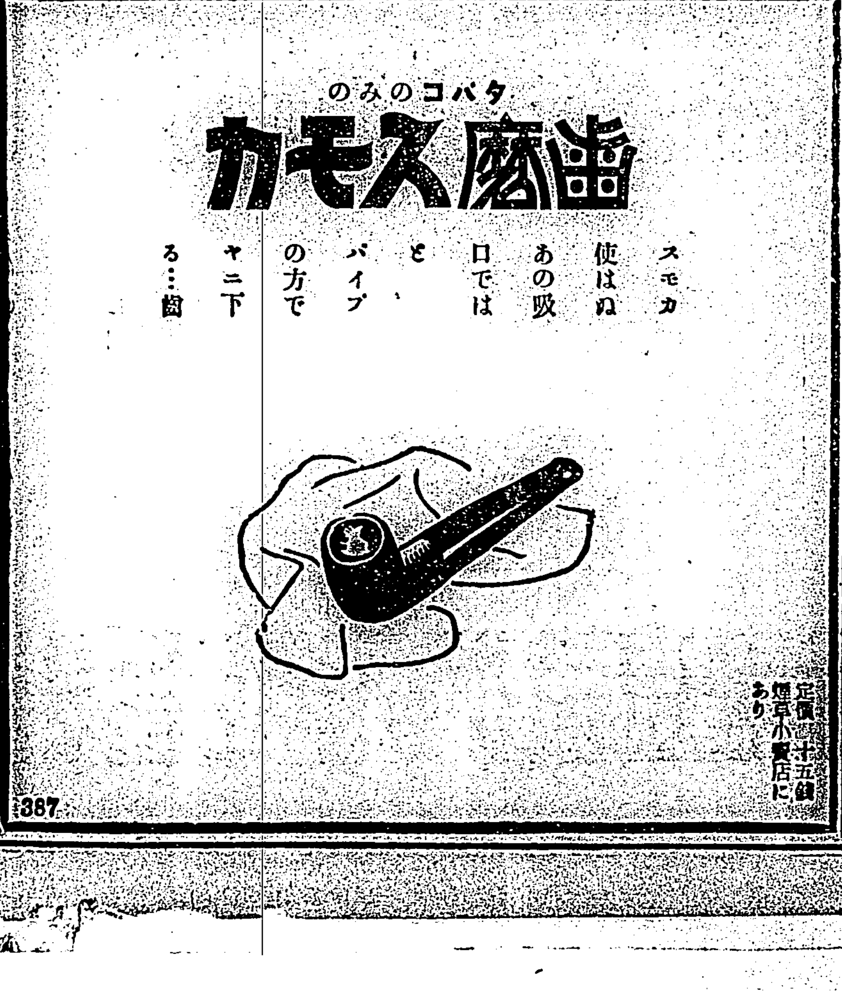
大阪北濱　參天堂株式會社
368

廣告は宣傳の近道なり

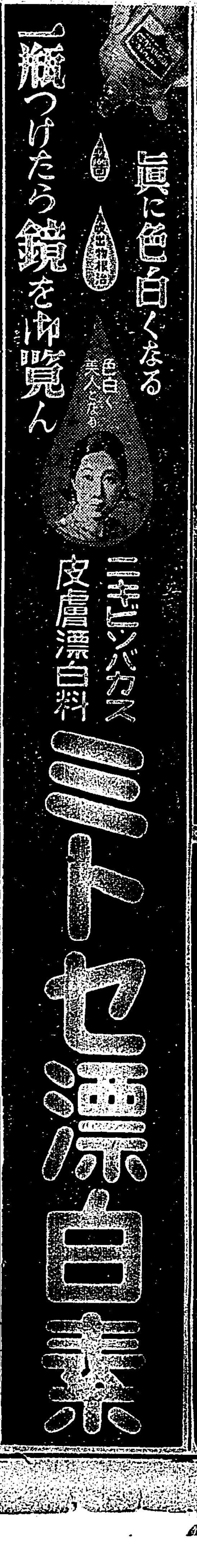
カモポマード
美容
美髪の精
養毛の素
大阪　石部社

ビクタージュニアレコード
一円枚

一滴！
パッチリ
黒水晶！
眼病にもよく効く
目藥　[illegible]
全國藥店、百貨店にあり
50　1.00　1.80



タバコのみの
齒磨スモカ
スモカ使はぬあの吸口では
と、パイプの方でヤニ下る…齒
定價三十五錢
煙草小賣店にあり
387


吹出物根治
色白美人となる

一瓶つけたら鏡を御覧ん
眞に色白くなる
ニキビソバカス
皮膚漂白料
ミトセ漂白素

髪洗ひ
花王シャンプー
くろかみの―
おくゆかしさは冬も
寒さ知らずに手輕に洗ひ
榮えするこのシャンプー
で洗つてこそ
東京・花王石鹸本舗長瀬商會・大阪

漢文臺灣日日新報

各政黨對議會態度

政友會

幹部意向漸次强硬

依首相態度決定對策

二十八日東京電。政友會於議會前。關政府態度。並時局推移。深甚注意。殊如齋藤首相。關議會善處之事。訪問鈴木總裁。此結果有相當期待。是時將視首相態度如何。以決定黨之對議會態度。今回全國的調查時局匡救調查派遣員報告材料。用爲攻擊材料歟。抑僅爲政府鞭撻資料歟。若非黨之最高攻略決定則不能斷也。暫時靜觀形勢。由目下大體情勢見之。首相果表明政友會所期待之有誠意態度乎。甚屬疑問。結局黨必有大決心。以臨議會。最近黨幹部意向漸次傾於强硬。

民政黨

支持現內閣

尚未具體的協議

二十八日東京電。第六十四議會開會。迫在一箇月後民政黨與政友會態度迥異。爲匡救非常時局。依然支持現內閣。政府對民政黨之間。今者別無意思之疎隔故對議會對策。尚未具體的協議。然豫算案等。現內閣施政所關。世間及黨內。有相當異論。且政友會於議會占絕對多數。依其進退如何。必相當紛糾。且於政局亦有微妙關係。故考慮此等之點。明豫算所關現在立場。以備將來。黨內乃設豫算調查委員會。町田筆頭總務爲委員長。十分檢討。同時役員銓衡之事亦擔頭。今者院內筆頭總務。意將擧松田源治氏也。

貴族院

鑑於非常時

欲圖豫算通過

糺彈司法部責任

二十八日東京電。貴族院各派。因政府明年度豫算編成。告一段落。故於通常議會前。各般檢討。着手政務調查研究。綜合各派對議會策之意向。今議會有二十二億之尨大豫算。雖包含軍備豫算及時局匡救豫算然由我國現下財政狀態。有相當議論餘地。衆議院以此等豫算爲中心。且政友會前回對臨時議會。亦有建議定必峻烈追究。豫料紛糾。然貴族院以圖非常時豫算成立。督勵硬軟政府之意。欲圖豫算通過。最近司法部不祥事件。欲求法相說明。並其眞相。糺彈責任也。

中外要電

理事會披露我回訓

二十七日壽府電。我松岡代表。依東京回訓。決意表明理事會中心主義。其方法以該回訓成文。在理事會席上。使議長披露之。爲趣旨徹底之上策。此點更與東京商議。二十八日午前十一時開會之理事會。想應不及也。

若槻民政總裁西下

若槻民政黨總裁。二十八日欲出席於名古屋之東海十一州大會。與松田源治。小川鄕太郎。中島彌團次氏等同伴。二十七日午後九時四十五分。發東京驛西下。

海拉爾邦人已避去

二十六日。滿洲里海拉爾在住邦人。及沿線邦人五十一名(內男二十名女二十四名子供七名)。二十七日歸馬齊斯科。此報告已通知矢野代理大使。又山崎領事。宇野隊長。留至最後。

發見稻藁製綿方法

東京市葛飾區南復新町柳原七八東京高等工業學校出身下村要吉(六二)氏。十餘年苦心研究結果。發見由藁取綿新方法。近以稻藁纖維處理法。得專賣特許。此新發明。將藁切爲寸許。浸水後混以苛性曹達及海草汁。煮沸而用豚毛取去不純物。將纖維漂白乾燥。附諸機械爲綿。試作製品。殆與普通綿同。用於工業方面。十分和盤。殊如第一工程程度。易成農家副業。藁一貫目。得製綿三百七十匁也。

新軍縮案最終檢討

一般軍縮會議海軍代表永野修身中將。二十六日午前十時十五分。至十一時四十分。與松平。佐藤兩代表。陸軍建川中將。將我海軍新軍縮案。最終檢討。全部確定。右軍縮案避言我國防無直接關係之德國軍縮均等要求等。以攻擊的性能區別爲基礎。

一、主力艦二萬五千噸。其備砲口徑。制限十四吋以下。

一、航空母艦。航空巡洋艦等之制限及縮廢。

一、潛水艦維持之必要。

主張此等。若干字句修正後。來週將提出於軍縮會議也。

臺中州農會

斡旋椪柑

頗爲期待

臺中州農會。爲斡旋會員生產椪柑販賣。對于島內自不待言。即于內地之東京及神戶。設出張所。爲之販賣斡旋。有如所報。該販賣斡旋之椪柑。由生產地員林。大宗貨配送內地。在內地受植物檢查。只將其特等品。發送于需要者。其包裝無論小包或小貨物。均裝入于優美箱內。而箱側面。有印刷鮮麗臺灣產椪柑。且箱中頂面。挾有「御進物」色彩鮮明印刷熨斗紙。又椪柑每粒以薄紙包裝。一見而優雅。且因裝入箱內。將檢查後發送。故不致如從來之減粒。如五十粒者。必裝五十粒。而此椪柑辦理商。本年農會指定商人爲員林街之比良金之助。張國賓。黃火在。邱興才。邱禮逢。魏錫濤。林和忍。黃褒忠。永靖信用組合等九人。而農會就此定購。以希自十二月一日。次定臨云。

臺南州下方委

開講習會

臺南州社會事業第七回講習會。訂來二十九日起。開于關子嶺第一講習所。講習員。臺南市及各市郡代表方面委員六十二名。講習科目及講師如下。社會問題與教育。宮尾州教育課長。社會衞生。野田州衞生課長。社會總說。三上社會產業主事。社會事業關係法規並實務。久松州屬及能勢社會事業書記。

新豐郡警察

非常召集

臺南警署且續行

新豐郡警察課。本屆之事務監查。自去二十四日起施行。至二十六朝四時。遽由州警務部發防禦演習命令。以臺南公園爲目標。擬暴徒於斯時攻近公園。令調隊前往防禦。郡遂行非常召集管內警官六十八名。六時半集郡衙前。由高橋警察課長指揮赴公園。經田川州刑事課長點檢。並檢閱教練。操練近九時告終歸郡。受藤村警務部長之訓示講評。近午始散。又臺南警察署之事務監查。亦定二十八日起兩日間行之。聞州警務部。自客月上旬來。藤村警務部長與各課長。分爲兩班。赴州下各郡警察課監查。成績大多良好。且無違法等情。至本月杪則俱告畢事云。

武界移住蕃

作田卅甲

藉鐵管灌漑

武界電力工事。由蕃住地移住于約一里餘上方之簡達蕃新移住地。耕作水田三十餘甲。其灌漑水。將對岸無名溪々水。作成圳路引水。然其濁水溪。將以如何灌通。經苦心結果。乃以內徑十五吋鐵管。架設鐵線橋長九十餘間灌注。設計已完。近得警務局許可。而附請負。決至八年三月末完成。願于大濁水溪。架設長九十餘間鐵線橋。引川灌漑水者。于臺灣爲創舉。此其完成後。應呈偉觀。又理蕃課。于武界取入口下方。亦將架同樣鐵線橋。以內徑十四吋鐵管灌通。引川溪流餘水。計畫于同處設簡達蕃水田云。

小國希望日本脫退

與大國意見對立

大國苦惱似甚深刻

二十七日壽府電。松岡代表。向東京請訓。小國料日本政府。回訓讓步。然事竟出意料外。且彼等自身之間。若發生類似日華紛爭之事。而忘卻日華紛爭特殊性。恐此前例。適用於彼等自身之問題解決。日本既似甚硬化。寧可此際使日本脫退。存聯盟規約之尊嚴。聯盟之機能。縮小爲歐洲聯盟亦可。達此反撥的結論。因日本脫退。與直接的受損害諸東洋關係大國。意見對立。二十八日英國蔡文外相。法國文邸陸相等。再到壽府。此對立一事。不知如何處置。聯盟實際方向。由此而定。美國完全中立。英法未可豫想。大國之苦惱。似最爲深刻也。

釋放者保護

磋商會

岩田北署長。郭廷俊氏等爲中心計畫之釋放者保護事業。漸見具體化。去二十五日午後三時半。松井刑務所長。瀨川教務主任。澤井教誨師。督府法務課山本屬。大槻屬。北署岩田署長。郭廷俊。許智貴諸氏。參集在北署公室。關于「釋放者保護會設立」。開磋商會。發表趣意書。而關于會名。會則諸問題。按本年度中開創立總會之時決定云。

長官視察澎湖告畢

乘北上艦觀演習教練

廳長街長等送至高雄

既報平塚長官。去二十七日午前八時。視察馬公街役場等。同十時頃受山內要港。鈴木要塞兩司令官。及諸將校。暨地方重要官民送行。乘北上軍艦向高雄。本間廳長。三浦街長。同艦送至高雄。海上風浪頗高。然幸順風。長官極元氣。於甲板上。與草鹿艦長等歡談。午後觀戰鬪演習教練。同四時抵高雄。受野口知事。小林市尹其他出迎。即驅自動車。少憩于壽山。同六時發當地。赴虎尾。晚宿虎尾。二十八日視察製糖工場。下午三時五十五分。歸抵臺北驛。

水、市區、交通

大加改善

更致力防砂林

附記平塚長官。巡視澎湖完了。月二十七日。在北上艦。談感想如左。余初次巡視澎湖島。得直接知悉交通氣候。物產之不惠。而遂行帝國々防重大使命。勿論軍部。地方官民。非常努力。得無有遺憾之處。不勝喜悅。然缺天產土地。於用水。市區改正。交通機關者整備。宜大加改善。殊如防砂林等。更要一層致力。而督府對技術方面。亦行調查。使達成目的。余巡澎湖島。極感愉快者。爲軍部與地方官民。結成一心。圓滿協調。各盡其職分。又如水產事業。爲澎湖重要產業。總督府。設置水產講習所。努力改善漁船。水產製造品。成績亦佳。如水產講習學校。職員及生徒。頗熱心講習。市區改正問題。想欲慎重調查。達成其目的。歸途受海軍好意。得乘北上軍艦機會。更觀航海中戰鬪演習及教練並救護作業等。知兵員于九十三度機關室操從作業。可知其辛苦。甚爲感服。本艦。曩出動于對岸。保護帝國僑民。其功績甚大。余以得乘本艦。爲莫大之欣幸云。

宜蘭郡

刷新自治行政

宜蘭郡爲圖街庄自治行政之刷新向上起見。訂月二十九日午前九時。於宜蘭公會堂欲開催。宜蘭郡街庄聯合區委員大會。橫山郡守爲實行委員長。是日順序如下。一、開會辭。一、主催者代表。一、功勞者表彰。一、郡守訓示。一、來賓祝辭。一、協議事項(自午前十時至正午)。一、主催者招待宴。一、閉會。

銅羅深耕競技

由苗栗郡銅鑼庄農事組合主催。訂來二十九日上午九時起。召集庄下篤農家二十名。在銅鑼綠肥模範田。開耕犁競技會。按審查入選者十二名。分自一等賞至四等賞。擧褒賞授與式。

產金補助十萬圓

拓務省優先的承認

總督示設精鍊所之意

二十七日東電。拓務省以本省豫算告一段落。乃著手朝鮮臺灣豫算查定。而植民地事業計畫中。關產金計畫。宇垣總督前對政府。就時價買上求諒解。而提示助成金增額十萬圓。而中川臺灣總督。亦力說臺灣產金必要。提示設立精鍊所之意見。而爲新規要求交付補助金十萬圓。拓務省永井拓相以下研究對策。結果。以獎勵產金。爲適宜之處置。對補助金。雖財源不足。而決爲優先的承認云。

複式研究會

基隆下派出者

基隆郡教育會主催。複式研究會。各郡選出如下之教員。爲研究委員。訂來二十八日[illegible]出席。[illegible]九芎指宿。瑞芳加[illegible]。[illegible]中村。[illegible]溪西山。双溪公横山。貢寮吳。五堵上原。瑪鍊東部等九訓導云。

喚客車

衝倒苦力

臺北市建成町一丁目二百二十番地三木喚客自動車運轉手陳培坤。年二十八去二十七日午後三時十分運轉自動車。由北投向臺北。途至市內大宮町明治橋附近。忽衝倒作業苦力市內圓山町九十二番地曹憨年三十。負全治數週間之傷。北署接報。崎山警部補。急往現場檢證。被害者舁入宮沼醫院治療。關係人等。召往北署取調翌二十八早。續查究其原因云。

海上警報

據二十七日午後七時三十分。臺北測候所發表。颱風在北緯十四度。東經百二十二度。即馬尼拉南東。約在百英里之處。中心示度。七百五十耗。時速十五海浬。向北西進行。與季節風相俟。本島南部海上臺灣海峽。北東風殊强。該方面海上船舶漁船。要大警戒。

市內小火

臺北市永樂町二丁目二十二番地。去二十八日午前一時過。忽然發火。幸未幾撲滅。損害輕微。北署係員接報。急往現場調查該宅主人。同時逃去。隣屋爲餠商陳氏水仙處。詢之始知移居未幾。尚無屆出。不知爲何人。其後始查出爲朱紫鈺。年二十三云。

傷害犯自首

嫌疑者亦被拘

去二十五夜。在新竹市水田帝糖會社新竹工場。以利刃斬傷該地人吳沛將之兇手林九。雖一時逃脫。然翌二十六日破曉。到新竹警察署自首。經司法係主任偕至行兇處檢證。並因自供。水田人許某兄弟。亦有嫌疑。二十七。許氏兄弟。亦被召喚。取調中。

在沙鹿製土器福州工人

爲色情關係自刎

後刺傷情婦頸部

原因爲欲牽之偕逃不肯

臺中州大甲郡沙鹿庄沙鹿字斗抵地方。乃在製糖會社西面路側。去二十七日午前八時餘頃。突聞有殺人喊救之聲。細查之有據稱爲中華民國福州人李金和者。年二十六。近頃來沙。在某土器製造工場爲職工。曾在同地某密淫窟。與一新竹州下桃園人賣俏婦阿里有染。年齒相等。嗣後阿里。不知何故。遷徙彰化地面。被金和探知。於此二三日前。往彰化牽回。自租一屋。在製糖會社工場西面。至是日據阿里所云。謂是欲約他暗中密航歸華。共期百年偕好。阿里不肯。金和即欲情死。手執一不銳利菜刀。自刎咽喉數十下。血流遍體。當時阿里。初疑其已死。即欲逃出。爲金和。力尚扯。一見阿里之面。立起追近其身。將阿里頭髮揪住。用上記菜刀。向阿里頸部。亂砍三四下。幸有某甲出爲救脫。不圖行至數武。又被追及。再受用大石塊。擲傷額上。傷幸不劇。立由舁往該地博濟醫院治療。而金和傷劇。言語不清。臥於路側草堆下。遍身血跡。令人不堪目覩。該地警所聞報。立有田子部長。佐藤。小手川。岩佐。當鍵銃等巡查。急赴現場查勘。一面急電達於郡。隨有齋藤警部補等。到現場勘驗。金和生命如何。尚未之知。

拘運轉手

爲撞斃村婦

高雄自動車會社運轉手巫昌義。年二十七。去二十五日午前十時十分頃。運轉岡山二層行溪間之乘合自動車高二七二號。自二層行溪。向岡山方面。進行途中。在大湖派出所南方七十米之縱貫道。與向前面而來之同郡湖內庄圍子內人蘇陳氏月桃。年四十五衝突。月桃倒及自動車前輪。右胸部被壓。未幾死亡。岡山郡警察課。爲業務上過失致死之罪。將運轉手拘到郡內。究問中云。

發動機漁船遭難

船員乘小艇上陸中顚覆

幸全員得泳至陸地

基隆市社寮町岡崎榮太郎所有發動機漁船一隻。船員船長以下二十九名。去二十九日午前十一時。在彭佳嶼附近漁撈中。因大[illegible]歸途中。忽機關故障。修理中。錨索斷。遂爲潮流衝去。二[illegible]午後九時。漂到基隆郡瑞芳庄水湳洞海面距約三丁之處。風浪益險。船員乃分乘小艇二隻。上陸途中顚覆。幸全員得泳至陸地。同地派出所。接[illegible]報。急集警官。[illegible]附近住民等。[illegible]

深耕競技

彰化郡第六回

去二十六日彰化郡主催。開第六回聯合深耕犁競技會。是日午前九時。角臺中州技師臨席。有馬勸業主任報告開會。其順序如左一開會。二優勝旗返納。三競技注意。四競技開始郡下八街庄。每一街庄四名參加。遂在彰化字南郭現場競技。各就耕。成橫尺五寸。從七尺二寸之地區各調五尺。做成三畦。每回分第一、第二兩回。每回十六組。午後一時競技終了。暫停中食。三時起審查報告。特等鹿港街楊所英獲得。外一等二名。即秀水庄林新居。福興庄梁田。二等四名。即和美庄謝呈祥。秀水庄林宋。彰化街劉永華。鹿港街郭丁才。三等八名。即彰化街余德旺。和美庄謝旅。同庄黃水寶。花壇庄蘇富河。鹿港街楊奇良。線西庄楊元慶。福興庄馬金溪秀水庄郭哲等。佐藤郡守授與褒賞。及優勝旗。寄贈品即磯野本部副深耕犂一挺。並授與優勝者。然後會長訓示。來賓祝詞畢告閉會。褒賞金額。個體優勝特等金三十圓。個人特等十五圓。一等十圓二等五圓。三等三圓。

虎尾過溪子

强盜未遂

犯人出示小刀

虎尾郡虎尾庄過溪子。土名下湳仔車路發。去二十[illegible]午後一時頃。有十六[illegible]番地[illegible]朝國。年二十七。通行[illegible]地。適有虎尾郡虎尾庄過溪子二五〇番地。何乾之長女何氏阿言。年十七。漸近身邊時。朝國出示閃爍五寸短刀。强要阿言金品。阿言欲逃。被其抱住。該女悲鳴呼救。附近園中作工者聞及。立即馳到。朝國目的不遂欲逃虎尾郡當局聞報。有藏原警部補。及土釜黃兩刑事等。急往現場。並張非常線。搜查結果。同日午後五時頃。在虎尾庄平和厝土名青埔子附近捕住。犯人現留置取調中。聞不日欲移送檢察局云。

被犬咬傷

發狂受醫中

新竹州香山庄青草湖農夫黃經元。去二十五日早。歸至香山坑陳某宅前。被其所飼之狂犬咬傷。及經一夜。頓然發熱。現正治療中。

宜蘭

除隊兵發

宜蘭分屯中隊。于二十日。午前九時。在營庭。擧除隊兵按三十日午前九時四十分。發宜蘭驛去。

餞會計役

宜蘭北關庄會計役。林榮吉氏自就職會計役以來。歷十餘星霜者番爲經營實業起見勇退。爰由同庄前三庄長。莊贊勳。張振茂。林人和諸氏主催。去二十七日。正午。假宜蘭俱成與樓。開慰勞會。得同庄會員約百名參加。賓主盡歡。至下午一時半盛會而散。

瑞芳

過港小火

基隆郡雙溪庄雙溪字過港五番地。李順良宅。去十四日夜十時半頃。突然發火。恰爲強風煽揚。同時延燒隣家火焰沖天當局接報。警官。壯丁團。保甲民一齊馳到。極力消防。十一時半始熄。被燒一棟二戶。聞係燻蚊香之殘火。燃移點上。損害額尚未明。

信組增募

瑞芳信用組合。者番鑑庄下農漁村金融梗塞。欲救濟中小農工商業者。及擴充組合。目下計畫募新會員。每一口金十圓(改正前二十圓)。

贈彩賣出

瑞芳庄煙草小賣組合員四十二名。與基隆同組合員連絡。依前役員會決議。計畫年末大賣出。發行景品抽籤券二萬五千枚。每一圓一枚。期日自來月一日至二月十五日。總金額五千一百五十圓。抽籤發表日二月二十八日。其等級如下。▲特等五百圓公債券一枚。▲一等百圓。公債券十枚。▲二等現金十圓百枚。▲三等三圓三百枚。▲四等一圓一千枚。▲五等五十錢三千三百枚。

調查營業

瑞芳庄營業調查。去十一日起由臺北州稅務課。特派酒匂屬調查主任。暨同係員來庄。[illegible]一一[illegible]。一々調查。依酒匂屬員談云。本年度稅所[illegible]。戶數亦在百餘。且金瓜石及九分兩礦區界地關係。新企營者較多。實地調查。更加一層困難。須至來月上旬始能得查完之也。

港務官來

桑原基隆港務官。梅田港務官。基隆築港出張所技師。赤木基隆市勸業課長等。于去二十四日午前十一時頃。驅自動車來瑞。一行由高川新庄長。前田部長先導赴[illegible]子寮視察千山九[illegible]難所。

豐原

納稅成績

豐原郡下各街庄。本年度下半期戶稅營業稅雜種稅。納入成績概見良好。除豐原街九成九分之外。其他若神岡。內埔。潭子大雅。四庄。皆見完納云。

埤圳斷水

豐原圳及八寶圳。本年度斷水期。決定如左。

一、八寶圳自十二月四日起十日間。

一、豐原圳自十二月十八日起十日間。

彰化

高女旅行

彰化高等女學校三年生一團九十餘名。定來三十日午前五時四十五分由下列車出發。往南部旅行。初日由屏東而之高雄翌日返嘉南一泊。到嘉義而之阿里山。豫定十二月四日午後六時四十三分列車歸彰化。往復五日間。

納稅成績

彰化街當局。因感年中稅額不良。故自去十八日起。每日派吏員會合區委員。向一般督勵至期限日。第二期州稅納入步合戶稅九、七六七。營業稅九四五二。雜種稅完納。

漂屍剖驗

既報去二十五日彰化刺桐腳橋下漂屍一案。由發見當時。即疑爲他殺。遂留待檢察官臨勘至二十七日。於檢察官立會之下。由齋藤醫官執刀解剖。果發見他殺。現下已拘入島瓦厝方面嫌疑者十餘人。嚴訊中云。

小學運動

十一月二十七日。彰化尋常高等小學校。開二十回秋季運動會。自午前八時半開會。演技回數。午前二十六種。午後二十種。午後四時閉會。唱校歌行國旗降下。[illegible]散會。

二水

檢擧私娼

去二十六日午前二時四十分。二水警所大谷部長。武田。林下陳巡查等。赴該地料理店及密淫窟檢擧私娼。拘得無花賃之私娼[illegible]餘名。取調結果。由陳巡查押送交郡司法係。各團伕處留科料金五圓。以戒其後。

查閱事務

員林郡警察課長深江佐巾氏。月二十八日。到二水警所查閱事務。

壯丁訓練

員林郡下諸壯丁團。訂來十二月三日。在員林公學校。行合閱。

戶稅完納

二水庄役場調定之本年度後期分。戶數納期。限至去二十五日。至期限內全部完納。

嘉義

悲觀厭世

嘉義郡中埔庄下六字司公廊人吳杜。年二十七。去二十七日午前六時頃。在自宅房中懸梁自殺。原因聞自結婚後。其妻產兒有七八名。全部死亡。於是自怨一支。遂生出悲觀厭世云。

張宴慰勞

嘉義郡警察課事務監查。無事完結。月二十六日午後五時起。佐野警察課長。在宿舍庭園。張宴開宴。慰勞課員四十名。盡歡至十時盛況裡散會。

壯丁檢閱

嘉義警察署及嘉義郡壯丁團員定期檢閱。其日程及團數人員。警察署八團五百餘名。定十二月十三日午前八時起。而嘉義郡二十一團一千七百名。開十五日午前八時起。兩方俱在嘉義公園內運動場擧行。

爭子較鬧

嘉義郡番路庄番路五〇三號業長。年三十五。有情婦陳氏洽。年三十。五年前下來去。留下一私生子。于今已五歲。今回業長欲移居斗六。洽偵知。遂到業家欲奪其子。業不肯。一場較鬧。同至警察課。由民司法主任。判業出八十圓與洽。將其子歸業。事以解決云。

岡山

高女生來

嘉南第一高等女學校生徒一百十餘名。去二十六日。由該校教諭引率。午前八時半。抵岡山。由驛自動車五臺分乘赴大崗山超峰寺。龍湖巖。及其他勝跡。遊一日。至下午二時過。始返岡山。假同地公會堂休憩。受岡山庄。饗以西瓜源茶招待。四時二十三分岡山發之列車歸校。

深犁競技

岡山郡彌陀庄。主開深耕犂競技會。去二十六日午前九時起。開於彌陀庄附近之田地。至正午競畢。即是日出技者。悉爲當庄農民中之錚々者。結果佳良。參觀者庄內有志農民。及來自他庄之來賓。頗多其人云。

會事

▲基隆市訂來二十八日。午後七時起。於基隆公會堂。開講演會。特聘大阪青年社主幹。江原亮勇氏。講演混亂之西部亞細亞。希望多數往聽。聞江原氏。曾行探究印度事情。最近來臺。乘此機會。延爲講演云。

▲[illegible]國粹[illegible]中方部。乘本部幹事。東京帝大教授。二木醫學博士。來中之機。去二十六日午前五時半。開早天集合於臺中神社前。開早天遙拜會。參拜神社後。開始體操。最後二木博士講演。次唱團歌乃散云。

▲彰化女子青年團。因當事者指導得宜。對社會奉仕。頗見活動。(例如虎列剌豫防注射之助手等)更欲擴廣其見聞。去二十六日。率往臺中。參拜臺灣神社。參觀臺中法院。臺灣新聞社。臺中專賣局。圖書館。紀念館。臺中第二小學校等。至午後四時半。無事而歸云。

▲新營郡南靖竹子腳壯丁團。蔡甫巡查熱心教練結果。應受十二日郡壯丁團檢閱。應受等賞。因是張保甲聯合會長其他有志發起。訂來二十九日正午。在同聯合保甲事務所。爲開慰勞會。

▲新營郡柳營壯丁團。依軍隊出身大川巡查。於短時日熱心教練結果。去二十二日。同郡壯丁團檢閱。得授優勝旗。因是乃由劉庄長。陳保甲聯合會長發起。訂二十八日下午四時。在役場。招待藤浦郡守藏原課長其他官民二百餘名。盛開祝賀宴。

▲高雄市左營將校分團臨時總會。二十六日午後六時半。開于公會堂。附議事項。爲關于欠員中之分團長選擧等及他數件。又總會後有[illegible]聯隊[illegible]藤中佐之講演云。

▲花蓮港街。鑑時局重大。擬開一大講演會。期日場所如左。希望一般往聽。

二十九日午後七時。假公會堂。江原亮勇氏講混亂西部亞細亞。

十二月一日午後六時。假于筑紫館。[illegible]報告書講演會講師[illegible]下少佐。高商佐藤教授等云。

人事

▲員林街迪成商會主任末次氏令任與泉君。與嘉中林建寅氏長女麗虹孃。結婚式。去二十六日午後二時。在員林神社前擧行。五時在員林公會堂。招待數百官民。開披露宴。八時餘散會云。

▲新營郡下營庄沈梨其令任沈水德君。去二十七日午前十一時起。在自宅擧行華燭之典正午開新婚披露宴。

▲高雄三井物產支店顧問關氏二十八日附歸著京。

▲虎尾街工會評議員林寅氏之長男[illegible]君。此回媒妁撮合。與埒內王土氏長女王氏美容孃婚。定本二十九日迎娶。午後五時。在虎尾俱樂堂。擧佛式結婚云。

▲中壢郡平鎮庄以文吟社々友黃容光氏之父標湖翁。日前去世。享壽七十九。訂本二十九日在自宅。擧告別式。其遺族此番。按節約葬費二部。以寄附慈善公共各團體云。

▲北斗郡沙山庄魚菜組合長洪維藩氏之令人[illegible]。去二十六日於其私宅。以老衰病去世。翁明治三十五年拜命沙山區長。嗣任至大正九年十月制度改正時。被命爲沙山庄長。大正十三年。爲開後進之路。將庄長讓於新進之人。生平爲人。久爲庄中模範。享壽六十有九。

▲員林公學校田上訓導。與同郡溪湖公學校勤務訓導光石弘子。由員林街石原友賢氏夫妻媒合。去二十七日擧結婚式。於員林神社前。

▲臺灣椪柑販賣斡旋事務。受命神戶出張之員林郡勸業主任高橋直志氏。去二十六日出發。

▲竹山郡勤務。佐々木司法警部。今回異動。轉彰化郡。爲司法主任。同氏在當地。歷有一年八箇月。其間例如檢擧花樣盜伐。[illegible]出版物違犯等。及外[illegible]大事件。不遑枚擧。後任即由理蕃課。甲斐巡查部長。升任警部補之。[illegible]十八日。交代赴任則。

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

發行兼編輯人 [illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

定價 本紙 一部五錢・一ヶ月前金壹圓 [illegible]

廣告料 普通欄一行十五字詰 [illegible]

振替口座臺北 [illegible]

電話 [illegible]

年末年始 酒、煙草 聯合大賣出し

●景品總額
金壹萬五千百圓也

特等金壹千圓（各組を通して壹本）債券壹本
壹等金五拾圓（各組共通）債券壹本
貳等金拾圓（同）債券五本
參等金參圓（各組商品券）拾本
四等金壹圓（同）商品券五拾五本
五等金五拾錢（同）商品券百本

抽籤券
御買上高金五拾錢毎に壹枚進呈

賣出期間 自昭和七年十二月一日 同八年一月三十一日（二ヶ月間）

抽籤期日 昭和八年二月五日（臺灣日日新報社樓上）

當籤發表 昭和八年二月八日（臺灣日日新報紙上）

景品引換期間 自昭和八年二月十五日 至同年三月三十一日（四十五日間）

景品引換場所 各抽籤券發行小賣店

▼**賣出區域**▲
臺北市、士林、淡水、松山、汐止
木柵、景尾、新莊、板橋、三峽
桃園、大溪、中壢 各組合

臺北酒煙草賣出聯合會

京町會聯合

大景品附歳暮大賣出し

即時引換福引券空籤なし

即時引換福引券

◉景品目錄◉
（賣出期間 自十二月一日より 同月卅一日まで）

壹等 自轉車、簞笥、絹夜具、ラヂオ、蓄音機其他色々 **參拾本**
貳等 書籍、簞笥、大時計、婦人コート、トンビ、絹綿布團其他色々 **六拾本**
參等 セル袴、トランク、鏡臺、柱時計、本箱、毛布其他色々 **六拾本**
四等 白米壹俵宛（五〇キロ入） **六拾本**
五等 防水マント、羅紗マント、子供オーバ、反物、錫傢具器、流行品其他色々 **參百本**
六等 モヘヤマント、黒洋傘、置時計、萬年筆、メリヤス肌衣、火鉢其他色々 **六百本**
七等 軽山、袴下駄、座布團、事務服、電氣ランプ、服地、ハンドバック其他色々 **千貳百本**
八等 風呂敷、鐘部、汗知らず、硝子器、石鹸三ヶ入、バケツ、襟巻其他色々 **四千五百本**
九等 洗面器、タオル、塵紙、腰紐、ソース、魚焼網、風呂敷、ハード洗粉其他色々 **六千本**
拾等 便箋、ノート、野球靴、キャラメル、メロン、日用ボール、洋服掛其他色々 **壹萬八千本**
拾壹等 色紙、雑記帳、封筒、繪本、消ゴム、百連發、ライオン歯磨其他色々 **貳萬壹千本**
等外 マッチ、紙風船、ゴム風船、軍人合せ等 **貳拾四萬八千百九拾本**

◉**一本も空籤なし**

右御買上金壹圓毎に景品券一枚宛進呈仕候

景品引換場所
京町二丁目中央（東側）

景品引換期限
昭和七年十二月三十一日
午後十二時限リ（以後無效）

景品總本數卅万本

京町會賣出參加店名

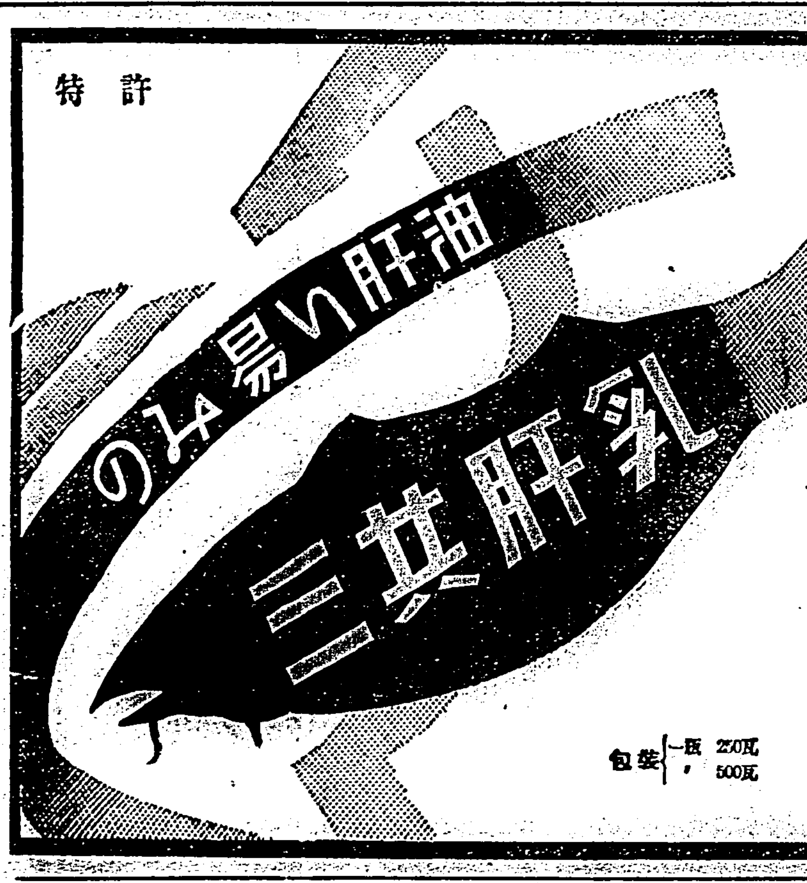
京町一丁目
武道具諸官衙御用達 谷山商行 電七七八番
印舗 文林堂 電九五〇番
呉服商 松井呉服店 電四一二番
洋服商 増崎洋服店 電四二七二番
時計商 大前時計店 電二四八番
半ゑり化粧品商 夏川小間物店 電三五〇番
仙臺平セル袴各種 野口はかま店 電三一七番
荒物卸小賣商 菊谷商店 電一〇八六番
印舗サンゴ 以文堂 電九八番
和洋酒食料品小賣部 近藤商會 電四二三番
學理と實地合致せる薬 柳ファーマシー 電一〇〇番
洋服商 吉井洋服店 電一三八番
子供服商 京屋商店 電四〇三番
砲商 内山商店 電二一五番
卵ケーキ製造元 かるた家 電一六八九番
珍菓 メロー商閣 電二三五番
洋装附屬品雑貨商 ホワイト洋品店 電一一七四番
洋服商 古川義洋服店 電三四三番
高級洋服既製品各種 古川洋服店 電二七八六番
婦人服商 玉屋婦人服店 電二六八番
各國陶磁器 松尾陶器店 電二九五六番
靴商 大正堂靴店 電一二四番
時計商 野田時計店 電三一二番
文房具商 谷野文具店 電一六四番
和洋服防水シート・レンコート各種 中川商店 電三〇二〇番
萬年筆專門 ヒゴヤ 電一五三番
登記商號 メイシヤマハ 電二四七二番
洋雑貨商 中村商行 電一六二六番
書籍商 次高書店 電一九二六番
和洋酒食料品 鶴屋商會 電三六六番
陶物商 谷野商行 電九三九番
羅紗製洋品雑貨商品 川崎商行 電一〇〇番
造花裝飾材料 集花堂 電五八四番
諸染物商 秋本糸店 電二五九番
時計商 正川時計店 電一四九七番
作業服其他既製品 吉島洋服店 電三五八番
洋服商 本田洋服店 電一七番
電氣器具硝子・便所器 廣瀬商行 電三六〇番
文房具商 小塚第一支店 電一〇二七番

洋服商 青山仁商店 電三四六番
和洋金物卸小賣商 マキタ金物店 電一六八三番

京町二丁目
サンゴ製造卸小賣 田中サンゴ店 電四〇八番
時計商 精工堂時計店 電四〇五番
萬年筆專門 大澤東堂 電三五八番
手藝材料糸物卸商 まさか屋 電一六五五番
眼鏡專門 久松眼鏡店
日用雑貨商 藤田商會 電三一四番
臺灣物産御土産物 橋本金華堂 電三八〇番
諸車商 上田屋車店 電四三番
時計商 金生儀時計店 電四一〇六番
履物商 桝屋履物店 電一七六番
洋服商 吉川洋服店 電三五七番
時計商 横山時計店 電五七〇番
硝子と額 秋田商店 電一三六番
洋服商 小倉洋服商 電一四三番
紙文具商 江里口徳市商店 電一三〇七番
洋雑貨商 日の本洋傘店 電三七九番
東京千代田グリーム 蓬萊屋商店 電一五三番
和洋家具研具商 森山木工所 電三六番

京町三、四丁目
メイシ 吉田名刺印刷所 電八一七番
カモジ（ヤネット専門） 大阪屋かもじ屋 電二七三九番
寫眞館 勝山寫眞館 電三三五番
樂器商 小波樂器店 電二〇五番
清涼飲料製造 東陽製菓部 電六四二番
菓子舗 龜屋菓子舗 電二七〇三、三六九九
内外各酒高級食料品 富屋商會 電五四〇番
玩具卸商 有木商店 電三九六番
毛糸商 東成糸店 電二六九番
洋雑貨商 ミツワ洋品店 電二九八番
萬年筆專門 丸三萬年筆店 電三六〇番
既製洋服兒服作業服 吉村商店 電四三九番
靴商 日清靴店 電一〇番
内地牛肉 鳥伊商店 電六四九番

大和町
眼鏡專門 和田眼鏡店 電四五〇番
西洋家具製造販賣 久保椅子店 電二九八番
大島紬琉球漆器 高嶺商店


特許
のみ易い肝油
三共肝乳

三共肝乳は
飲みにくい、飲ませにくい
肝油を、快く飲めるやうに
したものです、

即ち特許の方法で、優良な肝油をその本質をいためずに、これを濃い牛乳の様な外觀となし、更にその臭ひを消すために佳快な香料を加へ、又味を良くする爲に適度の酸味を與へてあります、從つて外觀に於て臭味に於て、共に肝油たるの感じを持たないものであります。

肝油が發育を助け、病氣に對する抵抗力を強め、健康保持に有效なことは、疑ふ餘地のないところであります。

（詳細說明書にあり、御申越次第無代進呈す）

包裝 一瓶 250瓦 / 同 500瓦

東京・室町　**三共株式會社**　大阪・臺北・紐育

三共の藥品

新發賣

腦溢血・中風の治療と豫防に「ヒポアポ」錠

（内服三—四日にして的確に血壓を下降す）（六〇錠入約六日分金一圓七十錢）

（說明書呈）

株式會社鳥居商店 東京日本橋區本町三丁目

芳香高く泡立ち良き
御園石鹸
15 SEN
御園石鹸

カナ速記

[illegible]

POPLAR INK
ポプラ・インク
學生には 新人には！

たんせき・引風・よわきん
淺田飴
聲を使ふ人・咽喉の惡き人に

商賣 敎授 **バイオリン尺八**
マンドリン及ハーモニカ樂三味線
以上各別規則書送呈（同物計略）
岡市中島町三 大日本家庭音樂會

歯の爲に一番よい
仁丹歯ブラシ

●商業登記公告
臺東開拓株式會社（變更）昭和七年拾壹月貳拾日本店ヲ臺東街馬蘭九百四拾八番地ニ移轉ス
右昭和七年拾壹月貳拾五日登記
臺北地方法院臺東出張所

大阪商船 基隆出帆
門司神戸行
瑞穂丸 十一月卅日後四時
蓬萊丸 十二月五日後四時
扶桑丸 十二月九日後四時

近海郵船 基隆出帆
門司神戸行
朝日丸 十二月二日後四時
大和丸 十二月七日後四時
吉野丸 十二月十二日後四時

大連汽船 基隆出帆
大連直行
山東丸 十二月二日後五時
代理店 丸一組 [illegible]

會葬御禮
男 和田正行

獨逸の政情と社會情勢
安定は尙ほ暫く期待されぬ

一

解散二回に及ぶも遂に議會の信認を得るに至らず、パーペン內閣は敗退した、去る十月六日の選擧にてパーペンを支持する獨逸國權黨は若干名を增加したとは云へヒトラーに背を向けられてはさすがのパーペンも窮死を脫がざるを得なかつたのだ、そこでヒンデンブルグ大統領は條件つきでヒトラーに後繼內閣組織を交涉したがヒトラーの要求はヒ大統領の條件と一致せず、さらに中央黨に渡りをつけるものと觀られてゐる、二十六日の伯林の報道によると中央黨首は數日間の考慮をヒ大統領との會見に於て約したといはれるがブルユーニング內閣におけるが如く假りに第二黨たる社會民主黨の諒解を得ても彼我の勢ひにある共產黨及び國粹社會黨を向ふに廻して議會には勝算束なく獨逸政情は依然混沌不安を脫けるであらうことは想像に難くない。

二

然らば、かかる獨逸政情の不安源泉は何に基因してゐるか、われらは屢々本欄に於てそれを指摘した、卽ち反覆これをくり返して言へば、高度に發達せる獨逸資本主義機構の內在的矛盾に激發された獨逸國民大衆の窮乏化にある、先づ失業者の增大を見る必要がある、一九三〇年六月に於て失業者二百六十三萬六千人は一九三二年一月十五日調べに於て五百九十六萬六千人に增大し、昨年十月調べに比しても尙百三十餘萬を增加してゐる、而してこれをドイツ全勞働者の比率に於てみよ、ドイツ勞働總同盟に於ては一九三一年十一月には全勞働者の四二％八が完全失業で一九三二年一月現在では四五％が完全失業である、近似的にもかかる悲慘な失業が世界資本主義發展史にあつたらうか、かかる工場勞働者の大衆的窮乏化とともに農業恐慌はさらに一層尖銳化してゐる、ドイツ景氣研究所發表によると、一九二九年から一九三〇年にかけ、穀物及び馬鈴薯生產額二十一億二千二百萬馬克が一九三一年においては十九億二千六百萬馬克、牧畜及び牧畜生產物六十二億七千八百四十萬馬克が五十四億四千六百萬馬克に減收してゐる、立てつづけの關稅引上げも却つて事態を惡化させただけだつた。

三

無論、農業及び工業の二主要生產部門における恐慌は世界的である、永久の繁榮を約束されたアメリカでさへ例外ではあり得なかつたが、獨逸に於ては厖大なる對外債務の重壓によつて恐慌はまさに致命的である、では以上のごとき社會情勢は、獨逸國民に如何なる示敎と反映とを與へるであらうか卽ち一般的不安がコレである、農村に於て行はれてゐる事實上のモラトリアム、納稅拒否もこの一般的不安の一斷面であり、國粹社會黨對共產黨員の流血の鬪爭、そしてブリユーニング以來の無暗矢鱈の緊急令も到所頻發植民地回復運動等々——總てはこの一般的不安の所產であり、ナチスと共產黨の驚異的躍進それすらこの不安の反映としてのみはじめて理解されるのである、而もその不安の根本的要因は外國資本の重壓による特殊な獨逸資本主義機構に在りとすればわれらはここ暫らくは、恐くともその決定的要因がとり除かれぬかぎり獨逸政情の安定もまた期待し得ぬであらうと信ずる。

聯盟理事會第五日

日支紛爭の審議 總會移牒に決す
我松岡全權は棄權
開會僅かに十分間

【ゼネバ二十八日發聯合】理事會は午前十一時十四分開會した

【ゼネバ二十八日發聯合】聯盟理事會第五日、日支紛爭審議は松岡全權が棄權した外全會一致事件を特別總會に移す事に決定、僅か十分間で午前十一時二十四分散會した

【ゼネバ二十八日發電通】第五回理事會は二十八日豫定通り開會、全會一致をもつて日支紛爭を總會に移す事を可決した

總會は來月六日
十九ケ國委員會は一日から

【ゼネバ二十八日發聯合】特別總會はいよ〳〵來る十二月六日を以つて開會する事に決定した、之よりさき特別總會十九ケ國繼續委員會は十二月一日から直ちに開會に之亦決定した

議長、總會移牒を宣言
理事會第五日目の模樣

【ゼネバ二十八日發電通】第六十九回聯盟理事會第五次會合は二十七日中に松岡代表より大國側に對し日本政府は日支紛爭事件を總會に移すことに絕對的反對をなさず寧ろ遺憾の意を表明し聯盟規約第十五條留保を確言するに留むべき旨非公式に通告したため正面衝突の不安除かれ議席には英、佛、獨とも代理格のエデン大佐（英）マツシグリ氏（佛）ワイツゼツカー氏（獨）等を出席せしめ

他の顏觸 は前回と同じ、議長デ・ヴアレラ氏は昨夕松岡代表より受取つた日本の留保聲明成文を携へほつと一息の顏で入場、松岡全權は微笑を含み悠揚著席す、越えて午前十一時十四分（臺灣時間午後六時四十分）開會、デ・ヴアレラ議長は

昨夕松岡日本代表より日本からの左の如き聲明を受取つた

旨述べ通譯者をしてその英、佛兩文を

朗讀せし めた、日本の聲明書成文左の如し

日支紛爭事件を國際聯盟特別總會に移牒する件に關し十一月二十五日理事會に於てなされた理事會議長の宣言中の提案に關し今朝日本政府より接到せる訓令に從ひ余は貴議長に對し日本政府は聯盟規約第十五條に關し再三執りたる留保を維持するものなること及び之がため余は本件に關する表決には棄權すべきことを申出づるの光榮を有す尙又本件に關して理事會の前回の會合に於て說め表示せる意見は日本政府より確認を得たる旨を附言せんとす

右終つてデ・ヴアレラ議長は

若し理事各位に於て何人も發言の御希望なき時はリツトン報告書を總會に移牒すべし

と述べたが發言を

希望する ものなし、從つて議長は

リツトン報告書を總會に移牒する件は可決された

と宣言した、次で議長は

余は茲にリツトン氏以下調査團がゼネバに來つて理事會に臨席されたことに關し深甚の謝意を表する、而して理事會は今後その決議をもつて調査團に對し質問をなすことを得べし

と述ぶるや

松岡代表 日本代表は

リツトン調査團は最早存在してゐないものと考へる、故に日本は過日來聲明せる如くリツトン調査委員會の理事會に於ける權能に於ては留保を聲明するものでこの件を議事錄中に留められんことを要求す

と述べ議長は之に同意を表す、斯くて本日の理事會に於ける日支紛爭に關する審議は十一時十七分卽ち僅かに三分間で終了した、尙議長、提出した聲明に於て松岡代表は總會移牒に關し

投票棄權 の旨を聲明したが理事會は別に討議せず認し棄權は表決の全會一致なることを妨げぬからである、次で阿片製造の制限條約問題に移り我が松岡全權は退いて長岡代表理事席に着く斯くて本日の理事會は午前十一時四十五分（臺灣時間午後六時四十五分）を以て公開會議を終つた

只管趣旨の貫徹を期す
我代表部と參與との協議

【ゼネバ二十七日發電通】我が代表部と參與會議との合同協議會は二十七日午前十時半から二時間に亙り東京からの回訓を中心に熟議し問題が總會へ移つた後の戰術まで及んだが、事務局案たる總會議事進行方法は法理的に種々疑義あり、例へば特別總會は九月の通常總會までで消滅しその下に立つ十九國委員會も之に伴ひ消滅した筈と言ふ解釋が正しいので、日本は審議を盡すを眼目とし總會廻付さへも留保を確言するだけで只管實質的問題に關し充分趣旨の貫徹を期する方針である、小國の反對に對し

一、報告書さへ日本の行動を侵略として居らぬ
一、日滿關係の將來を見ば彼等の杞憂は自然消滅すべし
一、東亞平和保持上我が方針こそ聯盟規約の眞精神に合致するものなり

との意見に一致し牢固たる決意を以て小國を說得することとなつた

國際政治會議は帝國は絕對に反對
米露の力をかり強壓すれば
重大決意の外はない

【東京二十八日發電通】聯盟事務局側では總會後日支紛爭を一種の國際政治會議の審議に附託[illegible]を作製しつつありとの[illegible]が二十八日外務省に到着したが、右は九ケ國條約に基きアメリカを捲き込み又蘇聯邦國に關係ある故を以てソヴエツトを引入れんとの形勢にある、之に對し帝國政府は左の如き[illegible]に依り[illegible]代表部より[illegible]を傳つてゐる

一、滿洲國は九ケ國條約適用範圍外の第三國であり、而も[illegible]の行動[illegible]に又せざる事[illegible]九ケ國條約關係國會議開催の理由なし
一、滿洲國に關する國際會議は[illegible]場合に限られ列國の私議するは不可なり
一、帝國として容認し得る國際會議は[illegible]限り滿洲問題に就ては如何なる國際會議にも反對である

而し[illegible]聯盟が米、露の力を借り日本を[illegible]

理事會議長の總會干涉か
松岡代表は語る

【ゼネバ二十八日發電通】理事會で日支紛爭の議事濟むや松岡代表は退場後の理事會での感想を次の如く語つた

本日は沈默の模範を示してやる積りであつたが議長が若し總會が調査團を呼んでその意見を聽取したいと言ふならば呼ばせた方がよいと思ふと言ふ樣にことを述べたから默れての方針を強調する意味で一言留保を加へて置いた、總會が調査團を呼ぶか呼ばぬかを理事會議長が理事會に諮ると言ふは間違ひだ、之を問題とすれば理事會議長の總會干涉と言ふ重大問題になるのだが、實質的には日本に大した影響のないことだから默つて置いた、然し之は將來八釜しい問題になるのではないかと思ふ次第である

顧の聲明書に對する わが反駁文書
理事會に提出に決定

【ゼネバ二十七日發聯合】二十一日の理事會で發表した顧維鈞のステートメントに對する我反駁文書を二十八日の理事會に提出するに決した、二十八日の理事會は英佛正式代表か缺席してゐるので英はエデン外務次官佛はマツクリ氏が出席するので重視されず理事會は十分位で總會移牒に決定散會の見込みである

新規自治機關の代議員は全部民選
臺灣に於ける自治制度實施
總督歸任の上具體化に著手

【東京二十八日發電通】[illegible]中川總督は[illegible]拓務省も今改に著手せる譯である[illegible]かくて立案の中心は

一、新規自治機關の代議員は全部[illegible]
一、[illegible]活動に種々の[illegible]相當[illegible]も已むを得ず

[illegible]ある

中川總督東京出發
二百餘名の盛んな見送

【東京支局二十八日發】中川總督は臺灣統治狀況の上奏を始め諸般の政務の打合せが濟んだので愈々二十八日歸任することとなり零時半夫人[illegible]東京驛著、直ちに貴賓室に入り挨拶を受けたが永井拓相代理、[illegible]河田拓務次官、山本悌次郎、松木幹一郎、赤司初太郎、木下新、本山文平、樋口光吉、林熊徵の諸氏を始め代議士、實業家其他官民無慮二百名餘名と[illegible]して來り時ならぬ雜沓を來したが零時五十五分プラツトホームに出で午後一時發富士號に乘車、多數の見送り裡に下關に向け直行した

產金買上 値段引上げ

【東京二十八日發電通】大藏省發表、政府は產金買上値段を九圓三十七錢と改訂し二十八日より實施する事になつた、之は前回より四十七錢高で產金買上開始以來の最高價格で右標準爲替相場は二十弗四分三である

馬占山、蘇炳文の電報を發表
―聯盟に送つたと稱する―
華盛頓支那公使館が

【ワシントン二十七日發電通】ワシントン支那公使館は馬占山、蘇炳文以下滿洲に於ける十五名の支那將軍連が聯盟に送つたと稱する電報の內容を本日發表した、右は滿洲○○政府に對する反對は依然として存し現に百萬の義勇軍が反日抗爭を續けて居り、彼等將軍連は日本に對しては飽まで抗爭し滿洲よりその勢力を掃蕩する決意なる旨記せるものである

滿洲國公債の賣出協議

【東京二十八日發電通】東西シンジケート銀行團が引受で發行される滿洲國公債に關し幹事銀行興業銀行は廿八日午後二時より山一、野村、日興、共同、藤本、小池各證券業者を招致し賣出方法其他を協議の結果取扱ひ方法は總て國債並とし下請をなさざることとした

我回訓成文を議長に手交
小國筋の形勢
ます〳〵惡化

【ゼネバ二十七日發電通】松岡代表は規約第十五條の適用保留を明確にし理事會に於て審議を盡さざる事に對し遺憾の意を表明せる政府の回訓成文を二十七日午後四時デ・ヴアレラ理事會議長に手交し二十八日の理事會で披露方を要求した、而して我方は手續上の疑問を不問に附し聯盟の希望通り一切を一旦總會に委ね實質上の討議に最善を盡す事になつた、而して小國筋の形勢は却つて惡化し前途の見透しつかぬ有樣である

「聯盟最惡」の場合を豫想の本社の座談會
きのふ非公開で開催

「聯盟の最惡なる場合を豫想する諸問題」を中心とする座談會は二十八日午後二時から本社三階會議室に於て非公開のまま開催されたが參會者は浦澄陸軍高級參謀、鈴木海軍武官、沼川憲兵隊長、田中臺灣軍參謀、西澤市尹、土屋帝大敎授、原口統計官、竹藤峰治、石原幸作の諸氏、大澤本社主筆先づ起つて

ゼネバの聯盟會議の空氣が日本として樂觀を許さざる今日最惡なる場合を豫想し之に對する諸問題に付て處する意見を拜聽致したい

と開會の挨拶となし座談に移り午後五時會を閉ぢた、座談の內容に付ては秘密を要するものもあるので公開しても差支へない問題に付ては不日紙上に於て發表の筈である（寫眞は座談會）

が、二十九日山口にて令孃ナル子（寺內夫人）の墓に詣で香華を手向けたる上同日門司出帆の蓬萊丸にて歸臺の筈、尙山下翁は山口なる墓地參拜準備のため二十七日西下した

爲替管理の第一步
銀行個人間の思惑取引の報告をさせん

【東京二十八日發電通】政府は過般銀行間爲替取引の速報命令を發したが更に銀行個人間の思惑取引の報告をなさしむる方法を考慮中である、この點に關し大阪の關西銀行大會席上黑田次官も言明して居り近く實現すべしと見らる、而して右は商機の都合上不可能と見る向もあるが

一、一定金額以上の報告をなす
一、一定期限以上の先物取引を報告せしむ

等に依れば銀行の賣方相手を明示せずとも相當報告上の效果を擧げ得る譯である、結局之だけでは爲替管理には非ざるも事實思惑取引は減少するので實質的には旣に爲替管理に第一步を踏出したものと金融界では見てゐる

八十餘萬石を農林省買上

【東京二十八日發電通】本月八日買上を決定した第一回內地米買上は僅か十八萬三千石に過ぎなかつたので農林省は殘り八十一萬七千石を買上ぐることとなつた

第二回內地米買上は不成績

【東京二十八日發電通】第二回內地米百萬石買上に付きさる二十二日から二十六日までの申込高は僅か五千八十六石と言ふ大不成績で、その理由は買入價格發表後米價が騰步調を辿つたためである

大量の丸糯を大和丸で移入

【大阪二十八日本社特電】丸糯も愈々出廻り二十七日入港の大和丸で大量移入されたので頗る活氣を帶びて來たが二十八日は期米高に更に買氣をそそり沖の八圓七十錢の聲を聞き六十五錢まで出來た買氣は更に高値を見せ十圓實現を期待してゐるが果してそれが實現するか否やに到る疑問であるとしても押目を買はんとする氣配濃厚に動いてゐる

一弗臺に逆轉した爲替市況は休日中入電の米日爲替反落を受け氣配又復軟化し對米寄付二十弗四分三引二十一弗丁度買で何れも三ポイント方安を唱へ商內は十一月物二十弗十六分十三で外銀筋間に少額の手合があつた、正午頃の氣配は變らずを唱へてゐる

シナチク

二十六日の午後三時半から鐵道ホテルで近頃稀な變つた結婚披露宴が行はれた、新郎は臺北高商敎授新里榮造君、新婦は臺北一高女出身の高尾まつ子孃、媒酌人は切田高商夫妻と臺銀の山本峠人君夫妻で來賓は百二十餘名、特に註文に依つて背廣其他の平服であり新郎新婦でさへ日常著用の背廣と洋裝であつた▲式は先づ音樂から始まり樂器はピアノ、ヴアイオリン及びセロの三曲合奏でセロの彈き手は外ならぬ新郎その人、新郎は外語京大、上野音樂學校夜學部をそれぞれ卒業し、其の上高文もパスして居り、高商では經濟原論とフランス語を擔當して居るが同時にセロでは名手といつて好い程の腕前で所の道では正に臺北一と目されて居る天才音樂家でもある▲この音樂の後で山本媒酌人の挨拶や宗田一高女校長の來賓代表祝詞などあり、終つて開宴となつたが席の中央に飾られて居た結婚菓子二個、これは可なり高價なもので迚も美しい大きいものだが、それに新郎が手を觸るるや否や給仕人がそれを手際好く切つて來賓に配る飲みものは果物の汁等でつくつたカクテール、無論アルコール一切拔きのもの▲皿に盛られたものは鐵家司廚長心づくしのサンドウヰツチ其の他のアツサリしたものばかり、斯くて時機を見計らつて林熊光君の釆配で一同菊汁の乾杯で新夫婦の幾久しき契りと前途を祝福し、これにて一切の式を終つて散會したのが午後四時半、全く近來珍らしい簡素で且つ清楚な見本的披露宴であつたといふ

民政黨の東海十一州大會
現內閣の支持を決議

【名古屋二十八日發電通】議會開會を後一月に控へ民政黨東海十一州大會は若槻總裁始め松田、小川中島の本部特派員を迎へ二十八日午後一時名古屋市公會堂で開催、會場は開會前早くも滿員の盛況である、定刻開會左の如き決議及び宣言をなしたる後陛下の萬歲を三唱し若槻總裁の演說あり盛會裡に散會

決議

一、非常時局に鑑み我黨は現內閣を支持し國難匡救の實現を期す
一、貨幣價値の急激な動搖を防ぎ過度の通貨膨脹を防止す
一、爲替相場の動搖を防ぎ安定を期す
一、財政、稅制、行政の根本改革を行ひ歲計上收支の均衡を保つの方策を斷行すべし
一、自由主義經濟機構より生ずる弊害を除去し、產業の國家統制を期す

牧野內府 園公を訪問

【興津二十八日發電通】一木宮相牧野內府の訪問說を傳へらるる折柄牧野內府は二十八日午前九時十五分大船發興津に西園寺公を訪問した

露、波不可侵條約調印

【モスクワ二十八日發電通】ロシヤ、ポーランド不可侵條約は二十[illegible]により調印された

朝日丸より

（來航）門司發後季節風の影響にて愉快なる航海を續け二十九日午後十[illegible]時三十分港外著の豫定、小濱內務局長夫妻、小倉敬次郎、小松吉一氏其他多數（二十八日著無電）

神戶爲替軟化

【神戶二十八日發電通】週末二十

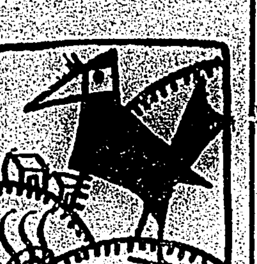
七十歲以上の御老人樣方へ謹告致します
豫て建築中の榮町角の店舖も落成致しましたので特に皆樣の爲めに明三十日午後一時より四時迄の間にゆるゆる御觀覽を御願申上度御案內に代へ紙上を以て謹告致します
株式會社 菊元商行
重田榮治

印入タオル調製
專門タオル卸 臺北市京町二丁目 山陽商會 電話四〇五五番

齒科 口腔科 杉山醫院
台北市京町二ノ二四 電一七七二番

耳鼻咽喉科 宮島醫院
入院室完備 台北市京町二丁目 電話三六六四番

淋病梅毒外科 婦人性病科 田和皮膚科
梅毒血液檢査毎日施行 診察朝ヨリ夜十時マデ
台北市西門町三 壽小學前 電話二九五一番



烏來蕃社行（四）

鬱蒼たる原生林

馬鹿にならぬ鮎、鯉の漁獲

九皐生

都會の煩雜な生活からウライに來てみれば全くの仙境だ、溫泉場の附近一帶は見渡す限り闊葉樹の原始林で蕃社の附近には蜜柑、桃、梨などが植られ、長閑な平和郷である、吾々はウライのやうな廣大な原始林をみたことは今度がはじめてであつた、この原始林は溫泉場附近と蕃人保留地を除くの外は全部三井合名の事業地である、殊に面白く感じたことは三井の事業地となる前に明治三十一年、大和の森林王土倉龍次郎氏が臺灣總督府から一萬甲歩の森林を三百年の年期借地を受けたことだ、恐らくこの年期借地三百年といふ永久的の借地は臺灣としては空前絕後のものだらう

× × ×

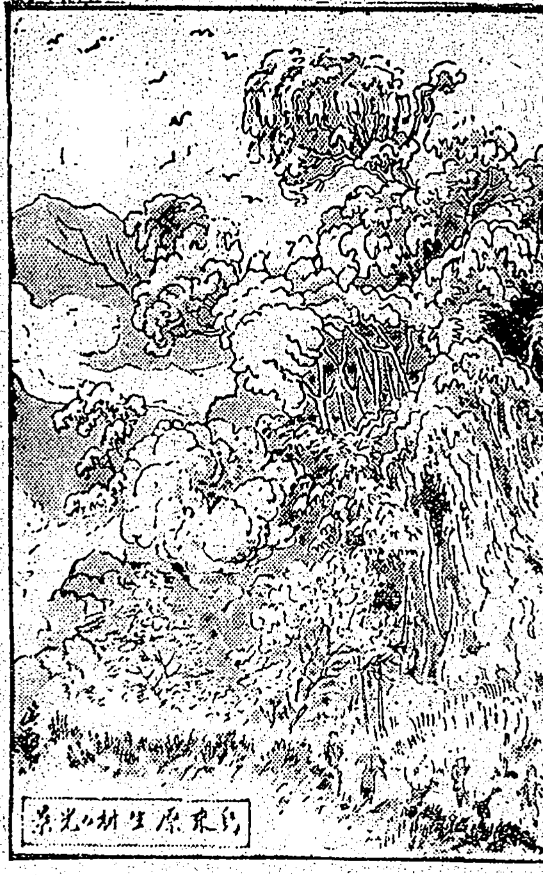
土倉氏は三百年の借地に力を得て土匪の跋扈時代にも拘らず明治三十二、三年頃ウライ上流の檜材の伐木作業を開始した、これが又臺灣の伐木作業の嚆矢でこれに倣つて藤田組が獅大山の伐木作業を開始したものだ、とは其の當時を知る人の話しである。ウライの産業は何といつても山林事業である、天下の三井ではウライ附近を中心に約三萬甲の森林を持ちこのうち年々三百甲づつを伐採し炭坑の坑木や、鐵道の枕木、木炭など數十萬圓を出し伐採跡地には檜、內地杉、闊葉杉、松などの有用樹物を植付け永久に事業が出來るやうにしてゐるが現在の伐木は三人の者に下請させ其の石數に應じて買上ぐる方法を採用し、材木を出すために廢興からラハウまで一哩のトロを敷設し材木其他の運搬と旅客の運搬に當て一擧兩得の方法を講じてゐる

× × ×

山林に次での大きな産業は河川漁業だ、このウライ蕃地の山奥まで新店溪の鮎は[illegible]水に泳いで溯上しうまい苔をウンとたべて產卵期には再び新店溪に下るが蕃人等の鮎、鯉の漁獲高も決して馬鹿にはならぬ、夏期の盛んな頃には一人で一日に三、四圓の漁獲をなすといふ素晴らしさで溫泉宿で食べる鮎の鹽燒きなどは素敵にうまいものだ、其他米も出來、果物も出るが鋤燒きなどの材料になる比較的高級な蔬菜類が出ぬのが殘念とされてゐる、ウライに行つて最も目につくのは內地烏が無數に居ることだ

× × ×

「ウライ」は漢字で書けば「烏來」即ち「カラスキタル」であるがこれについて面白い挿話が傳へられてゐる、佐久間大將が總督時代一日ウライに清遊した、ところが溫泉場一帶の原生林には內地ならカラスが無數にゐる筈だのに不思議や此地には一羽のカラスもゐない、そこで佐久間總督はウライ發展のためにわざ〳〵內地から本物のカラスを取寄せて放飼したところ果せる哉この原生林がカラスの棲み家となり今では夥しく繁殖し、溫泉場附近に集り、浴客に十二分の內地氣分を味はしてゐる、果してこの說が眞であるかどうかは保證の限りではないが「烏來」の名稱は內地人にはとてもよい感じを懷かせるに充分である。



烏來原生林の光景

屏東飛行隊の伊藤少尉

哈爾賓で行方不明

廿六日の戰闘中、機影と共に消ゆ

【屏東電話】飛行八聯隊第二中隊附伊藤盟少尉は六月同隊より滿洲に派遣された唯一の出征者であるが同少尉は二十六日ハルピン附近で交戰中機影を沒し行方不明となつて捜査中の旨二十七日夜同隊本部へ入電があつたので同隊では直ちに派遣部隊へ詳細な照會電を發した返電は未だ來ないが少尉は屏東で現夫人と結婚し三歳と當歳の二兒がある

如何なる場合にも

夫は潔かつたと信じます

とけなげな夫人、淚の言葉

右の報を耳にして留守の官舍を訪れ取敢ず見舞を述べる記者に夫人は語る

私は屏東で育ちましたので此方の小學校を經て臺南の女學校を終へ屏東で結婚致しました父は安野と申しまして土木事業を致してゐました、父も六月中滿洲へ[illegible]ます、元より出發の時から覺悟はしてゐますので戰死の報なれば別段のことはありませんが行方不明では心許なく思ひます、私は伊藤が如何なる場合でも必ずいさぎよかつたであらう事を信じます

といささかも取亂した樣もなく語つてゐたが流石に眼には冷たく光るものが見えてゐた

見舞品贈呈

本社社長から

【屏東電話】増田屏東支局長は本社社長の命をうけ同少尉の留守宅を訪れいさゝかの見舞品を贈つて家人を慰めた

我が偵察機行方不明

【チチハル廿七日發電通】伊藤少尉操縱の偵察機は二十六日午前九時札蘭屯附近で吹雪のため行方不明となつた

下士官から將校試驗パス

聯隊長以下氣遣ふ

【屏東電話】前記伊藤少尉（三〇）は熊本聯隊の入營志願兵で大刀洗飛行四聯隊に入り同隊より現隊へ下士で轉營した優秀な青年將校で最も難事とさるる將校試驗をパスし本年 月少尉に任官したものであるだけ屏東本隊でも値賀聯隊長以下その行方を氣遣つてゐる

蕃地小作人の水稻品評會

新竹郡蕃地馬武督農林株式會社所有地內小作人水稻の毛品評會及褒賞授與式並に會社區域內の小作人を以て組織せられた向上會（馬武督區）の發會式は二十五日午後二時半から同社々員小作人百五十餘名出席佐倉社長の開會の辭宮崎郡技手の審査講評褒賞授與に次ぎ伊藤郡守の訓示來賓關西庄長の祝辭受賞者總代羅國霖氏の答辭があつて閉式小作人と共に簡單な食事をとり五時半散會したがこれより先午後一時から農事講話會あり阿部技手より茶業改良宮崎技手より農業經營の合理化と地方的特產に對する栽培上の注意及び堆肥豚舍の改良に關する講話があつた

臺南第二聯隊の軍旗祭　上段は分列行進と下段は餘興中の呼物滿洲のロボットを前にして日支代表の一大論戰は時節柄大喝采

共婚法の恩惠に

浴する者は十五組

昭和四年以來の臺中市の調査

【臺中電話】內臺共婚法が發布になつたので公に結婚出來ることとなつたものが臺中市內に幾組あるかを調べて見ると去る昭和四年以來のもの十四組外に本島人男で內地へ正式入夫手續をとつてゐるもの一組あるだけであるがいよ〳〵正式に結婚出來るものとなればこれまで內緣にしてゐたものでも屆け出をするものもあるだらうと豫想されてゐる。尚臺中市內で內臺共婚の主なるものを擧げると錦町の博愛醫院主張深泉氏、櫻町の齒科醫陳水河、錦町二の黃鍵飛氏等である

高雄入港の

北上慰安會

運動會や交驩角力で

童心に歸つた水兵さん

【高雄電話】高雄碇泊中の軍艦北上乘組員は二十八日午前十時から西子灣グラウンドで慰安運動會を開催したが市役所から泉助役以下職員出席して種々斡旋につとめ數百の海の猛者連は無邪氣な童心に歸つて二人三脚パン喰競爭其他十種の競技に打興じ正午頃和氣藹々裡に終了したが、二十九日も引續き開催の筈、尚同日午後一時からは州廳主催で軍艦乘組員對州廳、築港を中心とする地元角力選手の交驩角力が催されこれ亦非常な盛況を見た

慰勞浪花節

【高雄電話】二十七日高雄に入港した軍艦北上の乘組員慰安のため高雄市では同夜艦內にて浪花節を催した

莿桐脚の

死體解剖

他殺と判明

數回に亙り報道された莿桐脚橋下の死屍は愈々二十七日午前中係犯人等現場立會の上臺中醫院檢屍外科部長の執刀に依り解剖を了し同時に該死體は遺族に引渡された死因は他殺で原因は色情の關係だと云ふ事は察せられた通りである

高雄市新樂園に

賣店が又出來る

但し來年正月中旬まで

【高雄電話】敷地問題でゴタ〳〵を續けてゐる高雄市の新樂園賣店は某有力者が一千八百圓で買取る事になつて去る八月末に全部引拂ふ事になつてその當時五六の人々は賣店を引拂つたのであるがその後買手が約束を反古にしたので入るべき金が入らなくなつたので殘りの

賣店は そのまま營業を續けながら今日に及んでゐるが、時恰も年末も近づき商人としては大事な書入時になつたので先に引拂つた賣店主ももとの古巢に引返して商賣を初め出したので賣店は又復活の狀態となつた、そこで商銀本店では何時迄も問題が未解決のまま遷延する事は困ると言ふ所から賣假者たる高雄商工會に對しこれが

解決方 につき更に來月交渉を始むる模樣であるが年をへてゐる今の場合であるから商工會でも直ちに解決の仕樣もなく結局本年中は現在のままで推移するものと見られてゐる、尤も商店側では買手がなくても明年一月中旬には引拂ふと言つてゐる相である

鰹節や繪本を

蕃童へ贈る

外山守備隊司令官が

外山守備隊司令官は過般夫人同伴屏東郡蕃地サンティモン社を視察したが其の蕃童教育の實況等には特に興味を持つた模樣であるが二十五日突然同司令官より當時の東港屏東農業學校配屬將校松本大尉宛大荷物が屆いた、開けて見ると蕃人や蕃童への記念品大鰹節二十數本に兒童用繪本其他數百册で大尉は直ちに警察課へ傳へたが翌日此の意外な贈り物を受けた蕃社では大の歡びで蕃童等は大ニコニコであつた

臺中州の

水害復舊補助費

十二月中には指令に接せん

【臺中電話】臺中州土木課では今夏の大洪水による州下各地の堤防橋梁等の災害復舊調査をなし國庫補助を受くるもの三十餘ヶ所街路費十八萬餘圓は督府の補助を得べく設計書を添へ目下申請中であるが十二月中旬迄には補助指令に接すべきも年末でもあるので工事に着手するのは八年一月中頃となるであらう

我等の聯隊・軍旗 NO.2

軍旗祭を迎へて

臺南步兵第二聯隊寄

▲佐久間總督の訓示

臺灣步兵第二聯隊に軍旗を授けられ將校以下一同謹で聖勅を奉じ益々臺灣守備の任務を完うし以つて軍旗の光輝を發揚せんことを期すべし

第三、皇族の行啓

聯隊には左の如く竹の園生の御方々の行啓を辱ふし其の都度御手綱を賜はつた榮譽、榮譽は數々の本榮として其の光榮を物語つてゐる

（イ）明治四十一年十月二十五日 閑院宮載仁親王殿下

（ロ）大正九年四月二十一日 閑院宮載仁親王殿下

（ハ）大正九年八月二十八日 北白川宮成久王殿下

（ニ）大正九年十月二十五日 久邇宮邦彥王殿下同妃殿下

（ホ）大正十二年四月二十一日 皇太子殿下

（ヘ）大正十四年六月 日 秩父宮雍仁親王殿下

（ト）大正十五年四月十日 高松宮宣仁親王殿下

（チ）昭和二年十一月一日 朝香宮鳩彥王殿下

（リ）昭和二年五月七日 久邇宮邦彥王殿下

（ヌ）昭和六年六月十三日 賀陽宮恒憲王殿下

第四、討伐

聯隊創立以來大小幾多の討伐に參加する事前後、蕃社事件に至るまでの前後實に八回其の間將校四、准士官一、下士官九、兵六十六名合計八十名に達する先輩を失つた、以下各事件毎に其の概要を述べる

（イ）七腳川社討伐

明治四十一年十二月十四日花蓮港廳管內七腳川社蕃反抗し隘勇線を突破し警察官を殺傷した、花蓮港大隊から取敢ず一小隊を急派したが是又十五日包圍せらるるに及び杉村聯隊長は自ら第一、第二大隊から一ヶ中隊を編制し其の外機關銃一小隊、山砲兵一中隊及び第一守備隊から編成した步兵一中隊、山砲兵一小隊宜蘭花蓮港守備隊を併せ指揮し警察隊と協力して十二月二十一日攻擊を開始せしも[illegible]七腳川社及其の附近の討伐[illegible]一其の目的を達したので[illegible]隘勇線の完成等のため[illegible]二年四月に至り其の編成が解かれ各地に歸還した

（ロ）[illegible]社討伐

明治四十二年四月臺東廳管內[illegible]社蕃蜂起し臺東支廳を包圍し支廳長以下を殺害した依て直に臺東分遣中隊を派遣し討伐せしむると共に別に第二大隊から一中隊を編成し五月二十五日臺東に向ひ示威行軍を行なつた、かくて間もなく各々其の目的を達したので六月はじめ皆其の屯營に歸還した

（ハ）ガオガン蕃討伐

明治四十三年臺北第一守備隊に於て「ガオガン」蕃討伐を實施したので七月七日第三中隊を同月二十二日第一大隊本部及第一中隊を夫々宜蘭方面に派遣し第一守備隊司令官指揮の下に各所に轉戰十一月六日歸還した

（ニ）宜蘭方面の討伐

大正二年第一守備隊に於て再び宜蘭方面の討伐を實施するに際し我が第二大隊全部之に參加のため[illegible]月 十日出發第一守備隊司令官の部下に入り各地に轉戰約二ヶ月[illegible]歸還した

新竹州州稅

徵收好成績

新竹州に於ける昭和七年度後期分州稅徵收成績は左の如く調定額二十一萬一千九百五圓に對し徵收額二十萬七千三百八十一圓、未收四千五百二十四圓、徵收步合九割七分八厘にて前年同期に比し一分八厘の好成績を示した

	調定額	收入額	收入步合
新竹市	四三、四〇八	[illegible]	[illegible]
新竹郡	[illegible]	[illegible]	九八五
竹東郡	一七、一〇四	一七、一八八	九九二
竹南郡	[illegible]、七八七	[illegible]、五〇一	九六五
苗栗郡	[illegible]、二二七	[illegible]	九九四
大湖郡	六、八三一	六、八二五	九九六
稅務課扱	五七三	[illegible]	七〇
計	[illegible]	[illegible]	九七二
桃園郡	[illegible]、四九一	[illegible]、一二七	九九五
中壢郡	[illegible]、二〇九	[illegible]、八九八	九九三
大溪郡	一三、六一九	一三、五〇四	九九四
出張所扱	五七三	四三五	[illegible]
計	[illegible]、八九二	[illegible]	九八七
總計	二一一、九〇五	二〇七、三八一	九七八

鹿麻產內埔子間

保甲道路

復舊を陳情

【嘉義電話】嘉義郡竹崎庄鹿麻產內埔子間の保甲道路は嘉義市水道鐵管埋替工事のため散々に破壞され交通上大いに不便を來してゐるので二十八日鹿麻產保正劉紅氏外六十名連署して嘉義郡に陳情書を提出しこれが復舊方を嘆願した

拓務功勞者

高雄州推薦者

【高雄電話】拓務省では今回移植民祭に海外拓殖事業功勞者調査をなす事となり高雄州にも該當者についての照會があつたので州當局では今日の高雄州をなすに至つた先覺功勞者として荒井泰治、古賀三千人、杉本音吉、大塚與一、中村一造、平山寅次郎、阿久澤直哉の諸氏を推薦する事になつた模樣である

今川知事

けふ歸廳

【臺南電話】今川臺南州知事は林文書課長と共に二十七日午後九時一分臺南驛發列車にて澎湖島の視察を終へ歸北の平塚總務長官を迎へ、虎尾に一泊二十八日二水驛まで長官を見送りそれより斗六郡の道路視察をなし二十九日午前十一時四十九分着列車にて歸廳すると

◆◆◆ 桃園 ◆◆◆

郡守初巡視

新任松尾桃園郡守は來る二十八日より左記の日割を以て管內初巡視を行ふ▲二十八日 大竹庄役場、南崁派出所、南崁公學校、南崁農業專修學校▲二十九日 新庄子派出所、蘆竹公學校、坑心派出所、大園公學校、大園庄役場、大園分室、竹圍派出所、竹圍公學校▲三十日 龜山庄役場、龜山派出所、桃園街役場、龜山公學校、桃園小學校▲十二月一日 大湖公學校、大湖派出所、八塊庄役場、八塊派出所、埔子公學校、小檜溪派出所▲二日 茄苳坑派出所、牛角坡派出所、埔頂派出所、埔頂公學校▲三日 坑子派出所、坑子公學校、中路派出所

信用組合監査

郡下に於ける信用組合の定期事務監査は左記の日割を以て松尾郡守、村上庶務課長、小松商工主任等が交々出張監査中である▲二十六、七、八三日間大園信用▲二十九、三十兩日間埔子信用▲十二月一、二兩日龜山信用▲八、九兩日竹圍信用▲十二、十三兩日八塊信用▲十四、五兩日南崁信用

列車に轢かれ

バラバラ自殺

豐原郡內埔庄牛稠坑で

【臺中電話】二十七日午後三時四十分頃臺中州豐原郡內埔庄牛稠坑の鐵道線路を線路工夫謝文質が巡視に通行すると年齡二十歲位の一本島人青年が胴中から見事二つに轢斷され、胴體の方は約八十間も引づられ見るも無殘な轢死をとげてゐるのを發見、その筋へ屆け出て取調べの結果豐原郡潭子庄[illegible]（二〇）と判明したが父母及び友人五人にあてた名刺に書いた遺書あり覺悟の自殺であるらしい

厭世自殺

腦病と貧乏を苦にして

【嘉義電話】嘉義郡新港庄海豐厝四八一何城（五〇）は二十八日午前十時頃自宅裏の井戸に飛込み自殺を遂げた、原因は本年五月頃より腦病に罹り全治の見込みない上に生活難を來し前途を悲觀しての厭世自殺である

遭難船員ら

內地へ歸還

【高雄電話】既報南洋で遭難し發動機船第六甲丸に救助されて本月二十日安平港より高雄に送還され以來高雄市無料宿泊所內に收容中であつた神福の漁船第一重寶丸の遭難船員山口知德外十七名は內地船主と交渉の結果一兩日前全員の旅費が到着したので二十八日高雄出帆の基隆經由內地に向ふ事になつた

蘭陽三郡の

徵稅成績

【宜蘭電話】蘭陽三郡下に於ける本年度後期分の州稅徵收成績は戸稅七千七百七十五圓餘、營業稅二萬二千九十九圓餘及び雜種稅九百九十一圓餘で、これを前年同期と步合比較をして見るに三稅共本年度の成績向上してゐる

新竹郡の

實習地品評

新竹郡にては農業教育刷新の爲二十八日から左記日割に依り學校農業園の現地品評會を開催すべく審査員は中原視學及び宮崎技手、批評會參加者は審査員に各學校長、農業主任、開催學校職員全部各街庄長、街庄產業技手等であると

△二十八日新埔公學校、枋寮同照門同△廿九日關西農業專修學校、關西公學校△三十日湖口農業專修學校、湖口公學校、△十二月初旬南港、新社、貓兒錠、六家、香山、員水各公學校

小額融資の

新規貸出決定

三萬圓に對し適當に査定

【臺南電話】臺南市細民の小額融資は其後各信用組合を通じて貸出を開始してゐるが總額十萬圓には尚餘力があるので過日來新規申込に對する貸出について市當局に於て取纏め中であつたが二十八日決定したのは和洋雜貨商組合で申込の結果臺南興信社を通じて貸出すことになつたが申込金額は三萬圓に達してゐるのでこれに對して興信社が適當に査定貸出を開始すると

鳳林支廳下

消防壯丁團

檢閱式

【花蓮港電話】鳳林支廳消防組、保甲、蕃社壯丁團十七團六百九十五名の檢閱式は十二月四日午前九時から鳳林公學校校庭に於て行はれるが、花蓮港からは今井廳長、山下警務課長臨席の筈で左記の順序で擧行終つて午後一時から運動會角力が催される

八時四十五分集合、國旗揭揚、九時檢閱開始、ポンプ操法、分列、審査報告、優勝旗授與點檢官講評、廳長告示、來賓祝辭、國旗降下

前科六犯の

老鰻逮捕

【嘉義電話】嘉義市南門町六の二五無職前科六犯許[illegible]（三二）は去る三月十六日詐欺賭博罪を犯したまま逃走し目下捜査中の注意人物

洗濯屋の惡事

【屏東電話】屏東街久田洗濯店雇人文取鹿兒島生れ既所國重（三七）又は道岡と名乘る男は本年三月頃より同店に雇はれたがとんだ喰せ物で一般顧客の衣類其他手當り次第に入質し集金を詐取しては飲食に耽つてゐたが發覺しさうになつたので高雄山街に入込んだ所を同郡警察課員に探知され取調べ中で河野同郡刑事は二十八日屏東街

臺銀支店設置に

出北陳情せん

彰化實業協會長外三氏が

【臺中電話】彰化實業協會長近藤衛之助、副會長呂世明、[illegible]金山の四氏は彰化街へ臺銀支店設置運動について二十八日夜上り急行列車で出北したが二十九日朝督府、臺銀本店等を訪問出來るだけ早く支店設置を懇請する筈

警官へ贈賄

叱られて逃る

新營の料理屋檢擧さる

臺南州新營郡新營街[illegible]營業者呂田右は[illegible]三名に對し賄賂せんとして[illegible]現金を置いて逃つたが[illegible]和五年十二月中大震災の爲め危險家屋となつて數回修繕を命じても聽かぬので七月中營業停止を喰つたが今度は數名共同で此程修繕を終り開業早々無免許の女數名を稼がせてゐる事がある醜本人は臺南市新町にても貸座敷を經營してゐると

宜蘭壯丁團聯

合運動會

【宜蘭電話】十二月四日午前八時より宜蘭農林學校校庭において郡下一街四庄の壯丁團の聯合運動會を兼ね定期檢閱が宗像警察課長指揮の下に盛大に行はれる筈

宜蘭病院の

便所修繕

【宜蘭電話】宜蘭醫院の病棟外科病及び便所等殆ど全部に亘り増改築の必要に迫られてゐるのだが財源の都合上とあつて本年は總督府の直轄で二千五百圓の工費をもつてその內で最も腐朽甚だしい一二等病棟便所三等病棟便所の修繕をする事となり目下工事に着手の準備中おそくも來春迄に竣功の見込である

平塚長官

廿八日虎尾發

歸途につく

【虎尾二十八日發電】澎湖視察を終へ高雄に着いた平塚長官は二十七日午後六時高雄發同十時虎尾着、日糖の歷地理事、永井蔗業部長らの出迎へを受け一泊、二十八日午前八時日糖工場を視察九時四十分虎尾發十時四十六分二水着急行で歸北の途についた

人事

▽貞方大屯郡守　二十八日南屯庄へ出張（臺中電話）

大阪 優良商品 印刷インキ製造 オフセット版、石版、凸版、新聞輪轉、平台版、寫眞版、タオル用、印刷機械其他材料 大阪印刷インキ製造株式會社 出張所 臺北市[illegible]

電燈照明器具 照明器具何でも御用命下さい專門で信用ある 合名會社 北中製作所 大阪市南區谷町六丁目 電話東八三五、五七七 型錄進呈（店內採用に限）

冬季歳末賣出用品 裝飾材料 賣出用品 花環徽章 値札紙 現金問屋 大阪 平野高正堂

ハギレ卸 人絹 朱子 モスリン ナフトル 四綾 綿ネル 新規開業者ニハ親切御指導 商報進呈 中上升

庄 津村合資會社 大阪市南區[illegible] 振替大阪一三八三三番

金儲の大將 專賣特許 自働菓子撒機（型錄進呈） 池原鑄造所 大阪市西成區旭南通五丁目

昭和八年 新年エハガキ 型錄進呈 見本要求（店名刷込） 大阪市東區平野町 卸問屋 初田屋商店 電話本局三四七四番

ナイト印の ワイシャツ カラー 各地有名洋品店にあり 大阪東區南久太郎町四丁目心齋橋筋角 合名會社 柳田シャツ製造所 電話船場一八九〇 振替大阪一三九六一

齒科醫毛の拔けぬ 敷島齒ブラシ 各種ブラシ、セルロイド洋品製造卸 通信取引歡迎 大阪東區南久寶寺町二丁目 要三彌三郎

羽子板と正月物品揃 問屋 大阪市南區順慶町四丁目 中佐總本店（型錄進呈）店名刷込の方に限

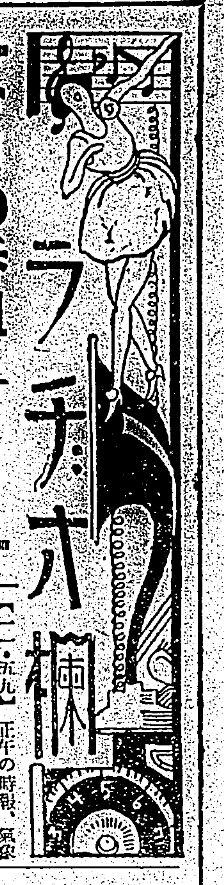
手袋 靴下 內外向綿毛縮皮 相場表進呈 六新商店 大阪此花區上福島中二丁目 電話福島一一二八番 振替大阪五五六〇六番

大阪 仕入總覽 大阪業界優良百貨商工業者一萬餘名を網羅す 仕入案內書 五百頁 一冊一圓 大阪商工新報社

名入萬年筆 エミネント チェリー 萬年筆發賣元 信永堂製作所 大阪市東區

アサヒ地下足袋 十一文半迄 足五十二錢

防寒防水 大阪九五 カタログ進呈 本部



今日の番組

—J・F・A・K—

十一月廿九日(火)

午前の部

【五・三〇】國際放送ゼネバより中繼「國際聯盟會議に關する講演」在ゼネバ各新聞通信社特派員(日日)今尾、(朝日)古垣、(時事)長谷川、(報知)西村、(電通)及川、(聯合)加藤

【六・三〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、今日のお天氣のお知らせ、臺北測候所發表

【八・〇〇】全國氣象通報(東京)

【九・三〇】家庭百科問答＜健康體の者で多量に飲酒した時吐血する▽五歳の少女左足が動かせない

【一〇・一〇】(臺北)解說第一高等女學校、高良節△かはりライスもの三種、一、ライスドフエナンセール二、ハヤシライス三、ベジタブルライス△これから喜ばれる溫い飲物五種一、ジンジヤーポンチ二、ホツトレモン三、アツプルドリンク四、ポートワインポンチ五、ココアコージアル

【一一・〇〇】日用品小賣値段臺北市西門市場發表、臺南市西市場發表

午後の部

【一一・五九】正午の時報、氣象通報(臺北のみ)臺北測候所發表

【〇・一〇】放送局編輯ニュース

【〇・三〇】晝間娛樂時間(レコード演奏)臺灣音樂一、御出遊(月兎碧雲)二、有人深栢見納憐(瓊瑤瓊仙)

【一・〇〇】氣象通報(臺南のみ)臺南測候所發表

【五・〇〇】子供の時間(東京)「未定」

【五・二〇】子供の新聞(東京)關屋五十二

【五・二五】家庭講座(臺北)「家庭生活の合理化を目指して」三井たま

【五・五五】カレント・トピツクス(東京)ハロルド・パーマー

【六・〇〇】子供の時間(臺北)、子供圖書館ニュース子供のための「昆蟲學」のお知らせと、色々な蟻のおはなし、總督府圖書館上森大輔

夜間の部

【六・三〇】講演(東京)「未定」

【七・〇〇】掛合噺(東京)(臺北のみ)「未定」

【七・〇〇】常磐津(臺南のみ)「千代の友鶴」淨瑠璃豐澤閣市太郎、同同秀奴、同同小喜多、三味線同政榮、同同才三

【七・三〇】臺灣音樂(臺北)北管「放曽」臺北華英社團員

【八・〇〇】長唄(大阪)名曲定期演奏、杵屋寒玉ほか

【八・三〇】浪花節(清酒白鹿納入元辰馬商會提供「天野屋の義心」敷島大藏

【九・〇〇】連續浪花節(清酒白鹿納入元辰馬商會提供『上州の劍神』(第三席)敷島大藏

【九・三〇】時報、氣象通報臺北測候所發表、臺日ニュース(臺北のみ)放送局編輯ニュース(臺北のみ)臺南新報ニュース(臺南のみ)公示事項告知事項、明日のプログラム發表

ながうた

—大阪—【午後八時より】—

名曲定期演奏(第八回)
操三番叟
—柳絲引御攝—

唄【吉村伊四郎　吉村伊千三郎　吉村辰三郎】

三味線【杵屋和吉　杵屋榮次郎　杵屋和八】

笛　住田又三郎

小鼓【望月長太郎　望月彦次郎】

大鼓　望月彦太郎

太鼓　堅田新十郎

此の曲は嘉永六年二月大阪から下つて河原崎座に出勤した嵐雛助が「柳絲引御攝」と題して操人形の三番叟を踊つた「操三番叟」の名の生じた所以で、作品者は杵屋彌十郎であつたが、その後多々訂正をほどこしたものである

浪花節(臺北)

【午後八時三十分】

(清酒白鹿納入元辰馬商會提供)

赤穗義士傳の内

天野屋の義心

敷島大藏

元祿の快擧のかげにかくれて一七士のうしろ楯となつて「天野屋利兵衞は男で御座る……」の一席である(寫眞は敷島大藏)

連續浪花節(臺北)

【午後九時より】

(清酒白鹿納入元辰馬商會提供)

▼上州の劍神(第三席)

敷島大藏

劍をとつては他にならぶものなき劍神樋口十郎左衞門の第三席である

子供の時間(東京)

【午後五時二十分】

關屋五十二

子供圖書館ニュース

(臺北)【午後六時より】子供のための「昆蟲學」のお知らせと

いろいろな蟻のおはなし

總督府圖書館　上森大輔

晝間娛樂時間

【午後零時三十分】(臺北)

▼臺灣音樂

一、御出遊【月兎　碧雲】

二、有人深栢見納憐【瓊瑤　瓊仙】

常磐津(臺南のみ)

【午後七時より】

▼千代の友鶴

淨瑠璃　豐澤閣　市太郎

同　同　秀奴

同　同　小喜多

三味線　同　政榮

同　同　才三

臺灣音樂(臺北)

【午後七時三十分】

▼北管　放曽一幕

臺北華英社團員

カレント・トピツクス(東京)

、(英語のニュース)

【午後五時五十五分】

◇…ハロルド・パーマー…◇

家庭講座

【午後五時廿五分】(臺北)

家庭生活の合理化を目指して

三井たま

近頃は合理化が一種流行語の樣になつて、いささか古い感じがするが、これが流行となるとなかなかむづかしいものである、家庭生活の合理化とは、時、金及び勞力の浪費をなるべく少なくして最善の生活をなすにありといふ定義を知つてゐても、さて住居を思ひ切つて改めることも困難であり、婦人の和服を洋服に變へることも斷行出來ず、一番手數のかからない白米を胚芽米にかへる事すらも小さい時から食べ慣れた食物は容易にかへられるものではない、けれども我々は正しき認識のもとに強い信仰と希望とに根ざして立ち上る必要を感ずる、いたづらに思ひめぐらしてゐる場合ではない、どんどん實行に移して時代の要求を充たし、精神的にも物質的にもすべての浪費を省き、節約して得たる能力、金、時、勞力等を利用してこの行詰まつた都會に農村に手近かな奉仕をすることが出來たらどんなにうれしき事であらうかといふ事を說かれるのである

ゼネバよりの非常時國際放送

【午前五時三十分】

▼國際聯盟會議に關する特別講演

今日の講演は各新聞社の特派員たちが放送する

(東京日日)今尾

(東京朝日)古垣

(時事)長谷川

(報知)西村

(電通)及川

(聯合)加藤

家庭料理獻立

【午前十時十分】(臺北)

臺北第一高等女學校　解說　高良節

▼かはりライスもの三種

一、ライスド・フエナンセール	三人前
鷄肉	三〇〇瓦
馬鈴薯	二個
人參	一本半
玉葱	一個
トマトケチヤツプ	大匙十二杯
パセリ	八枚
スープ	〇、四五立(二・五合)
味淋、醤油	
バター	大匙一杯
メリケン粉	小匙二杯半
鹽	少々
胡椒	少々
白米	〇、九立(五合)
二、ハヤシライス	
牛肉	三〇〇瓦
玉葱	二個
馬鈴薯	二個
炭酸元	少々
トマト・ソース	〇、一八立(一合)
バター	大匙一杯
スープ	〇、一八立(一合)
メリケン粉	少々
鹽、胡椒	各少々
白米	〇、九立(五合)
三、ベジタブルライス	
人參	一本
馬鈴薯	二個
葱	一把
鹽、胡椒	少々
バター	大匙一杯
トマトケチヤツプ	少々
白米	〇、九立(五合)

▼これから喜ばれる溫い飲物五種

一、ジンジヤーポンチ	
生姜	一個
砂糖	大匙山二杯
水	〇、五四立(三合)
蜜柑の汁	〇、三六立(二合)
レモン汁	大匙一杯半
二、ホツトレモン	
レモン果汁	茶匙十五杯
熱湯	〇、九立(五合)
砂糖(角砂糖)	十個
三、アツプルドリンク	
林檎	三個
熱湯	〇、九立(五合)
砂糖	大匙輕く五杯
四、ポートワインポンチ	
砂糖	大匙一杯半
レモン輪切	一切
オレンヂ輪切	二切
ポートワイン	グラス二杯
水	グラス二杯
五、ココアコーヂアル	
ココア	小匙九杯
砂糖	小匙九杯
沸湯	カップ三杯
ポートワイン	大匙一杯

家庭百科問答

【午前九時三十分】(臺北)

▲健康體の者で多量に飲酒した時に吐血する

▲五歳の少女左足が動かせない

すぐ役立つ料理のコツ

◇味噌汁を作るコツ　味噌は豆や麥に含む醗酵性のものと、不醗酵性の鹽が集つて、味と香になつてゐるから、長く煮ると味噌の中の香、風味は揮發して、鹽だけが殘つて不味くなる、味噌汁を美味しく作るには長く煮ないことが第一の條件今度婦人俱樂部十二月號に「すぐ役立つ日本家庭料理講習」といふ立派な冊子が附錄に添へられてある

良きくすり

臺北　劍潭老祝

信生堂森田君の請ひによりて作る歌

島守る御軍人　悲しくも其の職終へて　更に又守りの吾と　職きてより　習ひ習へる　數數の藥製りて　惡しき氣の煩ひ鎭める　身のなやみ救ふと　名に負へるもりたの主は　伊勢の海二見の浦　其の浦の姿寫せる　良きかたをある日持ち來て　歌詠めと吾に請はれき　此の浦は世の知る如く　岩が根の　上つ世にここに來まし　猿田彥の命　二見せし所　八重潮の和める浦　常世波寄り來る濱　浦濱のいとすぐれて　目の前に先づ奇しきは　並び立つ　女男の神岩　岩の上に注連延きはへ　神さびて並び立たせり　人の家の女男も正しく　並び立ちかくしあれこそ　其の家は賑ひにぎび　なりはひもいや榮ゆらめ　相子岩　田風石や黑玉の岩と　とりどりに見の宜しく　生みの子の親の名立てて　次次に榮えむしるし　そこをしも吾が宵ゆべく　家はあれど森田の家　踏ましき妹背並びて　朝ゆふに神を敬ひ　良き藥製れるからに　おのづから神も幸はへ　子等もよく家の名落ちず　其の道の百き學びを　終へに終へ一つ心に　良き藥製りて賣り　買ふ人の世にもてはやし　買人島を守りて　其と共にいさを[illegible]　[illegible]の浦で[illegible]日の如[illegible]　家も榮え　名に[illegible]行[illegible]

健康と榮養の糧

森永チヨコレート

★日本に於けるチヨコレート製造の先驅者★

伸び行くものにチヨコレートを！

伸び行くお子さん達に、良いチヨコレートの榮養が必要なのは、言ふ迄もありません。疲勞の速かな回復に、元氣のすばらしい充實に森永チヨコレートはスポーツマン諸君や激務に携はるあらゆる方々に欠くことのできない榮養と健康の糧です！

チヨコレートの原料　カカオ樹

森永ソフトチヨコレート　森永創作・チユーブ入チヨコレート　一個十錢

森永パラマウントチヨコレート　大衆のチヨコレート　一個十錢

森永ミルクチヨコレート　チヨコレート通のチヨコレート　一個五錢・十錢

森永製菓株式會社

TRADE MARK
MORINAGA CHOCOLATE
Morinaga MILK CHOCOLATE

花札トランプ

優秀品!!

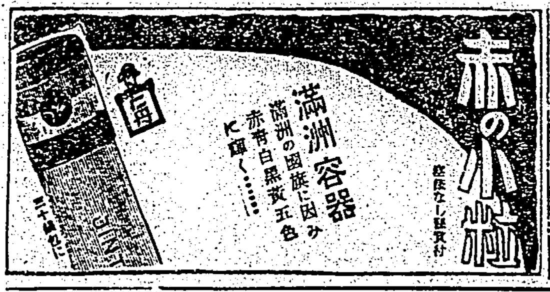
製造直賣

カタログ進呈

大阪市東成區大今里町[illegible]

㊎松井天狗堂

廣告は宣傳の近道なり



赤の小粒

滿洲容器

滿洲の國旗に因み赤青白黑黃五色に輝く……

[illegible]

アサヒ號

パーソン號

サンライス號

國森號

ギヤエム號

日の出號

太陽號

旭光號

宮田の自轉車

白玉ホワイトワイン

今や健康自力更生の秋に倍舊の一層白玉の御愛飲を切望する次第であります

絕對に着色せぬ純良白葡萄酒

資生堂化粧藥

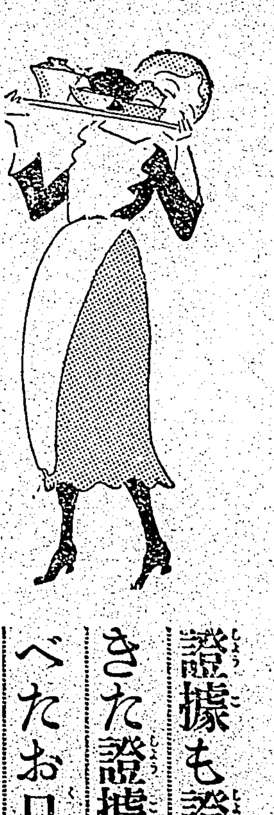
日焼け後の皮膚を艶美に癒す

資生堂(藥用)クレモリン

初冬の頃の肌の荒れを未然に防ぐ

五十錢　三十錢

●齒痛に頭痛はガオガンで直る●



味の素

證據も證據生きた證據、喰べたお口で美味いと仰言る

宮內省御用達　味の素本舖　鈴木商店　(11—G)

日銀の保有公債 近く五億圓を突破
通貨膨脹は愈々本調子

【大阪二十四日本社特電】前週末十九日現在の日銀週報に於て特に注目される勘定科目の變化は左の如くである

一、政府當座預金が二千二百七十一萬三千圓を減少して七千九百十四萬五千圓となつたのは月末關係諸支拂ひの爲である

一、一般預金は九百九十四萬七千圓を增加して二億二百八十六萬圓と二億圓を突破し昨年九月來の新記錄を告げた民間融資漸く增加し早晚之が隘分離を告げるべきを形成して來たものとして注目を惹いてゐる

一、政府一時貸金が五千萬圓を減少し二千五百四十六萬七千圓となり公債が四千萬圓增加し三億七百五十六萬二千圓となつたのは先般政府が五千萬圓借上金の內四千萬圓を大藏省劵に振替へ殘り一千萬圓を日銀に償還した爲である

一、日銀所有公債が三億圓以上に達したのは大正十二年一月以來ない現象でこの內には大藏省劵も含まれてゐるが之は早晚公債に振替へられるものであり同月末には二億圓の發行公債の引受けも既定の事實であるから日銀保有の公債額は近く五億圓を突破する譯で政府の公債增發及び之に伴ふ通貨膨脹の傾向愈々本調子になり行くものとして注目の的となつてゐる

管理斷行の用意を見せ 政府の爲替思惑封じ
廿弗關門を死守のため

【大阪二十八日本社特電】二十四日より實行されることとなつた政府の爲替對策要點は

一、從來一ケ月後に報告すればよかつた銀行間の取引內容を翌日報告するやうになつた

二、爲替取引を必要としたる理由の明記

三、內地爲替銀行の在外支店に於ける國貨替買切につき報告義務を負せたこと

であつてその結果內地市場に於ける爲替思惑の取締が一層徹底され從來月初めに於ける弗の思惑買が月末まで處理し終られるやうなことも封ぜられ又內地銀行が從來海外市場にて往々行つてゐた所の爲替思惑も抑壓されることとならう、しかして爲替銀行の對商人取引は從來通り何等の變化を來さないが今回の措置はそれだけを切離して見れば問題の根本に觸れざる彌縫策に過ぎぬけれども

一、政府が二十弗關門を死守し若し必要あれば第二段の策を講ずるの肚を示したこと、殊にそれが海外に及ぼす影響

二、取引內容の日日報告により各銀行の賣買の立場が明瞭となり正金が市場統制のため出動するにしろ又將來爲替管理を斷行するにしても有效な第一階段になり得る等の點に於て重大な意義を持つとされてゐる

明糖の今期產糖
百八十萬九千擔の見込
二八七八號の早熟傾向

明治製糖の七、八年期蔗園は第二回調査の結果新植の一作田九百五十四甲、二作田四百八十三甲、畑一千七百八十六甲、計三千二百二十三甲、株出の一作田百二十二甲、二作田三百九十七甲、畑一千六百三甲、計二千百二十二甲總計一萬一千三百四十六甲にして

甲當收量 新植十二萬三千七十斤、株出十一萬七千百九十斤、原料收穫見込高新植十一億三千九百四十九萬八千斤、株出一億九千四百十一萬四千斤、計十三億二千九百十一萬四千斤となつてゐる、之を第一回調査に比すると作付面積に於て三百二十四甲を減じ甲當收量に於て四千二百四十斤を、收穫見込高に於て八千七百六十一萬一千斤を減じてゐる、今期蔗は今春一月初に未曾有の降霜に遭遇し溪湖、蒜頭兩工場區域に於て蔗園の赤く燒けたるもの或は生長點を冒されたるもの多く

早植蔗園 の中には之が出來榮に於て普通植と大差なきものもあり、惡い部分だけ刈取り他をその儘生長さしたものの方が結果に於いて早植カツトバツクしたものより好いといふことも判明し降霜に依る生育停止後側芽が出なかつたことは案外であつたと云はれてゐる、右の如くで一般的には低溫と降雨の分布不規則の爲め蔗莖の伸長頗く畢局甲當收量は前期に比し低下を免れぬこと確實となつた、それに蔗莖の短少は採苗木數の減少となり八、九年期の作付に要する蔗苗が苗圃以外から比較的多く採取したことも第一回調査に比し

作付面積 並に收穫減を來せる一因となつてゐる、いま工場別に作付面積及原料收穫見込高、甲當收量を示せば

	作付面積	原料收穫見込高
	甲	千斤
△總爺工場		
自作	二四〇	六、五〇三
一般	一、〇九九	一五一、〇九七
計	一、三三九	一五七、六〇〇
△蕭壠工場		
自作	四	五四七
一般	一、四四四	一五五、五一五
計	一、四四八	一五六、〇六二
△烏樹林工場		
自作	二四〇	四五、一五九
一般	七六一	九六、四一一
計	一、〇〇一	一四一、五七〇
△南靖工場		
自作	四〇七	六五、八一五
一般	一、四五七	一八九、五一七
計	一、八六四	二五五、三三二
△蒜頭工場		
自作	四三一	六五、一〇二
一般	二、四〇九	二四四、五一七
計	二、八四〇	三〇九、六一九
△南投工場		
自作	一〇	二、〇〇八
一般	一、二八九	一五三、一三五
計	一、二九九	一五五、一四三
△溪湖		
自作	三八九	四一、五三〇
一般	一、四一一	一五二、七七六
計	一、八〇〇	一九四、三〇六
△合計		
自作	一、五五四	二二六、六五四
一般	九、七九二	一、一〇二、九六八
計	一一、三四六	一、三二九、六二二

	八年期中甲當收量見込	七年期甲當實收
總爺	一三三、〇〇〇斤	一四二、六八〇斤
蕭壠	一一一、〇〇〇	一一四、五五〇
烏樹林	一四一、〇〇〇	一三六、三二〇
南靖	一三六、〇〇〇	一四四、七〇〇
蒜頭	一〇九、〇〇〇	一三一、一一〇
南投	一〇四、〇〇〇	一〇五、五六〇
溪湖	一〇八、〇〇〇	一三九、〇八〇
計	一二七、一四〇	一三三、一四〇

次に十一月中旬に於ける甘蔗のブリツクスをみるにピーオーゼー二七二五號は南部の五工場が何れも

昨年同期 より低く、中部の南投、溪湖は反對に昨年より高く又二八七八號は總爺と蕭壠が昨年より低いのみで他の各工場は昨年より高く殊に南靖と烏樹林が著しく優つてゐる、二八七八號は元來晩熟種であるが、爪哇より移植後漸次當臺の氣候風土に馴致され成熟を早めるに至つたことは疑なき傾向であるとて特に糖業者の注意を惹いてゐる、即ち明糖區域に於ける二七二五號と二八七八號の濃度比較は次の通りである

二七二五號種

	十一月中旬濃度	昨年同期濃度
總爺	一七、〇％	一八、四％
蕭壠	一九、五	一九、七
烏樹林	一九、一	一九、八
南靖	一八、五	一八、八
蒜頭	一八、八	一九、二
南投	一五、六	一五、一
溪湖	一六、二	一四、四

二八七八號種

	十一月中旬濃度	昨年同期濃度
總爺	一七、三％	一八、二％
蕭壠	一七、一	一八、九
烏樹林	一八、七	一八、六
南靖	一八、七	一七、三
蒜頭	一八、三	一七、七
南投	一六、三	一四、七

次に步留見込と產糖見込高を工場別にすると次の如くで第一回調査に比し步留は一厘を增し

產糖高は 十萬四千擔の減少となつてゐる

	步留見込	產糖見込
總爺	一三、八％	一七〇、〇〇〇
蕭壠	一四、一	二一〇、〇〇〇
烏樹林	一四、五	二〇一、〇〇〇
南靖	一四、三	二九〇、〇〇〇
蒜頭	一三、二	三六八、〇〇〇
南投	一三、六	一六〇、〇〇〇
溪湖	一三、五	二二三、〇〇〇
計	一三、六	一、八〇九、〇〇〇

製糖は南靖、蒜頭兩工場の一月十一日開始を皮切りとし烏樹林一月二十三日、蕭壠一月二十五日、總爺と溪湖は二月一日より開始し南投の二月十一日開始が殿りとなつて居り各工場共四月中に終了する豫定である

多年懸案の製鐵大合同案
中島商相の躍起斡旋で
或は强制法の制定か

【大阪二十八日發本社特電】我國統制經濟に對し積極的見解を有する中島商相は多年の懸案となつてゐる製鐵大合同をその計畫の一典型たらしむべくこれが具體化を銳意攻究中であつたが、最近鐵鋼界に一大變化あり獨占系態の强化に向つて猛進するを許さない情勢にあるので、先づ半製品たる銑鐵六社合同案を原則とすることに決し來議會にこれを提案することになつた而して合同に伴ふ難點として

一、合同會社の資產評價を如何にするか

二、合同出資株の交付率を如何にするか

三、八幡製鐵所關係の公債借入金並びに漢冶萍公司、石原產業海運等への貸付金を如何にするか

四、民間會社の社債借入金の取扱ひに關し諸債權社並びに債權銀行との折衝を如何にするか

等の諸問題であるが右については三井、三菱等の財閥に對しては既に暗默の諒解を得たものの如く商相も『今度こそは』と云ふ堅い決意の下に非常時重工業統制策の實現のため軍部とも折衝の上非常手段による合同計畫を進める意嚮を有してゐるので或はドイツの製鐵合同計畫に用ゐられた强制法の制定をなさしめるのではないかと見られてゐる、製鐵合同法案は大體左の如し

一、政府は合同製鐵會社設立に當り八幡製鐵所及びその附屬財產を以つて現物出資とす

二、政府は合同製鐵監督官を置き事業を監督せしむ

三、政府は監督上必要なる命令を發することを得、陸海軍は支持をなすことを得

四、會社定款の作製改廢は政府の認可を要す

銀行と電力株好勢
糖株は鹽水臺東沖繩が奔騰

株式市場は聯盟理事會の成行に深甚の注意を拂ひ一面政局案じもありて買方の利喰ひを呼び軟派の跳梁に新東株は高値より十圓强反落し休日前利喰ひと値頃思ひの買に多少引戾した紡績株と砂糖株は爲替の反騰に綿糸砂糖安を移し一と息の商狀を呈してゐるが鹽糖は割安物漁りの人氣に煽られ最近二週間に約三圓五十錢新一圓六十錢方續騰し沖繩製糖は八圓十錢、臺東製糖は四圓七十錢方續騰した、鹽糖は此儘押し目買の人氣が衰へない銀行株は最近一週間に又もや堅實なる買氣を呼び臺銀は約十圓六十錢、新十一圓四十錢方猛騰し勸銀新二圓九十錢、新六十錢高、三四銀新三圓三十錢、新一圓五十錢高を告げ商銀は配當復活說强化し除いて約一圓、新九十錢、華南新四十錢方躍進され臺電株は爲替差損對策好望を買はれて約三圓七十錢、新三圓方續騰し嘉義電燈と新竹電燈は共に一圓高、勸業無盡と南部無盡は配當期の接近に何れも五十錢方引締つた昨今の取引中値は次の通りである

	拂込	中値
臺銀	一〇〇、〇	七八、〇〇
同新	七五、〇	五六、八〇
勸銀	五〇、〇	七六、二〇
同新	一二、五	二〇、〇〇
三四銀	五〇、〇	五七、五〇
同新	一二、五	一八、七〇
商銀	五〇、〇	一六、〇〇
同新	三七、五	一〇、五〇
同二新	一二、五	四、六〇
彰化銀	五〇、〇	二四、五〇
同新	二五、〇	一一、八〇
華南銀	三七、五	六、五〇
貯蓄銀	一二、五	六、〇〇
臺灣土地建物	五〇、〇	一一、五〇
打狗土地	一五、〇	三一、〇〇
臺灣電力	五〇、〇	三〇、二〇
同新株	四五、〇	二四、〇〇
合同電氣	一二、五	九、五〇
臺灣製腦	二五、〇	一一、五〇
臺灣水產	二五、〇	四、〇〇
臺灣煉瓦	五〇、〇	二五、〇〇
同新株	一二、五	六、〇〇
臺灣軌道	二〇、〇	六、五〇
臺北鐵道	二五、〇	二、五〇
基隆船渠	四六、〇	四二、〇〇
臺中輕鐵	四〇、〇	二五、〇〇
高砂麥酒	二五、〇	三、五〇
臺灣倉庫	五〇、〇	二〇、〇五
南洋倉庫	五〇、〇	一五、〇〇
海南製粉	二〇、〇	六、〇〇
日本拓殖	三七、五	一、五〇
臺灣製麻	三七、五	九、二〇
臺灣畜產	一二、五	三、九〇
臺灣肥料	五〇、〇	一四、〇〇
嘉義電燈	二五、〇	二五、〇〇
新竹電燈	五〇、〇	四六、〇〇
臺灣鐵工	四二、五	五、〇〇
基隆炭礦	五〇、〇	二五、〇〇
同新	一二、五	四、〇〇
臺灣炭業	一五、〇	一、〇〇
臺灣製鹽	三〇、〇	一四、〇〇
大正醬油	一二、五	三、五〇
東光油脂	一五、五	一〇、〇〇
臺灣纖維	五〇、〇	九〇、〇〇
勸業無盡	一五、〇	一二、〇〇
南部無盡	二〇、〇	一三、〇〇
同優先株	二五、〇	一六、〇〇
臺南製冰	五〇、〇	二〇、四〇
中央市場	一二、五	九、二〇
昭和窯業	一二、五	一一、〇〇
鹽水製糖	五〇、〇	二八、〇〇
同新	一二、五	七、〇〇
沖繩製糖	五〇、〇	二五、一〇
沙轆製糖	五〇、〇	五、〇〇
新竹製糖	五〇、〇	四、〇〇
臺東製糖	五〇、〇	一五、五〇
臺北市債	一〇〇、〇	一〇〇、三〇

臺中米價（二十八日）

蓬萊米一期七、〇七錢、二期七、四〇錢、丸關二期八、二五錢、在來米（新袋）九、二〇錢、出來高蓬萊米二〇、七二〇袋、丸關二、八九〇袋（臺中電話）

電力外債と買入れ資金案
會社側より大藏省へ要望

【大阪二十八日發本社特電】電力外債強制買入れについて五大電力は解決を急ぎ各社とも首腦會議を開いて大藏省からの質問買入の具體的方法資金問題買入れによる利益とその後の處置に對する回答を夫々作成し二十八日各社代表者が之を携へて大藏省に出頭速やかに資金逃避防止法第三條を適用されん事を陳情する事となつてゐる、尙資金問題については各社大體二割程度の頭金を自力で捻出するが殘餘を買入れた外債を擔保に日銀興銀等の特殊銀行より借入れ、其借入金に外債の利拂ひと借入利子との差額で償還して行く事を希望してをり之について當局の取りはからひを大藏省に要望する模樣である

直取制限緩和と荷主側の態度
肥料フスマ兩組合は承服
酒類醬油關係の中荷主は不服

既報高、郵、山下、辰馬四社から發表された直取制限噸數改訂は基隆の運送業者側にて不滿足乍らも現に角解決點に達したものとして將來に希望を殘し一段落まることになつたが一方臺北地方の

荷主側 の態度如何とみると五十噸以上の貨物を扱ふ大荷主は先づ文句のない方であるが二十五噸以下の貨物を扱ふ中荷主は最初改定されたものと利害關係に變りはないものとして依然之に承服出來ないといふ意向を洩らしてゐる、即ち水揚賃の改正、直取り噸數の引上に對し最初から猛烈に反對した肥料移入同業組合とフスマ雜穀同業組合はその扱荷が多く二十五噸以上若くは五十噸以上の大口物であるから直取りを五十噸以上に制限したもので

手數料 一噸に付十錢宛徵收といふ最初の改定には非常な苦痛を感じてゐたが今度の改定は五十噸以上を無料とし二十五噸以上五十噸迄は一噸に付五錢、二十五噸未滿の除外品（火藥其他の危險品那其他）一噸に付十錢を徵收することになつたから肥料やフスマ雜穀としては五十噸以上は無料、五十噸以下二十五噸以上は噸五錢の手數料を拂へば好いので有料貨物最高五十噸で二圓五十錢を出づることなき計算で最初の五十錢以上無制限に手數料をとられるに比し著しく緩和せられたことになる唯だ肥料フスマ兩組合が希望した

直取り 單位二十噸に對し四船會社がステベーの主張に引付けられたことはステベーの主張に引付けられたもので此の點に多少の言分がないでもないが二十五噸以上噸五錢の手數料もステベーに直取りさせる場合は負擔せずに濟むものとみてゐる、次に中荷主即ちビール販賣會社及臺中萬販賣會社並にそれに關係ある問屋筋は直取り單位を十噸以上と改定するやう希望し又改定後も水揚賃の負擔が實際上增さないことを條件として

船會社 に交渉を進めてゐたのであるが今度の改訂によると直取り單位は二十五噸で二十五噸以下は除外品の外直取りが出來ぬので從來四噸以上直取りが出來た時の水揚賃より高い水揚賃を負擔しなければならず之では絕對に承服出來ない云々云へば今度の改訂はステベーの立場を偏重したものでステベーを無視したものである、即ちステベー本位であつて荷主本位でなく荷主あつての船會社であるにも拘はらずステベーに引摺られてゐることは遺憾至極であると稱してゐる、又直取りに關係なき

小荷主 は從來より水揚賃が下つてゐるので今度の改訂にも文句はないが結局中荷主殊にビール酒醬油に關係ある荷主に近く會合の上右の改訂に承服出來ぬ旨を船會社に通告し緩和方交渉する筈で肥料フスマ兩組合は右の改訂を承認し別に會合せずに納まることになつた

臺灣農村自力更生の途（下）
全島米穀利信販購組合の設立あるのみ

園林　黃純青（寄）

次に米 穀金融方面を觀るに現在最も改善を要するは農產物資金化の困難である、農家が長期間に亙り最も有利に其所有米を賣却處分し得るやう適當なる金融が許容されない必然的結果として農民は自ら不利と知識しつつも經濟上の餘裕なき爲め或は米を賣急ぎて米價を殊更下落せしめ或は土壟間より巨額の前借金融通を受けて高利を强要せられ甚しきに至つては次期收穫に先立ちて青田賣買を餘儀なくされる等農業金融過程の爲め農民は常に賣買上不利なる條件を强ひられるのである、故に簡易農業倉庫の設立を計り農產物資金化を計り寄託米を擔保とする低利資金貸付の途を開くことは農村振興上必要缺くべからざる施設と云はなければならない、之れ本組合が倉庫利用部を主要事業として經營せんとする所以である

臺灣米 の內地移出額が增加するにつれ內地米を壓迫するとの理由で之が移出を調節すべき議論が方面から提唱されて居るが、元來臺灣米の內地移出は絕對自由たるべき原則と [illegible]

販賣組 合を見るに現在吾人の最も遺憾とする所は農村に於ける米穀共同販賣機關無く、[illegible] 米價決定に [illegible]

力に依つて臺灣米の移出管理を爲すことは臺灣農村を窮地に陷れるものにして [illegible] 大問題と謂はなければならぬ、若し吾人の主張に從ひ一米穀聯盟の途が講じ金融の途を計るならば臺灣米の出荷從つて內地移出額が自然と調整せられ內地米の壓迫となることは無からう、[illegible] 本組合は國民經濟上實に斯くの如く有意義なる機能が有るものであるから、當局は行政的手段に依る統制ではなく農民自身の米穀貯藏施設を積極的に助成援助する方針を採ることが賢明である、と確信する次第である

斯くの [illegible]

かない收穫に在る以上、農民が所謂米穀販賣上不利な地位に置かれることは農村疲弊上放置すべからざる重大問題である、吾人は全島農民が一致して全島米穀共同販賣組合を結成し自力で米穀販賣統制を行ふだけの實力を有つなら取引市場に於ける米價は必ずや或る程度迄農民の意思に從つて左右されることが出來るであらう、要は農民が一致協力して米穀供給者として米價の支配力を自ら確保すべき努力を有するや否やに存する、吾人の提唱する全島利信販購組合は實に斯くの如き目的を以て臺灣農民を組織化せんとするものに外ならない

農家支出の重要部分を占むる肥料、農具、米袋等の配給改善を計ることも亦極めて緊急なる施設と謂ふべきである、殊に分散的なる農民の需要肥料を取纏め共同購入の方法に依つて供給者側より低廉確實なる肥料を仕入れるが如き、或は [illegible] 共同購入の途が開きて農村の副業として [illegible] 改良に寄與する如き、本組合は [illegible] 多大なるものがあると信ずる、[illegible] 本組合設置の必要ある所以である

本計畫 が組合設立 [illegible] 全島を一區域とする單一組合 [illegible]

制ある行動を要求することは至難の業である、簡易農倉の分布、米穀金融の疏通、米價の維持、米穀の配給等の如きは全島を打つて一丸とする單一協同組合が設立するに非ざれば到底之を完全に統制することが出來ないのである、全島米穀利信販購組合には斯くの如く全島米の全般的利害に立脚し、一定の計畫を以て簡易農倉設置の合理的分布を計り組合支部間に聯絡を取り市況に依つて米穀の放出の度を加減し以て米價を引上げんとするものである

固より 本計畫は其規模に於て其範圍に於て頗る廣大なるもので一朝一夕にて實現し得るものに非ず [illegible]

紐育砂糖相場
一封度一仙に急落

【ニユーヨーク二十六日發本社特電】今週のニユーヨーク砂糖市場は十二月物の買支へがなくなり十二月物の轉賣が多量で急落を見せた結果砂糖業者は玖馬糖の市場に及ぼす影響を待つて手控へて居り週末玖馬糖は一ポンド一仙と云ふ六月七日以來の新安値を出した、ブローカーの多くは今週低落理由として戰債支拂拒絕からボンド價急落し英國筋に惡影響を及ぼしたため砂糖市場の急落を齎らしたのだと云つてゐる

染料關稅問題
製造側と消費側の爭ひ

【大阪二十八日發本社特電】染料關稅改正問題に關し需要者側である染色加工輸出綿布紡績業者等は低減を要望し、就中內地にて製造し得ざる染料に就いては輸入關稅を撤廢する樣主張しつつあるが、之に對し製造家たる日本染料では極力反對の態度をとり、今日迄に再三日染側と需要家側で懇談會を開いて種々協議する所あつたが何分立場を異にする兩者の事とて何等の妥協點を見出すに至らず睨合ひの姿であつたが、需要家側は日染の態度强硬なのを見てとり、遂に全國的運動を起す事に決し來る十二月十日頃大阪中央公會堂に於て染色加工輸出綿布紡績側主催にて染料關稅低減實現に就いて協議する筈で、當日の會合には全國より需要家側たる各種團體の代表が出席する模樣で結局は大藏、商工當局に對し關稅低減要望を陳情する事とならう

製糖開始の魁
日糖虎尾第一工場
廿六日より煙を上ぐ

大日本製糖虎尾第一工場に去二十一日試運轉を行ひ二十六日午前より今期製糖を開始した、同第二工場は十二月一日より開始の豫定である、因に十一月中製糖開始の工場は右虎尾第一工場のみである

商況（廿八日）

米況

臺米現物相場

（基隆倉庫渡　市乘商價格　前日對比）

一期在來 [illegible]
北部一期蓬萊 [illegible]
中部一期蓬萊 [illegible]
中部 [illegible]
南部 [illegible]
北部 [illegible]
中部 [illegible]
南部 [illegible]

正米市況（基隆・打狗）

[illegible]

	二五	二六	二七	二八
十二月十六日限	八、二六			
十二月二十日限		不申	申	
十二月二十四日限		不申	不申	申
一月五日限			不申	申

後場は期米高に入電あり小口崩れ氣さに蓬萊中限七、四二錢と新高値を出し丸關も更に一段高を告ぐ此の保阪神、關門筋が買ひ來れば一寸安からうもない、出來高蓬萊限十二車、中限二十四車、丸關五日限三車十日限七十九車、十五日限四十八車

基隆在庫米

（二十八日調現在）

[illegible]

高雄在庫米

[illegible]

大阪期米

▲後場

	當	中	先
一節	二二七一	二三四九	二四〇九
二	二二七九	二三四〇	二四〇五
三	二二七五	二三三四	二三九九
四	二二七二	二三三二	二三九四
五	二二七〇	二三三三	二三九一
六	二二六九	二三三九	二三九七

東京期米

▲後場

	當	中	先
先	―	二三三九	二四〇四
止	―	二三三六	二三九八
高	―	二三三五	二四〇八
安	―	二三三四	二三九四

神戸期米

▲後場

	當	中	先
先	二二九〇	二三三九	二四〇〇
止	二二九三	二三四四	二三九八
高	二二九八	二三五三	二四一〇
安	二二九〇	二三三九	二三九四

堂島前場先限主なる手筋

賣方　中東筋乘替（北川）東京筋乘替（廣瀨）地場弱氣（潮先、岡米）中東筋手詰（脇本）米客手詰（播山、香川、水都）
買方　岡山筋（田中金）地場强氣（上柿、海地、磯逃）場近筋（田中喜、妹尾、文笛英）地拔手詰（村岡白羽）

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方　北川二、五〇〇脇本二、三〇〇潮先、廣瀨一、八〇〇岡米一、一〇〇水都、磯井清六〇〇
買方　妹尾一、七〇〇田中金一、六〇〇文笛英一、四〇〇海地一、〇〇〇田中喜、文笛九〇〇上柿八〇〇磯逃、林傳七〇〇

堂島兩建控除俵合

當限　一七、五〇〇石
賣方　廣瀨以下一〇店
買方　潮先以下一二店
中限　五一、〇〇〇石
賣方　廣瀨以下一二店
買方　林傳以下一三店
先限　一四四、八〇〇石
賣方　北川以下八店
買方　小河以下二六店

堂島米況前場

【大阪二十八日發電通】正米商と各地商に地場强氣場近筋買迎り東京筋中東筋の乘替賣を消化し二十三圓七十六錢と上放れ地場買とマバラの手詰買に九十四錢と引締り跡中東筋地場小口手詰賣に上鞘へ九十一錢と垂れ地場手詰と乘替買に當中氣迷を移して先も九十三錢と氣强く大引

堂島米況後場

【大阪二十八日發電通】正米商と各地一齊上寄を入れ朝鮮筋、地場二流筋買迎り地場軟派弗々賣つたが四圓突破の二十四圓〇九錢と好勢に寄付き株式のボンヤリを入れ吹値待手詰多く跡〇五錢と引緩み强氣の利喰もあつて四節九十四錢と引緩み更に九十一錢と付けたが核高に九十七錢と大引本日の出來高二三四、五〇〇石

株式

大阪短期

▲後場

	寄	引
鐘紡	二二二、〇〇	二二二、六〇
同新	一一二、四〇	一一二、九〇
東新	一七九、五〇	一八〇、〇〇
大株	八八、〇〇	八八、四〇
大新	八四、七〇	八五、一〇
[illegible]	三四、〇〇	三四、四〇
[illegible]	五五、〇〇	五五、一〇
[illegible]	七六、四〇	七七、四〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	二八、九〇	二八、八〇
[illegible]	四三、〇〇	四二、九〇
[illegible]	四一、〇〇	四一、〇〇

大阪長期

▲後場

[illegible]

東京長期

▲後場

	當		新
郵船	三九、五	同新	一四、六
商船	三六、四	同新	[illegible]
富士紡	五九、四	同新	二九、九
東洋紡	六一、九	同新	[illegible]
日清紡	九九、五	同新	五一、一
鐘紡	二八、四	同新	一二、〇
日糖	七六、〇	同新	四〇、九
臺糖	一〇九、三	同新	五一、九
新高糖	六〇、九	同新	一七、四
帝糖	六九、二	同新	四〇、六
明糖	九一、五	同新	四六、三
日魯	五〇、三	同新	一四、〇
日本水	二三、三	同新	[illegible]
麥酒	一〇〇、〇	同新	三四、〇
淺野	五九、〇	同新	二八、五
日石	四二、六	同新	一六、四
臺電	三二、〇	同新	二五、〇
日產	四七、九	同新	二二、〇
東株	一七九、四	同新	一八一、〇

東京株況前場

【東京二十八日發電通】休日中入電の外電不引立であつたが米日爲替安に今朝は商品界一齊反撥を買ひ、聯盟問題も終局に於て樂觀見越強くインフレーション低金利樂觀に買氣再燃し雜株中心の昂騰を見るに至つた、即ち紡績株は鐘紡高に鐘紡新、東洋紡、日清紡新等一圓內外高砂糖株は清算分離高と爲替低弱見越から買氣旺盛で新高糖の三圓二十錢高を筆頭に帝糖、臺糖一圓五八十錢高、日糖新鑑一圓高雜株では日魯一圓四十錢高、麥酒新、日本水、郵船、商船等一圓內外高其他賣り東株は財界の先行樂觀人氣と大株高に牽制され新共二圓八十錢高を演じた

◇

短期は休日前の好氣配を受けて押目買氣強く新東は百七十八圓九十錢と手堅く寄り低金利から長期雜株高旁々買氣擴大し大阪に於ける大新が五圓增配見越から高いのも買氣を刺戟し八十圓臺に乘せ八十圓六十錢と高値を付け八十圓二十錢と侮り難い商勢を演じた鐘紡新は綿絲高から二圓方昂騰し其他雜株も騰りであつた

東京銀行貸株

日銀	五二〇、〇	同新	三四九、〇
正金	一七三、〇		
臺銀	七七、〇	同新	五六、〇
勸銀	七六、八	同新	一九、〇
鮮銀	六一、八	同新	一四、九

ニユーヨーク株式

スチール株　三二弗八分七
アナコンダ株　八弗四分三

公債

東京國債

甲號五分利　九八、五〇　―
特別五分利　一〇〇、八〇　―
第三五分利　九七、〇五　九七、〇五
第一四分利　八八、二五　―
第二四分利　八八、五〇　八八、五〇
二十二年物　―　九九、七五
二十八年物　九九、七〇　―
佛貨公債　一五二、三〇　―
國債出來高　七〇、五五〇圓

爲替

神戸日米爲替

▲期近
寄　二〇弗四分三買
引　二〇弗四分三買
▲先物
寄　二〇弗二分一賣　二〇弗八分五買
引　二〇弗二分一賣　二〇弗八分五買

ニユーヨーク爲替

米日爲替　二一弗二五仙
米英クロス　三弗二一仙八分七

砂糖

大阪現物

粗（OBB）　一七四〇錢
分蜜（M3）　一七四六五錢
精糖（四）　二三四九五錢
角砂（一）　二三四〇八錢
耕地白砂（A双）　二二四八三錢
玖馬　粗糖　一弗

爪哇

直十二月積	六盾〇五仙
一月積	六盾
二月積	六盾
三月積	六盾

大阪清算

▲前場
一節　十一限　一三、一九　十二限　一三、三六
一限　一三、四二　二限　一三、五三
四限　一三、〇一
二節　十一限　一三、二二　十二限　一三、三五
一限　一三、四二　二限　一三、五五
四限　一三、〇四
▲後場
一節　十一限　一三、二七　十二限　一三、三六
一限　一三、四八　二限　一三、五九
四限　一三、〇九
二節　十二限　一三、三九　一限　一三、五〇
二限　一三、六一　四限　一三、一四
三節　十二限　一三、四二　一限　一三、五二
二限　一三、六四　四限　一三、一六

銀塊

倫敦現物　一七片一六分一五
同先物　一八片一六分一
紐育現物　二五仙七五
同先物　二六仙六〇

穀肥

大連特產

▲前場

	寄	引
大豆現物	五、〇二	五、〇四
十一月物	四、九九	五、〇二
十二月物	五、〇〇	五、〇〇
一月物	五、〇四	五、〇九
二月物	五、一六	五、〇八
三月物	五、一二	五、一四
豆粕現物	一、六一五	一、六一五
十二月物	一、六二〇	一、六二五
一月物	一、六四〇	一、六四五
二月物	一、六五〇	一、六五〇
豆油現物	一三、九五	一三、九五
十二月限	一三、九五	一四、〇〇
一月限	一四、〇〇	一四、〇〇
二月限	一三、八〇	一三、八〇
三月限	一三、九〇	一三、九〇

神戸豆粕

▲前場
一節　十二限　三、八六　一限　三、八六
二節　十二限　三、八九　一限　三、八九
▲後場
一節　十二限　三、八九　一限　三、八九
二節　十二限　三、八六　一限　三、八六

神戸市中相場

大豆現物六、七〇　同先物五、五〇　豆粕現物一、八〇　同先物三、九〇　硫安內國物三、七〇　同外國物一、八〇　同10％物一、二五　明石現物一、三五　〇〇　小麥內地物七、一〇　同米國物五、三九　麥粉百合三、五七　滿洲物二、九五　同上海物二、九四

絲況

米棉　二十餘安
印棉　六十錢安

大阪綿絲

▲前場　寄　引
十二限　一九三、四〇　一九四、八〇
五限　一八九、五〇　一八九、九〇
▲後場
十二限　一九四、〇〇　一九二、六〇
五限　一八九、一〇　一九〇、〇〇

大阪棉花

▲前場
十二限　四六、三五　四六、五五
▲後場
十二限　四六、七〇　四六、五五

横濱生絲

▲前場
四限　八九、七〇　九〇、九〇
▲後場
四限　九〇、七〇　九一、五〇

農家の現狀より生れ合理化せる肥料販賣をモツトーとする
臺北市綠町一の一三
各種肥料直買
共和商事合資會社
電話三九九〇番
代表者　湯淺鼎

婦人と家庭

密接な關係ある 國際聯盟と婦人問題（上）

婦人は如何にして聯盟に協力をしたか

滿洲問題を中心に、國際聯盟對日本の關係は世界注視の的となつて居りますが、この國際聯盟と婦人問題について婦人が常識として知つてゐなければならぬ事をお話してみたいと思ひます。

國際聯盟は成立の始めから婦人に負ふ所が甚だ多いのであります。一九一九年四月十四日——例のウイルソンが議長となり、我國からは牧野、珍田兩氏らが出席してゐた當時の第一聯盟規約なるものが審議された時の事、その時も婦人側から色々の意見が出てゐます。ある婦人は

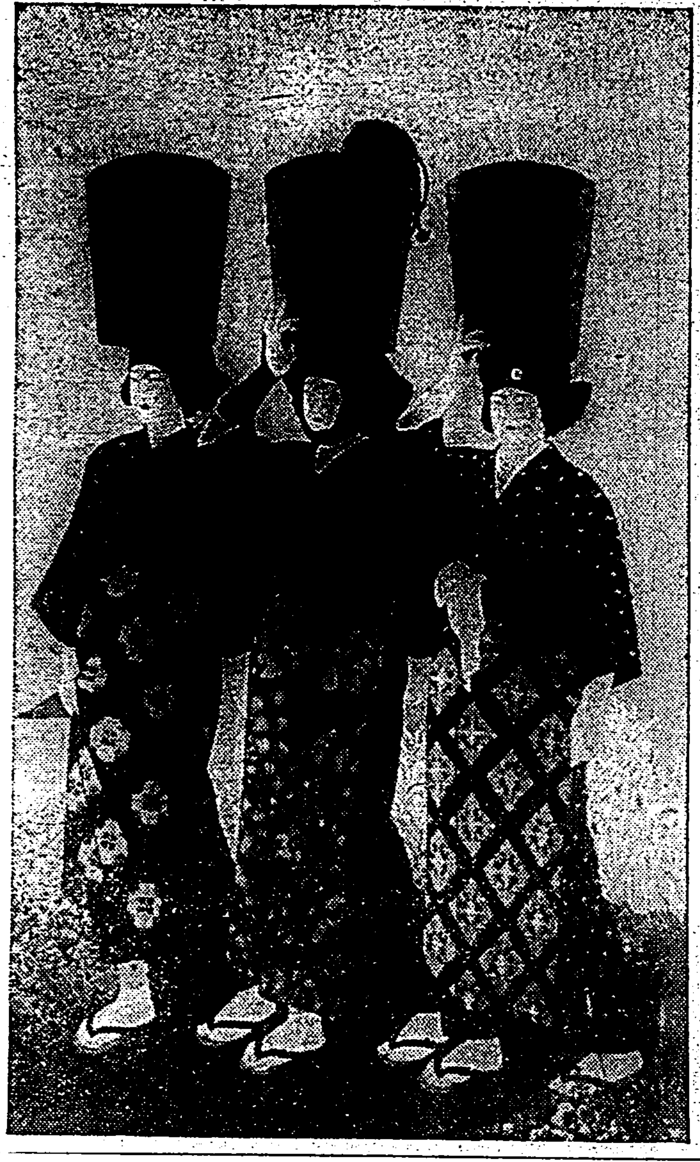
婦人賣買 禁止意見・（婦人採用）を述べ、又他の婦人は聯盟規約中に國際衛生局（これは聯盟、職員に婦人採用の件を要求して、現にこれが實現を見てゐるやうなわけで、其他規約に採用されぬまでも、婦人參政權の問題、國際教育局の主張等、婦人の協力を仰いだものが相當に多かつたのであります。聯盟規約は御承知の通り廿六ケ條から成つてゐますが、この中に「女」と云ふ文字が三つあります。その第一は

國際聯盟 職員の地位について規約第七條に聯盟職員として男女は全然同一に取扱ふ——とあります。これは今日或る程度迄實現されてゐるのであつて事務局に合計六百人前後の職員があるうちの約半數（弱）は婦人であります。第二は、婦人勞働の問題であつて、男女はその勞働條件は平等に且つ人道的に之を取扱はねばならぬとの見地からのちに國際聯盟の勞働機關が設置され、これによつて婦人勞働者の產前產後の保護に關する條約婦人の

夜間勞働 禁止等が約束され（但し我國では未だ批准されてゐない）凡そ婦人の職能上に有害なものは之をさける方法が講ぜられてゐる次第であります。第三は「婦女賣買」の規定が之で、各國に於けるこの規約の實施については聯盟が監督することになつてをり、現在聯盟が力を注いでゐる事柄でありますから少しく詳しく述べませう。ヨーロッパにおいては婦人及び兒童の賣買に關しては聯盟規約以前から種々の會合を設けて

努力を續けて來たが、殊に英國の運動は最も有力で、これが主力となつて一九〇四年と一九一〇年に、パリで二つの條約が出來上つた、一九〇四年の條約では、各國の港々や停車場に監視をおいてこれを取締らうと努め同十年の條約では、婦人を誘拐し又は惡行詐欺脅迫等で外國に連れ出す者を處罰しやう殊に二十歲以下の婦人である場合は本人の同意があつても誘拐者は之を處罰する——といふ事になり、ヨーロッパ諸國のみが

此の條約を用ゐてゐました。かくて、大戰後、國際聯盟が成立するに及んで、聯盟規約は以上二つの條約を認め、しかもこれを世界中のものたらしめ、日本も之に加入したわけであります。なほ、從前は二十歲以下を未成年としてゐたものを新たに二十一歲以下の婦人とし、之等の同意があつても處罰することになりました（赤松祐之氏談）



寂照（帝展出品）

伊東深水筆

吸入器の取扱方と吸入藥の拵へ方

—これだけは心得べし—

大川銀三郎

いよ〜寒さに入りまして、感冒が流行したり又呼吸器系統の病氣のある方は、兎角咽喉をいためられます。かうした場合、吸入器を用ゐると

效果の あることは誰方もお存じのことと思ひます。吸入器を家庭でお用ゐになる時、とかく取扱ひが粗末にされたり、又は後の保存が不充分であるために、三年の壽命のあるものでしたら、一年位で使用出來なくなつたりサビが出るやうなことが往々ありますが取扱ひ方を注意していただきたい、先づ大體組立てて、湯受コップに湯一杯を入れて、蒸氣がまにロウトによつて、そのお湯を入れます、そして

噴霧管 を一應ふいて改めてつまつてゐない時に、これをかまへ接合します、そして始めてランプの蓋を明けて、點火しますと、約二三分間で蒸氣が噴出してきます、それと同時に藥液をコップ一杯に入れて、適當な場所に吸入器を据ゑ、口から三寸位手前三寸位離してかけるとよろしいのであります、その時、胸かけがないと着物が汚れますから、タオルでも前掛でも、又器械について來る前かけでもとつて、適當にかけ膝も

タオル で被ひ、洗面器を手にもつて、時々出てくるツバを、はき出すと便利であります、普通の風邪位ですとコップ一杯位の吸入で一日二回餘りすればよろしいのですが、これは病氣の輕重によつておきめになつた方がよいでせう、ランプの芯は三分位出した方がよく、火力が餘り弱いと、蒸氣も弱くなりますから火力は强い方がよいやうです、そして吸入が終りましたら、まづランプの芯をかなり勢ひよく押して

火を消 します、噴霧管はよく水で洗つて拭いておいた方がよろしく、とかくお家庭では、これを腐蝕させたりさびさせるのは、使ひ放しにしておくためであります、お子さん方はとかくこれを嫌ひますが、口許にぢかにやらなくとも枕下で吸入器をかけてやつても充分に效果があります、又室內の乾燥を防ぐためにも金盥や鐵瓶をやるよりも吸入器をかける方がずつと

效能が あります。吸入藥を簡單につくりますには食鹽水（なめて見て一寸鹽氣のある程度）を用ゐてもよく、普通ホーサン水を二倍位にうすめてもよろしく又痰が餘り切れにくい場合は重曹、食鹽水で吸入します（完）

信賴の出來る人と出來ない人との判別

—社交常識としての心得—

吉岡彌生

社會生活 がいよ〜複雜になつて來ますが、かういふ社會にあつてはお互ひによく人を見て交際する事が必要です。そこでどういふ人が信用出來るか出來ないかといふ事を見きはめねばなりません。確かりとした信念を持たない人は、信用することが出來ません、信念があればこそ人格が統一されて行くのですが、それが無いとその人の精神生活が支離滅裂になりますから信用がおけないことになります。物事を

引受ける にしても信念の無い人は深い考へや思慮をめぐらさないで安價に引受けてしまつて最後になつてからその重荷に耐へ切れずに平氣でそれを投げ出してしまつたりするのであります。斯ういふ人はまた他人のために自分の意思を右左されがちなものです、つまり信念が無く、意思が薄弱なために他人が斯うだから貴方も斯うして下さいなどと云はれるとついその氣になつてしまひます。これは

自分の心 を偽る人といふことにもなります。斯ういふ人に限つて責任觀念が薄く信用して物事を託することも出來ません。それから輕率に物事を處理したり獨斷したりする人も信用することが出來ません、こんな人とか多辯な人とか其場逃れを言ふ人などは理智に缺けた人であつて矢張信用が出來ません。自分の正しいと思つたことはどんな場合にも明確に言ひ現はすやうな人は一寸交際しにくいところがあるかも知れませんが眞に信用のおける人でありませう

心底から 忠告したり戒へたりすると場合によつては相手から恨まれたりもしませうが、それをも厭はず直言するやうな人は誠意のある人なのですから充分に信賴して宜しいと思ひます。常識に缺けてゐる人は信用が出來ません。なぜならば世間の義理人情も辨へなく、從つて偏見に陷り易く無分別なことも仕兼ねないからであります

保險契約者の利益增進

帝國、日本兩生命が新認可の約款を實施す

商工省は豫て認可申請中の帝國日本兩生命保險會社の約款改正につき九月十日同時に認可の指令を發したが、帝國生命は早くも九月十日より實施し居り、日本生命は十月十日より實施するに決した、その共通の特色は契約者の希望により保險金分割支拂ひを許し永く定期收入を確保せしめんとする仕組にて加入者保護の趣旨によるものである、帝國生命の分は五年十年又は十五年間に支拂を分割拂ひ（年賦、半年賦、三ケ月賦、月賦）であつて割賦金は年割四分の複利を以て算出し別に利益配當をも附加することになつて居り日本生命のは年金保險式である點に差異があるなほ帝國生命の新約款には保險料前納分に對しては會社の平均利廻りの全部を提供する奉仕的特質を有し「保險料の投資」としてこの低利時代に最も採算的なる點が注目を引いてゐる

身の上相談

相談相手もなく思案に餘る精神上の問題で御相談になりたい方は手紙で身の上相談係宛で御申出下さい電話や面會はお斷りします

結婚を母から勸められて困る

私は今年十九歲の靑年です、五年前から某所に勤めてゐますが家は兩親と弟妹八人家族です、兩親は老の身で特に近年の不況で弱つてゐます、私と弟とが働いて僅かの收入で暮してゐますが母も五十近くなり四人の子供の世話から一切やり一日中暇がありません。この世の苦は私も同情してゐますが、此頃になり母は老の身に家事もつらいから嫁を貰つてくれと申します、私は或る試驗の爲め每夜七時より十二時迄勉强してゐますし且つ早婚の弊を固く信じてゐるので斷つて來ました、相手の女は十八で村の有力者の養女ですが無教育者です、母は此の女ならよいと言つてゐます、そして數日前何處から調達したのか聘金が出來たからと强く結婚を迫つて來ました、朝夕の炊事も母はつらいと言つてゐます、私は一週間の猶豫を乞つてゐますが別に相談の相手も無く困つてゐるので貴係に御相談いたす次第です、將來過りない道をお示し下さい（迷靑年）

成功後まで待つて貰ひなさい

あなたのお考へは現代の靑年として正しく純であり少しも間違つたところはありません、ですから現在の決心で進まれることが第一の方法です。勤めの間に勉强して何かの試驗を受けられやうとされるのも感心な心掛けです、成功は然ういふ苦心と努力の間からのみ遂せられるものです。それから早婚の弊以外に早婚して早速子供でも生れる事になると一家の經濟生活が更に脅かされる事となりお困りだと思ひます、結婚は經濟生活が確立した上でなすべきものです、母親の方は未だ五十歲前と言へば病氣でない限り炊事くらゐ働けぬ事はありますまい、早く嫁を貰ひ安心するとソレだけ早く老込んでしまひます、この邊の事もよく話し結婚はあなたの志である、試驗が濟む迄待つて貰ふ樣によく言葉を盡し呑み込める樣に話して待つてお貰ひなさい、無理をして早く結婚したところでよい事はありません、あなたが社會的に成功するかしないかといふ岐路で今が大切の時ですから此の事をよく話せば母親だとて解る事と考へます（係）

曙光

(171)

生方敏郎作　中野修二畫

新婚旅行（五）

一旦は一時羞恥と憤怒とから、澄江をなぐりつけはしたものの、彼女の悲鳴をあげて自分の脚下に打倒れ、伏して袂を顏に當てたまゝまで泣いてゐるのを見ると、その淺間しさに胸を掻きむしられる氣持がした。（ああ、之が新婚旅行の第一日か？）と思ふと、つく〜情けなかつた。

しかし、いつ迄ぐづ〜してゐるよりは、矢張解決すべきものは解決せねばならないと思ふので、春田はいろ〜言葉をつくし、頻に不貞腐れてゐる澄江を促し立てて、自分も一しよに湯殿へ、指環をさがしに行つた。

すると、既に驚く可きことには指環は春田が昨夜見たところに、昨夜見た通りのまゝで、伏せた使桶の底の上に、キラ〜光り輝いてゐた。

「ああ、有りましたわ。」

[illegible]に目出し　[illegible]しく笑んだのは、[illegible]

「そら見ろ、僕が云ふ通りだ。お前は何か昨夜消忘した時、あなた[illegible]あの[illegible]もないのにうるさい事を云ふなと云つたが、矢張そこへ忘れたんだ。併し、まあ有つたからよかつたが、いつも此通り幸運と思つたら、大間違ひだぞ。そんなにしてこんなに人の出入の多い旅館の浴室で、こんなにキラキラ光つて人目を引き易い物が、誰にも持つて行かれなかつたといふのは、全く不思議といつていい位だ。」

と、春田は小言とも述懐ともつかぬ言葉をつぶやいて、自分達の部屋へと戾つた。

これで指環事件の一段落を告げたが、しかし其時から、若い女中は一切春田の室へ來なくなり、女中頭の婆さんばかりが膳も運べば小用も足しに來た。

それがまた澄江の頭痛の種子に成つた。

「何うして、あの若い女中は來ないんでせう？あれ位いことを、怒つてるんでせうか？私に指環のことをまだ聞いたわけでもないのに、[illegible]達の話を立ち聞きしたからです。人の話を立ち聞きするやうな女は、[illegible]しまひには盜みをします。」

と、澄江は、却つて若い女中を怨んでゐた。

そして、女中頭の婆さんが夕食の膳を運んで來た時には、たうとう堪へ切れなくなつて、澄江から若い女中のことを訊いた。

しかし、婆さんは流石にあつさりと。

「あの娘は、今度二階の番に代りましたですよ。家では十月〜に二階と下と番が代るですよ。」

と、事もなげに答へて、話頭をすぐ他へ轉じた。そして。

「旦那樣は、いつ頃まで御逗留なさいます？」

と訊いた。

春田は、甘鯛の煮付けを箸で突きながら。

「さあ。僕等は殆ど日限も條約もなしに、遊びに出たんだが、この近くで何處か面白いところがあるかね？」

と、問ひ返した。

「それは、旦那、いくらもあるですよ。」

「伊豆の海はいいとこださうだね？」

「はい、伊豆の海は先に漁師が獲る物もあるですよ。しかし、夏はいいですけれど、冬は詰まらないですよ。」

「戸田だの土肥だのつてとこは、何うだね？土肥には温泉もあるんだらう？」

「土肥にはいいところださうですよ。」

「馬車、もあるかしら？歩けば[illegible]

[illegible]んだらう？」

「[illegible]が出ますよ。[illegible]が出ますから、土肥はすぐ[illegible]れます。」

「[illegible]下田[illegible]いだらうね？」

「旦那、下田へおいでるなら、大仁まで行けば、天城の方へ行く自動車があるですよ。」

食事がすむと、婆さんは二人の膳を引いて此室を去つた。

澄江は旅行のことより何より、若い女中の來ないことが氣にかかるので、今度は春田に。

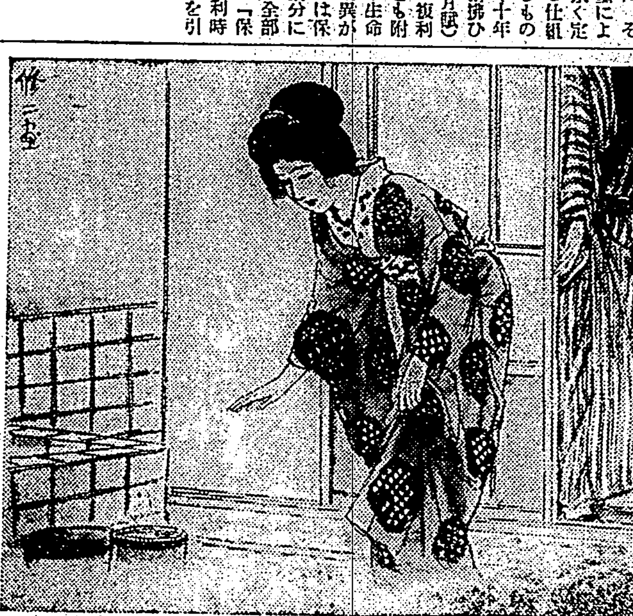
「あの婆やは、番が代つたなんていふけれど、あの女中はお隣の室へは、始終來てゐるわ。」

と、いつた。

春田はもう煩さくなつて。

「そんなこと、何うだつていいぢやないか？僕はあの婆さんの方が話が面白くて有難いよ。」

「ウソばつかり。あの若い女中が來ないので、あなたはすつかり憂鬱になつてるくせに。」



萬なかだち

求職一件一回　壹圓貳拾錢
其他一回　壹圓七拾錢
五名　倍額

基隆電話　月賦貸與又は安く買物有　本町電三六二六　三成社

電話四一一七番賣　末廣町四電二〇一三番　三昌商店

書籍　[illegible]賣る今讀り受ける方大[illegible]　臺北電話一八四[illegible]館

女店員　[illegible]急募[illegible]　新高堂書店

職業　[illegible]ポケット用[illegible]發行　[illegible]電話一八六八番

外交員募集　[illegible]八六八

貸家　[illegible]

求家政婦　[illegible]

男の生殖器

弱小＝昨日までの憂と恥が
強健＝今日から滿悅的幸福

米國醫科大學生殖器科長ホリック博士の發表されたる、男生殖器强健法の新學說は、歐洲の醫學界にも大なるショックを與へたが、學術に國境なく、此の新學說は太平洋を越へて吾日本にまで、醫學界の好評嘖々たるが如く、生殖器弱小で有りながら本器を使用せぬ人は、不幸なる時代的落伍兒とさへ云はれつゝある。本器は形は小さくあるが、物理力の應用巧妙を極め效力は非常に大きい、一日一回一回五分間づゝ自分で陰莖秘部に本器を直接局部へ安全に使用すると、目前忽ち驚嘆すべき眞空吸引力により、新鮮なる血液が滿溢的に局部へ流集して組織を膨脹せしめ、筋肉は十二分に緊張し、活力を喚起して著るしく發育力を促進し、發育する寸法が本器のメートルへ數學的に現はれ同時に血肉細胞の微妙なる活動により神秘極まりなきエンツンデユング作用を發生して、性神經衰弱を復活せしめ手淫、房事過度の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、勃起力減退、局部麻痺を回復し、生涯の不幸をとる生殖器の缺陷より救はれ、僅に五圓足らずの安價で短日間に——弱小も具體的强健發育し、日常の氣分まで朗らかになつて、腦力記憶力も增進し、前途の幸福と成功の基となつて人生が明るくなる、因循不斷は時機を失して一生の損！早速本器を秘密使用して男子一生の資格を、猛スピード的又確實的に完成せられよ。

特許ホリック眞空水治器として國際的發明を告げ、海外にまで驚嘆

生殖器の欠陥

醫學博士六十名實驗證明推奬
專賣特許　ホリック眞空水治器　金四圓五十錢（送料廿錢當地五十錢代金引換十五錢增）です。又
◇包莖が切らずに立派に治る
專賣特許　ホリック包莖安全器　金三圓八十錢（送料內地十五錢）

非賣品
無代圖入說明書
性的新知識滿載、多數實驗者の赤裸々なる眞劍的告白文付
○ハガキで申込あれ無料進呈

東京市芝區神谷町仙石山　電話芝三三九　振替東京七三二九
大阪市北區堂ビル三階　電話北八二六八　振替大阪五七九九
東京　新療法研究所
東京　新療法研究所大阪支部

●頭痛にノーシン●

ぢ　保證
痔と安膚病
ナンオー

永年の痔疾も癒る、先づ試みあれ『試藥進呈』本舗宛申込まれよ
皮膚諸症には一二回の塗布で治癒

秋齋　一圓二圓
坐藥　一圓二圓半

全島藥店ニアリ
東京河佐谷・ナンオー本舗
總代理店[illegible]永樂町[illegible]大藥房

GEM
ゼム安全カミソリ

月刊　鷄の研究
十二月號發賣（一部三十錢郵稅二錢）
東京丸ビル六九六區　鷄の研究社（振替東京七三三六一）

月經異常に（げつけいいじやう）
中將湯（ちゆうじやうたう）

月經不順、經期中の下腹痛み、子宮病、こしけ、ヒステリー（血の道）、腰足冷込、頭痛、眩暈、產前產後、病氣豫防の
惱みから一日も早く免れたい方は
定評ある中將湯を
早く……

7-9E

胃腸强壯榮養增進劑

エビオス

專賣特許

馬越藥學博士指導
橋谷農學博士監製

消化し易き食物を選ぶもよいが、全てを消化し得る强い胃腸を養ふのが賢明な方法である

完全酵母劑エビオスは胃腸自身の作用を活潑にし、消化液の分泌を高め、攝取せる食物を迅速に消化吸收し、食慾を增進する。且又腸內に於ける惡菌の發生を防ぎ便秘を矯正して消化器系統の作用を强壯活潑にする。他方全身的には細胞組織に多量の榮養を補給し、その活動力を助長し新陳代謝作用を高める事によつて各方面に綜合的效果を舉げ、筋肉を新生し、體重を增加し、血液精力を添ひ、益々健康を增進する。

胃腸、肺・肋膜、虛弱、脚氣、母乳不足等の治療に最も適す

唯一の活性ヘーフェ

改正第五版日本藥局方藥用酵母の醱酵試驗に合格し得るものは現存酵母劑中に於てはエビオスあるのみ

日本藥局方に於て藥用酵母は低溫乾燥たる事を嚴然規定する所以は、酵母の重要成分の破壞消失を恐れるためで且つその醱酵試驗を設くるは活性酵素を檢出するためである。從來エビオスが低溫乾燥の必要を高唱する所と全く一致する所にして之に依つてエビオスが理想的の活性ヘーフエなる事が證明せらるゝと共に、愈々その藥劑的價値を高めた譯である。

一〇〇瓦（錠末）	一圓七十錢
一〇〇〇錠	五圓五十錢
三五〇錠	二圓
七〇錠	五十錢

その他大小各種あり全國各藥店に販賣す

アサヒ・エビス・サッポロビール釀造元
製造元　大日本麥酒株式會社
大阪市東區道修町
發賣元　田邊五兵衛商店

EB 320

徵兵令施行六十周年
記念日に際し 優渥な勅語を賜ふ
首相以下參內して拜受

【東京二十八日發電通】天皇陛下には皇國陸軍の基礎を築いた徵兵令制度創設以來本年は六十年、二十八日はこの記念日に付き優渥なる勅語を賜はる御沙汰あり齋藤首相、荒木陸相、岡田海相、內田外相、小山法相（山本內相は病氣で缺）は午前十時參內陛下に拜謁拜受し恐懼感激退下した

勅語

皇祖考遠ク建國ノ宏謨ニ鑑ミ徵兵ノ詔ヲ下シ以テ擧國皆兵ノ制ヲ建テサセタマヒシヨリ六十年ナリ我カ臣民ノ忠勇英武ナル屢々國難ニ當リ克ク奉公ノ至誠ヲ攄ンテ以テ國威ヲ中外ニ顯揚セリ卿等夫レ克ク皇祖考ノ遠猷ヲ闡明シ我カ臣民ヲシテ益々國基ノ鞏固ニ努メ進ミテ力ヲ世界平和ノ擁護ニ致サシメンコトヲ期セヨ

國民たるもの 益々感奮勉勵し
聖旨に副はんことを期す
齋藤首相の謹話

【東京二十八日發電通】勅語に關する齋藤首相の謹話

今般徵兵令施行六十周年に際しまして優渥なる勅語を賜はりまし、聖旨誠に恐懼感激に堪へぬ次第であります

今や我國內外の情勢は極めて重大なる時局に直面し擧國一致國力の充實に努むるを必要としてゐるのでありますがこの際この勅語を拜し國民たるものは益々感奮勉勵し以て聖旨に副はんことを期せねばならぬと思ふのであります

臺北では射擊大會
二十九日と來月四日

明治五年十一月二十八日全國徵兵の詔が發せられてから茲に六十周年、兵制記念日を迎へて官民合同の射擊大會が國民皆兵の精神を徹底せしむるため總督府と軍司令部の主催で二十九日及び來月四日の兩日三張犂射擊場に於て盛大に擧行されるが第一日たる二十九日は在北現役將校、在鄉軍人、官吏及び招待者、一般の競射である、射擊開催の合圖として午前七時に花火が打揚げられるが雨天の場合は來月三日に延期されることとなつてゐる

機體と重要書類を燒き 備付けの機關銃で應戰
一名は戰死、一名は行方不明
伊藤機に關し○○司令部發表

【チチハル二十八日發電通】二十八日午前十一時○○司令部發表＝伊藤少尉犬飼軍曹搭乘の偵察機は廿六日札蘭屯方面偵察飛行中七根樹北方十キロ附近で故障を生じ不時著をなし敵の猛擊を受けたが二人は屈せず、備付の機關銃をもつて應戰しつつ機體と重要書類を燒却したる後遂に一名は勇壯なる戰死を遂げ一名は行方不明となつた、因みに七根樹は九月二十七日板倉機が遭難せる所で同方面蟠居の張殿九の[illegible]軍の仕業と見らる

碾子山北方に 偵察に行つて
伊藤少尉の消息に付 聯隊本部への入電

【屏東電話】伊藤少尉の消息につき聯隊本部への入電は左の通り

伊藤賢少尉、犬飼賢治軍曹機は二十六日碾子山北方山地敵陣地有無、興安嶺以東の列車進行狀況搜索中行方不明となる

伊藤夫人お禮 見舞品に對し

【屏東電話】本社長の見舞品を携へて留守宅の家庭を訪れて慰めた增田屏東支局長にエキ子夫人は重ねて謝る

かやうな御鄭重な御慰問を受けます事を厚く御禮申上げます、主人は早く父親を失ひ母親だけで家は長男が繼いでをり、その三男で九人兄弟があります、こちらには妹の可祝さん（一七）が來て高雄高女へ通學してをります

と語る折柄當の可祝孃は學校から歸つてしとやかに挨拶する

まだ妹は何も知らずに學校に通つてゐたのです

と辭去する支局長に夫人は再び「貴社長樣によろしく御傳へ下さい」と言葉を重ねた

滿洲醫大が 飛行機で診療
―滿洲らしい話―

【奉天二十八日發本社特電】滿洲國への文化は醫療から、醫療は空からをモットーに滿洲醫科大學では他に率先して飛行機を備へつけ航空研究會を組織しスポーツの傍ら滿洲國の僻地まで飛行機で診療をなし醫學の普及をなすべく準備が進められてゐるが、同[illegible]あたり此の飛行機が手に入るので醫大、工大、高等の學生により滿洲航空聯盟を組織し第一步として自動車の操縱より初めることとなつた

能代の火事

【秋田二十八日發電通】二十八日午前三時五十分頃秋田縣山本郡能代港町[illegible]より發火、同館を全燒附近家屋全燒二棟、半燒六棟を出した、損害は一萬五千圓で三名燒死した

辷つて高壓線を摑み 瓦運び人夫が慘死
西門町で家屋新築中の椿事

二十八日午後二時五分頃臺北市西門町三の一五（家主新起町一の一八黃錫）に於て家屋新築中、瓦運び人夫が高壓線に觸れて慘死した事件があつた、被害者は海山郡板橋街下溪州六〇鄭連（二五）といひ市內元園町一一九蔡水念の雇人であるが前記黃錫の家屋新築に雇はれ瓦**運搬の**ため西門町三の一五の現場に出入してゐたが前記時刻に階段造りの足場を踏んで上屋に上つた折、片足を踏みはづしたので顚落すまじと傍らの電線をつかんで體を支へやうとした、ところがその電線は強電流の通ずる高壓線（二萬三千ボルト西門九號附近）であつたため「あツ」といふ瞬間にビーンと體をひきつけられ右手指二本を燒き取られた上に左腕は深くえぐられて墜下し低壓線にひつかかつた、之を**逸早く**見付けた建築現場の番人が通りの人を呼んで被害者をかつぎ降ろしたが時既に遲く本人は蘇生するに至らず、急報により駈けつけた身內の者が取調べの警察官や見物の群衆の中に無殘な死體を前にして慟哭する樣は見る者をして涕を催さしめた、尙右家屋の建築は市內大稻埕町二の二〇一陳頭田なる者が請負つてゐるが一瞬にして人命を奪ふ如き危險なる高壓線の目近に**足場を**築いたことは請負人、家主、電力會社の何れの側に於ても不注意であつたと押し寄せた見物人は高壓線と足場を見較べながら噂してゐた

（寫眞×印は瓦運び人夫が摑んだ高壓線）

高等獸醫學校 愈よ盟休
教授連も教頭排斥を決議

【東京二十八日發電通】既報東京高等獸醫學校の紛議は愈々同盟休校と化し高等部教授連も伊藤教頭排斥を決議し、目下伊豆にある武藤校長の歸京を待つて之を突付ける筈、問題は相當紛糾する模樣である

松岡特產課長 中南部視察

殖產局の松岡特產課長は酒井技手を伴ひ本年の柑橘生產狀況其他調査のため二十七日正午中部に向かつたが各地視察の上三十日歸北の豫定である、柑橘の出廻增加に伴ひ植物檢査についても四箇所に施行するやう對策を講ぜらるるものとみられ其の結果は一般から注目されてゐる

負傷將兵― 內地に歸還

【大連二十八日發電通】北滿各地で轉戰負傷した將兵八十六名は廿八日大連發の便船で內地に向つた

鈴木海軍武官
馬公要港部の參謀長に榮轉
後任は井上矢矧艦長

總督府駐在の海軍武官鈴木新治大佐は來る十二月一日附をもつて行はれる海軍異動に於て馬公要港部參謀長に榮轉する事となり、後任として元矢矧艦長井上保雄大佐が任命されることとなつてゐる、右の發令は十二月一日をもつて行はれるが井上新駐在武官は五日ごろ着任する筈、鈴木氏は海軍部內に於ける秀才として知られてゐる人で今度の馬公參謀長轉出も非常なる榮轉で將來を囑望されてゐる

（寫眞は鈴木大佐）

富豪を二人作り 土地を種に大詐欺
脚本家も交つて書上げた芝居
一味八名送局さる

臺北州七星郡北投庄九九番地無職許[illegible]（三二）を首謀者とする左記一味八名

▲七星郡北投庄七二二番地雜貨商陳金水（四三）▲同庄七一二番地臺灣芝居脚本家黃木樹（二四）▲同庄七〇九番地理髮業雷賀（四九）▲同庄同番雷の情婦の子陳根枝（二一）▲臺北市古亭町一七七番地無職田久保癸（四三）▲七星郡北投庄十八分四〇九保正高木根（五〇）▲臺北市大正町一丁目二三番地高山武政（四三）

の一萬五千餘圓に達する近來稀なる**大仕掛**の土地賣買手付金詐欺事件は十日朝より臺北北署澤田山野兩刑事によつて檢擧され山崎警部補通譯係が取調べを續行して來たが次の如く犯罪手口を明瞭に調査し得たので二十八日愈大意見書を添へて一味八名の身柄を檢察局へ送致した、即ち首謀者許は此の不景氣に際し一攫千金式に金儲けをするのに多額の金で取引する土地賣買の手付金詐欺に勝るものがないとなし、一味のものと相談の上雷の情婦の子なる陳根枝（二一）を假金滿家に**仕立て**昭和五年七月頃に新莊郡鷺洲庄三重埔字同安厝林[illegible]の所有にかかる七星郡北投庄北投上の湯附近にある二甲步餘りの土地に別莊を建てると稱し一萬五千圓で買取るべく手附金二千圓を置いて賣買契約をなした上更に田久保を假富豪に仕立て同年十一月頃臺北市入船町一丁目陶器商李[illegible]其他一名に對し件の陳根枝の賣買契約書を示して『富豪家陳根枝が買つた該土地を田久保と云ふ內地人富豪が別莊を建てるべく二萬圓で買ひたいと云つてゐるが陳の土地に從業が**運動し**て上げたら一萬五千か四萬圓で買つてくれるからそれを買ひ取つたら一度に四千五、六圓の金儲けが出來る』と巧に欺き手付金として三千圓を騙取して成功したのに味をしめ引き續き同樣犯罪手口で數件一萬五千餘圓に達する土地賣買手付金騙取を働きこれ迄行方を晦ましてゐたところを惡運盡きて逮捕されたものである

蒲團の殺人
重過ぎて嬰兒壓死

本島人の使用する重い布團が嬰兒を殺す―母親は御用心の事―臺北市綠町二の一二一謝氏彩鳳（一）は今年十一月生れの赤子であるが母親病弱のため同町二の八五鄭呂氏乖（二〇）のところに月五圓の養育料で預けられてゐた、ところが二十七日午前四時頃のこと乳母は起床と同時に乳を與へ六時頃炊事を濟ませて赤子の寢床に行つて見ると冷くなつて死んでゐた、初めのうちは右の死因は乳房のために壓死したのだらうといはれてゐたが取調べの結果硬くて重い蒲團のために顏面を抑へられたためなることが判明した

上海に出征した 吉村君凱旋
廿九日の朝日丸で
鐵道部檢車所で歡迎準備

鐵道部臺北檢車所在勤中であつた福井縣足羽郡木田村吉村勝治（二七）君は昭和六年一月徵集されて鄉里鯖江の步兵第三十六聯隊に入營服務中植田師團長直屬の通信隊に編入せられ二月七日上海に出征し江灣鎭の攻擊、吳淞鎭の激戰に於て皇軍の爲よく通信連絡の重大任務を果し去る二十日除隊となつたが廿九日の朝日丸で歸臺する由であるので鐵道部檢車所では主任以下所員一同凱旋の勇士を歡迎すべく準備々手配り中である

菊元商行の落成式
官民約二百名を招き
廿八日盛大に擧行

臺北市榮町の一角に落成した百貨店、株式會社菊元商行榮町營業所の落成式は二十八日午後四時盛大に擧行せられた、來賓は外山守備隊司令官、殖田殖產局長、中瀨臺北州知事、西澤市尹、島田臺銀頭取、高山電力理事、後宮信太郎氏を始め主なる官民約百八十名、先づ案內さるるままに一階より**六階**まで順次觀覽し五時より五階食堂にて式を擧げ主人重田榮治氏は明治三十六年臺北にて織布卸商開業以來の回顧と百貨店を開設するに至つた所以、目的等を述べて挨拶とし次に西澤市尹、中辻實業會長、綿布商同業代表星加彥太郎氏の祝辭ありて宴に移り美人座、エルテルの女給酌間を斡旋し餘興として臺北檢番藝妓の「四季の景」「滿洲音頭」「南地ながし」「茶摘娘」等**華や**かに目出度く舞ひをさめ星加氏の發聲で來賓の健康を祝し夫より六階百貨店の陳設を觀覽し一同散會したのは七時過ぎであつた

本社工場參觀

二十八日高雄州屏東第[illegible]高等小學校兒童百十六名訓導引率

遭難漁夫十五名 照南丸に救助さる
スカボロリーフ沖で

總督府の水產試驗船照南丸は南洋漁業の調査を終り目下歸航中であるが、二十八日總督府への入電によれば同船は二十六日正午スカボロリーフ沖航行中リーフ（暗礁）北邊に擱坐遭難せる漁船を認め救助作業に從事し午後六時乘組員十五名（全部）を收容、船體は遂に放棄した、この漁船は高雄の[illegible]丸、船主は磯崎正太郎氏である

授產事務打合會
二十八日から開催

警務局では先に全島理蕃課長の打合會を開いて蕃人教化上の刷新を期する所あつたが、さらにその徹底を計るために第一回の州廳授產事務打合會を二十八日より三十日まで三日間に亙つて督府會議室に於て開催することとなり、その第一日たる二十八日は午前十時より開會、出席者は松本（臺北）古川、長友（新竹）稻留、中島（臺中）野、（臺南）追立、神（高雄）福永、田中（臺東）森、德重（花蓮港）の各技手に總督府より友部局長、石川理蕃課長、高野尾、吉田兩囑託、岩城、平澤兩技師外係員等臨席

一、諸人役畜の現況よりみて將來施設改善を要する事項を問ふ

につき各州より三十分づつの意見發表中あり、午後も一時より再開打合事項に入つたが、二十九日も續行、三十日は諸方面の見學を行ふ筈

打合事項

一、食用作物品種改良に關する件

二、畜產振興に關する件

三、自給肥料製造獎勵に關する件

四、林業獎勵に關する件

社會事業助成金の基金
五萬圓は大丈夫
二十八日關係者が協議會

臺北市の社會事業助成會基金募集委員谷口、宮和、佐野、大澁、高橋、蔡彬淮、張清港、黃金生らの諸氏三十餘名は二十八日午後一時半から市役所會議室に集り先般來募集に著手した社會事業助成基金に付夫々經過を報告し種々協議の結果十二月十五日迄に未だ集らない分其他の締末を附けることとし三時過ぎ散會した、現在集つてゐる分は三萬三百三十五圓で會社、商店などの代表者が不在のために未だ決定をみないものが金額にして約三千圓あり、これが全部集まれば臺北市の社會事業は前記の分と從來のものを合せ五萬餘圓となるので明年あたりからこの利子で相當の仕事が出來ると當局では大に喜んでゐる

市バス急停車 乘客が負傷

二十八日午後七時五十分頃臺北市臺北驛發萬華行2の口線市バス一二三五號（運轉手[illegible]）が北門踏切りに差かかつた際遮斷器が降りたので、狼てて急停車したところ、乘降口寄り橫列座席最後部に坐つてゐた市內太平町三の一九二[illegible]は坐席を滑り前部窓ガラスに取りつけてある眞鍮欄桿で右眉上部に一センチ半程の裂傷を受けたので早速本町の大塚外科醫院で治療を受けた

本島近海は 荒れ模樣
昨夜海上警報

（臺北測候所二十八日午後八時十五分發表）颶風は北緯十八度、東經百二十三度即ち呂宋の北東部海上にあり中心示度は七百四十八粍にして時速凡そ二十五粁を以て北東に進み民國中部にある高氣壓と相俟つて本島近海は北東の風強く荒れ模樣となつてゐる爲め一般航海及び漁船は御警戒を要す

愈よ今朝から 川端まで
銀バスの臨時 運轉開始さる

臺北市自動車部では中央線錢橋の終點を川端の堤防まで延長すべく目下架設中であつたが下水の完成以來道路も廣くなり詰所も竣功したので愈々二十九日朝から川端まで臨時運轉を行ふこととなつた、この結果同方面行きのものには非常に便利となり又川端町の發展に寄與するところも少なくあるまい

臺北婦女會

臺北婦女會は二十八日午前十時半から大稻埕蓬萊閣の二階で第八回の月例會を開いた、會員二十名出席來月の總會等について協議午後一時散會した

交通事故

◇臺北市古亭町一一五周陽輝（五〇）は北門町一の一六先路上を同僚と共に十數臺の荷車を連ねて通行中、車列の間隙を通り拔けんとした七星郡士林庄三三朝彬林（三）の運轉せる自動車に觸れ治療一週間を要する負傷を受けた

◇市內京町古川洋服店主二男喜吳（七）は二十七日午後四時五十分頃御成町三の一六高振成（三）の運轉せる自動車が成淵學校方面より京町一丁目十字路にさしかかつた際橫合から走り出で自動車の客席入口のドアの引手に後頭部を引掛かれ治療三日間を要する怪我をした

◇臺北市古亭町七蔡育駿（五〇）は臺北市文武町女師校前の道路を橫斷せんとして七星郡士林庄福德洋五六郎高港の運轉せる自動車と衝突し治療一週間を要する傷を受けた

辜氏の令息結婚

總督府評議會員辜顯榮氏の四男辜岳甫氏（二）は今度三峽公醫劉[illegible]氏の姪顏氏碧霞（一九）さんと婚約整ひ十一月二十九日鹿港の本宅に於て華燭の典を擧げる由、新婦は第三高女出の才媛であると

臺北州下傳染病
（二十六日の分）

▲腸チフス　臺北市御成町一の二二番地福口秀光（一〇）臺北醫院

▲腸チフス　臺北市祖口町女子高等學院學寮生官氏李妹（一九）臺北醫院

▲腸チフス　共勝郡七堵庄七堵一二番地陳添涼（[illegible]）臺北醫院

▲パラチフス　臺北市明石町一ノ一番地倪氏素卿（一七）死亡

▲チフテリヤ　臺北市東園町二六五番地周阿德（一〇）死亡

▲赤痢　臺北市御成町一ノ八番地中尾利治（三）臺北醫院

▲疫痢　臺北市新榮町三ノ一番地張信姬（[illegible]）自宅

（二十七日の分）

▲腸チフス　臺北市元園町四一番地謝救頭（一〇）

▲腸チフス　臺北市堀江町三四〇番地張恭財（一五）

本島で初めての 家畜防疫會議
十二月五日開催
鮮滿からも出席

家畜防疫會議は來る十二月五日午前十時から總督府會議室に於て本島では初めて開催することとなつたが拓務省から總督府への通牒によれば現在までに決定した出席の人々は

▲陸軍省　陸軍省軍務局課員加藤[illegible]

▲農林省　家畜衞生試驗所長山脇[illegible]

▲同　農林技師橫地[illegible]四郎

▲朝鮮總督府　技師伊佐山伊三郎、同府獸疫血清製造所技師民野恒太郎

▲關東廳　技師岩崎少佐

▲拓務省　拓務技手[illegible]

るが其他からも出席ある筈であるが其、氏名は不明である

有るがまま 見る儘の滿洲（四）
新京のすばらしい發展
滿洲に使して　宏堂生

奉天に流石に學良の勢力の中心であつただけ、ここの[illegible]、夜間市內[illegible]遊びに行くにに相當の警戒を要すると[illegible]實際はさうでも無さうである

×

[illegible]

×

には[illegible]兵隊が居り、兵營の[illegible]には日本人の料理屋が六、[illegible]あつて內地人が出入りしてゐるのを見かけた

×

[illegible]

二木博士講演會

ファッショの大立物平沼男を盟主とする修養團の幹部理事で東大教授東京帝大醫院長等の要職にある二木謙三博士の講演會は修養團臺北支部及び臺北婦人修養會の共同主催の下に二十九日午後七時鐵道ホテル餘興場で開催される、博士の演題は「生命を語る」といふ題目で一般に公開する

特別廣告
野菜パン　本日より賣出
榮町二　電八五四　風月堂

松竹スポーツ映畫オリムピックの覇者、目指す女子選手決の熱血的名篇
輝け日本の女性
田中絹代　水久保澄子主演　岩田祐吉、武田春郎助演
パラマウント超特作日本版　名篇「市街」以來久々振り快漢ゲーリークーパー主演
戰ふ隊商
若いマドロス
夜間は正六時三十分映寫開始　二回
新世界館

漢文臺灣日日新報

大小國意思全對立
總會對策加複雜性

二十七日壽府電。東京政府回訓及東京電報已到。大國知日本硬化。理事會開會前。殊覺苦惱。一方小國。不怕日本脫退聯盟。彼等態度强硬。而小國不希望日本回避聯盟脫退。固守聯盟規約尊重及純理的立場。其理由乃二十八日起與聯盟會議並行開催之大國間日華問題私的協議之中心話題。斷爲松岡代表。乡被汗東聯盟思想制裁。對此英法等東洋有直接利害關係大國。欲阻止日本脫退。欲使日華直接交涉。其總會對策。似加內面的複雜性也。

回訓成文呈交議長
小國形勢惡化

二十七日壽府電。松岡代表。將規約第十五條適用保留。使其明確。於理事會審議不盡之事。表明遺憾意之政府回訓成文。二十七日午後四時。呈交黎麥禮拉理事會議長。二十八日理事會。要求披露。而我以手續上疑問。附諸不問。聯盟所希望。一切委諸總會。實質上討議。盡其最善。而小國形勢。却見惡化。前途未可料想也。

深期趣旨貫徹
代表部及參與會議
合同協議會

二十七日壽府電。我代表部與參與會議合同協議會。二十七日午前十時半。以東京回訓爲中心。熟議二時久。議及移於總會後之對策。事務局案之總會議事進行方法。法理的有種々脫義。如特別總會。至九月通常總會消滅。而十九國會議。亦隨而消滅。日本以盡審議爲眼目。總會回附。確言留保。只管就實質的問題。十分期趣旨貫徹。對於小國反對。

一、報告書亦不以日本之行動爲侵略。

一、観日滿關係將來。彼等杞憂。當自然消滅。

一、東亞平和保持上。我方針實與聯盟規約眞精神合致。

意見一致。以牢固決意。說得小國也。

徵兵制創設
六十周年記念日
賜優渥勅語

二十八日東京電。天皇陛下。以皇國建軍基礎之徵兵令制度創設以來。至本年已六十年。二十八日記念日。賜優渥勅語。齋藤首相。荒木陸相。岡田海相。內田外相。小山法相（山本內相病氣缺席）。午前十時參內。拜謁陛下。拜受後感激退下。

勅語

皇祖考鑑於建國宏謨。下徵兵之詔。以建皇國皆兵制度。已垂六十年。我臣民忠勇英武。屢當國難。克盡奉公至誠。以顯揚國威於中外。卿等其克闡明皇祖考遺猷。使我臣民。益努力于國基鞏固。進而致力於世界平和擁護。

徵兵令記念
拜受勅語
齋藤首相謹話

二十八日東京電。對於勅語。齋藤首相謹話。茲際徵兵令施行六十週年。賜優渥勅語。不勝恐懼感激。今者我國。已丁內外情勢極重大之時局。須擧國一致。謀國力充實。此際拜受勅語。凡爲國民。宜更感奮勉勵。以副聖旨。

日本承認總會移牒
對理事會緊張

二十七日壽府電。日本政府。對聯盟規約十五條適用留保。承認日華問題移於總會之新聞電報。二十七日午後報到壽府。二十八日理事會。一般緊張。二十八日理事會。日華問題之外。有三四議題。全部至午後一時可畢。理事會將閉幕。總會並十九國委員會議長伊曼斯氏。十二月一日將到壽府。今週中一次開十九國委員會。而總會召集。大約十二月五日。然總會一般討議。二日間觀止。問題回附於十九國委員會。觀私的會談經過。乃徐々進行議事。至耶蘇降誕記念日。難以十分進展也。

中川總督
發東京歸任

二十八日東京電。中川臺灣總督。爲磋議明年度豫算上京。二十八日午後一時。發東京驛歸任。二十九日正午。將乘門司發蓬萊丸。

中外要電

牧野內府訪問園公

一木宮相。牧野內府辭任說既□。牧野內府。二十八日午前九時十五分。至大船驛發興津。訪西園寺公。

俄波不可侵條約

俄國波蘭不可侵條約。二十七日兩國簽印。

金價九圓三十七錢

大藏省發表。政府產金買上價格。改訂爲九圓三十七錢。二十八日起實施。此乃貴於前回四十七錢。此乃產金買上開始以來最高價格。右算定標準。乃爲替二十弗四分三也。

臺灣神社例祭

臺灣神社例祭。去二十八日午前八時。於殿前擧行。有阿部軍司令官。後藤高等法院長。堀田交通總長。友部警務局長。清水軍參謀長。鈴木海軍武官。西澤市尹。赤堀學務課長。沼川憲兵隊長。高橋社會課長。古賀三千人。小松吉久其他二十餘名。順次奉玉串拜禮。閉式云。

竹州豫算
來年度財源
似起州債補缺

新竹州八年度豫算之正式要求。二百七十萬餘萬圓。追加要求三十餘萬圓。共達三百萬圓以上。因自十八日。至二十五日之各課查定會議。均被削減。結局尚要二百萬圓前後。去二十六日由中平地方課長會對知事磋商。以現在竹州下經濟狀態。陷于困窮。而財源枯渇。增稅亦不能。豫算案所決定事業。大半遲延不能。當要起州債。亦未可料。據聞州協議會。按來月十六七兩日開會一事。現商議中。

百餘學生手執銃劍
强迫教頭辭職
獸醫學校怪事

二十八日東京電。世田谷駒澤私立東京高等獸醫學校二十六日。忽對二十年來盡瘁經營之教頭伊藤良策氏。强要其辭職。伊藤氏拒絕之。學生四百名聞之。正午頃只配屬將校服部政之助大尉爲會長。開學生大會。決議教頭辭職。百餘學生。著軍事教練服裝。入自室。擬以銃劍。迫其辭職。伊藤教頭。爲正義而死。乃是本望。乃拂袖而去。同僚不忍。乃保護氏之身邊。送歸自宅。一方學生包圍學校正門裏門。數十名擁至伊藤教頭自宅。對家人示威。校內殆成混亂狀態。二十七日高等學部學生又開學生大會。中等學生亦因中立々場。開大會。其形勢堪注視云。

臺灣石炭同業組合（下）
爲斯界惟一自力更生手段
基隆炭鑛河野俊雄氏談

從前臺灣。如有組織炭業者同業組合。則同業者間。能得統制聯絡。並於販賣業者。或能得相當聯絡統制。亦未可知。事至今日。將現出別個同業組合。此兩個組合。得眞實互相提携。欲待何時。暫時之間。双方合作。不得期待。實爲遺憾之至。吾人豈敢與唇齒輔車關係之販賣業者抗爭。亦非敢無視從來二比間之關係。而爲販賣之統制。所顧慮者。爲生產者。要聽取一般消費者販賣者之意見。此組合發達上最緊要事項。世上有曲解本同業組合之根本定款。爲專制於大鑛業家。基隆炭鑛。夙豫想有此種誤解。故力避參加。維持獨自孤立之地位。近來官邊及輿論。以除却組織同業組合而外。無可爲自力更生良策。所言甚合理。乃決意與之參加。誤解臆測。固不足介意。只恐阻碍同業者行動。組合員之決議權。不論出炭數量多少。皆不能獨專。何則出炭制限等項之組合員義務。皆同一比率。則於公平。照加組合員總數百二十名。組合費負擔噸數。百二十萬噸。總會出席員數百人。出席組員之組合費負擔噸數百萬噸。議決權甲乙各有百票。決議成立之條件。爲[illegible]五十一萬噸[illegible]贊成及組合員數[illegible]一人[illegible]以上之贊成[illegible]成立條件。則爲[illegible]額達五十一萬噸[illegible]成。而別數。無五十一人以上者。二爲頭數有五十一人以上之贊成。而合計出炭量。不達五十一萬噸者。又關於定款變更議事之決議權。要依三分之二以上之贊成者。方爲有效。評議員之選任。一依頭產局長知事等指名。可信官選。已能慎重參酌各種事情。則無遺憾。而組合之解散。若得組合員三分之二[illegible]

時評

○聯盟諸小國。當々反對。被其適用。恐將來自身依例。亦屬意料中事。

○此點我國無論於强硬主張之下。若能使之了解。則以使之了解爲是。大國之如何處置。可注視也。

○對於現內閣。政民兩黨。策動如何。未易逆睹。

○現內閣執通貨膨脹政策。貨物貴奕。其奈通貨尙不見裕如於臺灣何。或云若非執膨脹政策。則通貨愈益告竭。

○不景氣之原因。有云爲生產過剩者。雖然生產過剩。一面爲消費不足。即失職及貧而無力之人。乏購買力。故此點若能徹底的匡救。則生產過剩方面。自能得幾分緩和。

○澎湖軍民。結爲一心。平塚長官之讚辭。中華民國能取範之。何患秩序不保。

○臺南二中本島生之自殺。若係失戀。此風不可長也。學校當局。貴善爲指導之。愛惜精神。留此身擔當宇宙。蹉跎歲月。問何日報答君親。失戀自殺云何。時代的流行病。非大々的打滅。杜其蔓延不可也。

戲班員妻
便所分娩

嘉興社女優團一行。現在竹山新舞臺開演。先是去二十四日早。一行由田中驛。欲來竹山。待車之中。有同班員。元田中人。俗稱蚩惡人之妻。年近不惑。忽急欲生產。乃入驛頭便所內。一瞬間即產下。母子俱全。隨搭同刻發車來竹。聞今回乃係第十二胎云。

臺北州產米獎勵
先徵取農家意見
然後確立獎勵方針

臺北州之產米獎勵事業。本于督府方針。實施各種獎勵。就中如對蓬萊種栽培。尤傾全力。而農家亦以耕作蓬萊種。比他作物爲有利。相踵栽培。故一時頗見全盛。然此數年來。因一般米價大失色。幾至利不及費。且最近復聞中央政府。對植民地米。將加以統制。而臺灣米亦終難免。斯于島米生產上。出一大頓挫。長此放任。則向來當局所苦心積慮之獎勵事業。徒歸于無意義。臺北州中瀨州事。有鑑及此。欲謀善後策。宜先調查農家一般經濟狀態。並對米作上一般感觸。以資產米獎勵方針。乃于最近對州下各農家。發出徵取產米上意見。分作兩種。一爲對篤農家及業主。一爲對一般農家。其對前者之意味如左。

最近蓬萊米及丸糯耕作面積。不獨無增。且有漸減之勢。其理由何在。

又對一般農家之徵取意見。

一、貴家日常所用米。是蓬萊米乎。或在來米乎。

二、若不用蓬萊米。其理由爲何。

蓋欲先調查農家對米作上經濟。及自家生產米之嗜好。然後決定獎勵方針云。

嘉市三十日
臨時協議會
諮問事項

嘉義市昭和七年度第三回臨時協議會。定三十日午後一時。在市役所會議室開會。諮問事項如次。▲一、道路橋梁改修資金借入▲二、兒童保健施設資金借入。▲三、下水渠疾防過工事資借入。▲四、公會堂舊債償還資借入。▲五、嘉義市公會堂使用條例制定。▲六、嘉義市民館使用條例中一部改正之件。▲、昭和七年度嘉義市歲入歲出追加豫算之件。

海上警報
南東海要警戒

臺北測候所。二十八日午前十一時二十分。續發表海上警報如左。颱風在北緯十六度。東經百二十二度。即馬尼拉北東百基羅海上。時速凡以十哩向北進行。後有轉向北東模樣。本島南部海上。及東部海上一般船舶。要警戒。

滿洲事情
講演會
上田本社記者

上田本社特派記者。齎携慰問袋三萬餘袋。慰問在滿洲曠野活躍皇軍將兵。擬報告赴滿洲使命及所見滿洲實情。公開講演。希望多數來聽。又會場關係。若滿員時。不得已謝絕入場。

場所　本社三階講堂
明日　二十九日午後七時半。
演題　實見滿洲。本社記者上田宏堂。
主催　臺灣日々新報社

基市徵兵制記念日
火砲獻納報告祭
豪雨中盛大閱兵

既報基隆市。去二十八日爲徵兵制施行六十周年紀念日。市役所。要塞司令部。重砲兵大隊。在鄉軍人分會等。聯合主催。午前九時。於基隆神社。擧火砲獻納報告祭。林要塞司令官以下幹部。桑原市尹。梅田港務官。各官衙長。學校代表。鄉軍。暨民間有志參列。由神官擧修祓諸儀。後一同奉玉串拜禮。於豪雨中約四十分間。式畢。同十一時。重砲兵隊。鄉軍。中等學校[illegible]堂。由市民合同主開祝賀會。出席者三百餘名。席定。桑原市尹代表主催者敘禮。次開宴。林司令官發聲。三唱萬歲。衆和之。各盡歡而散。

西湖閣料亭
贈賄被告發

新營郡新營料亭西湖閣營業者。呂租右。日昨向警察課幹部三名贈賄。被嚴責。尙不取回。强置之歸家。其他對圍係警官四名。不在中之際。亦同贈賄現金。計有百餘圓。翌日被告發。受取調中。風聞其營業場建物。去昭和五年十二月中。大震災龜裂。爲危險家屋。當局數回命其修繕。尙不肯。無奈於本年七月處以禁止營業。今回修理告竣。似有數名共同經營。日前開業之時。又置無鑑札女妓數名。並在臺南新町經營貸座敷云。

列車進行中
躍入線路自殺

[illegible]躍入線路自殺。[illegible]

自轉車傷人
過後自首

既報於高雄市西子灣隧道內。被自轉車轢倒。負七週間重傷之臺南市濱町濱崎末吉。該加害自轉車。其後在高雄署搜查中。至二十五日。依加害者自首。判明爲市內三塊厝東洋製罐會社職工石基諒。年二十八。目下取調中云。

三叉野火

新竹州苗栗郡三叉庄三井合名所有原野。去二十五日午後八時發火。燒失原野用十餘甲。想思樹約八百圓。至二十六日午前七時。始熄。

竹市壯團
本日檢閱

新竹市聯合壯丁團檢閱。本訂二十六日執行。因值降雨。乃展期十一月廿九日。在公園陸上競技場執行。是日出場團員。有二百五十餘名。檢閱官爲諏訪署長。但對檢閱後。擧陸上競技。

中央市場內
賭徒八名
一網打盡

臺北市中央卸市場。去二十五日午後一時。至三時半。有市內元園町二二〇番地廖顯。年三十五。同前科初犯賭博黃天生。年二十七。海山郡板橋街一〇五七番地陳城。年四十一。七星郡士林庄中洲埔四十五番地前科初犯賭博葉金火。年三十九。市內下奎府町四丁目六〇番地前科三犯賭博林定。年三十一。永樂町二丁目八十六番地前科三犯賭博翁枝山。年三十一。下奎府町二丁目四五番地陳金盆。年三十一。日新町三丁目一二八番地王秉元。年三十八。八名在同市場野菜倉庫樓上。聚賭四色牌。南署接報。防犯係專務數名。立往現場圍捕。一網打盡。八名皆爲出入市場之野菜商。果子商。苦力農夫等。乃由刑事係。嚴重說諭後。各處以最低二十圓。最高四十圓之罰金云。

誤觸高壓線即死
從事家屋建築土工
在市內西門町三丁目

臺北市內西門町三丁目築紫旅館左隣。現有家屋新築工事中。昨二十八日午後二時頃。適有一本島人土工。年可三十餘。爲從事工作。登上三階。因右手誤觸及高壓線感電。一時陷于人事不省。繼復墜在低壓線。雖經電力會社員。極力應急施救。而終無效。當路接報。南署原野刑事主任以外。多數係員。亦急赴援。一面調查眞相。及被害者住所氏名。其人現住海山郡板橋下深丘六十番地鍾速。年四十三。

幾兆焚如

新竹市南門油漆業莊昆明商店。去二十七日勞午。因不愼於火。致死灰復燃。焚及上屋。幸未幾撲滅。

竹山聯合壯團檢閱
採點結果竹山團優勝
運動會優勝則坪子頂

既報竹山庄聯合壯丁團之檢閱。去二十六日。自午前八時。在竹山小學校廣場擧行。是日有警務部長代理小川保安課長。梅郡守。本田警察課長。朝倉原警部補。州協林如璋氏。鹿谷庄長林長金氏。各街庄協議會員。保正。官衙長。及郡下十一團々員入場。揭揚國旗。並一同合唱國歌。首由前年優勝之劵水坑團。返納優勝旗。次施行檢閱。採點結局。發表成績如左。

一等九二點三分七竹山團。二等八八點四分三劵水坑團。三等八五點九分五大水坑團。四等坪子頂。五等東埔蚋。六等□溪。七等社寮。八等鵝子頭。九等小半天。十等楠頭。十一等頂林。十二等鹿谷。順對[illegible]副由警察課長講評。竹山團。授與優勝旗及金品。表彰優良團員。州參列官。並郡守訓示。正午休憩中食。下午一時。開始運動會。種目計十六。各依所定進行。其內徒步競技。八百米決勝成績。一等坪子頂。二等竹山。三等鹿谷。四等東埔蚋。至同四時頃。對坪子頂團。授與競技優勝旗。於盛況裡散會。

臺南二中本島生
自殺高雄山下鐵路
遺書四通原因似失戀

月二十六日午後七時三十一分。有高雄驛著之下南列車。駛至山下町橫切路南方約百米地點。突有一狀若學生之青年。向列車飛入自殺。列車々爲停車。然已不及。一面急報于高雄署。有鈴木警部補。及諸係官。急赴現場檢屍。死者頭部左足被切斷。散於附近。嗚呼慘死。臨檢結果。發見一青年園帽。內有[illegible]臺南二中[illegible]學校五年[illegible]林[illegible]夜外出不歸。至二十五日朝。歸到旅館。尙有醉意。二十六日。再外出。謂欲訪所知之宅借宿代。又二十七日朝。死者之實兄林心。及臺南二中學級主任中西敎諭。偕學友數名。齊抵高雄。欲引受屍體歸臺南。據實兄先生友人所言。至該在學校成績中位。性情快明朗。而家庭亦無複雜之事情。不知爲何故而出此。又在旅館。發見死者所寫四通遺書。與其母兄姉。及友人[illegible]

落盤負傷

基隆郡石底臺陽鑛業第三坑々內。去二十七日午前零時半。忽因落盤。脫傷作業中坑夫郭江槐。年三十七。左足下腿部。全治要二週間云。

截途行劫

新竹市水田人蕭炳坤。年二十。前科數犯。去二十五日下午四時。在居歡場前晤遇。奪北門外鄭某妻玉墜一對。並金製鍊結一枝逃去。經警察署接報。極力搜査。薄暮在水田吳家附近逮捕。

腕車夫
落圳負傷

新竹市南門腕車夫鄭某。去二十七日午後八時。自北門外長和宮附近挽乘婦人之腕車。至苦苓腳橋上。墜落圳中。時。乘車女客。負打撲傷。

臺南

理髮檢束

臺南州衛生當局。照州理髮營業取締規則第五條。定自二十八日起。於州衛生試驗室。施行理髮試驗。二十八日係各州郡稍之甲種出願者。二十九日臺南市。新豐郡。新化郡。三十日北門郡。曾文郡。新營郡。並臺中州之乙種各願試者。每日自九時施行之云。

拘留盜賊

臺南警察署川田。陳兩刑事。去二十五晚八時餘。於市內某質舖巡邏中。見一行跡可疑者。持一金戒指並銀腕環求典。因其形色張皇。乃爲帶警訊問。自供係高雄州岡山郡阿子內庄人郭王大竹。年二十一。該贓品。乃渠於去二十二日。盜其庄人郭在所有者。署以其似有餘罪。可尙拘究中。

準備贈彩

臺南市各商店聯合大賣出。經去二十六日。其抽決定本年抽籤券。較諸昨年增加五萬枚。計三十五萬枚。景品總額一萬二千圓。抽籤判定明年正月六日。景品如下。特等金三百圓（公債券）一等金三十圓（加入券發行商品券）以下至七等

銀座大賣

臺南市末廣町銀座店舖。現從事移入。須至來六七兩日間。始一體告定。故本年歲暮大賣出。不能與全市參加。別附一樣日臺南銀座歲暮大賣出。抽籤券定十萬張。抽籤方法自十二月一日。至同月三十日止。彩券即時引換。預定分三等云。

青年卒倒

臺南市南門町福安宮廟前。去二十五日下午二時。有島人年大約二十五六歲。卒倒其間。口流涎沫。顏爲危殆。通行人急報大宮町派出所。比及官來。力命人以擔架。搬入附近同春醫院救治。容態依然。再轉收容於慈惠院云。

鹿港

斡旋契約

去二十一日午前。佐藤彰化郡與農倡和會々長。郡管吉田街長一行五名。歷訪街中諸大地主。斡旋與農倡和會。署式契約。得諸地主贊同。成立契約頗多。

博士來遊

去二十六日午前。東京帝大教授二木博士。偕田原博士。一行十餘人來遊。由佐藤分室主任吉山街長招待。沿途閱覽古都風光。至傍午。乃向彰化歸去。

開演歌舞

由當街同好會主催之彰中日高鑛歸團。於去二十六日午後八時。在當地樂樂舞臺開演。演員本島藝妓多居。加以紅交跳舞。故一般時髦男女踏之驚。

南投

收稅成績

南投郡役所。暨管內之本年度之後期分州稅之徵收成績如左。所屬爲南投。新高。能高。竹山四郡。戶稅總調定額二四、九六二圓一七。收入二四、五〇一〇九圓四一。末收額四五二圓七六。收入步合九八、一。營業稅調定三三、九四〇七圓五六。收入三三、八二圓三九。末收一、四二五圓一七。收入步合〇、九五九。雜種稅調定一、九四一圓五六。收入一九四一圓五六。未收二四〇一圓九六。收入步合〇、九九三。就中南投郡最優。新高郡最劣。南投郡下。又推名間庄首屈一指云。

斗六

檢查車體

臺南州當局。欲防止交通事故。對于自動車。每郡數回施行檢査車體。對斗六郡下之自動車。定來十二月一日。至三日。三日間。在斗六公園運動場施行。檢査官開州大塚保安課長並係員數名云。

礎商孔祭

斗六街每年于商曆十一月四日擧行孔子祭典。本年祭期已迫。去二十七日午後四時。街教育關係有志二十餘名。齊集于街役場樓上會議室。礎商本年度祭事一切。至三時散會。

講習出席

臺南州主催社會事業講習會。在關子嶺。來二十九日起向四日間擧行。斗六街出席者。前日由郡當局詮衡結果。推囲方面委員楊坤炎及陳□南氏云。

海山

生活改善

海山郡板橋街當局。因鑑目下景況不佳。欲圖冗費節約。其他惡習改善。或廢止。以各派出所爲單位。組織生活改善實行會。至去二十五日。經已設成。倘餘江子翠及板橋。現亦準備。已設所在如左。

一、深丘生活改善實行會々長朱四海氏。副會長楊水法氏
一、後埔生活改善實行會々長林長存氏。副會長胡春來氏
一、沙崙生活改善實行會々長王屋氏。副會長吳江樹氏。

庄政研究

海山郡第四十四回街庄事務研究會。本回輪値板橋街。訂來三十日午前八時。開於板橋公會堂。令郡主催。宏開運動會。其競技種目如左
一、庭球（各街庄一組）二、百米突競爭（各街庄二名）三、二百米突競爭（各街庄一名）四、八百米突競走。（各街庄一組）罷後假林本源庭園定新宴。開忘年懇親宴云。

大甲

張歡迎宴

大甲郡沙鹿公學校官吏故[illegible]所。此回因公務移動。該所[illegible]部長。調往[illegible]入士。曾爲[illegible]別宴。[illegible]之田子[illegible]部長。去二十六日。同地人士。[illegible]公會堂。[illegible]

觀察道路

林內派出所佐田巡查。因與同地方有志林[illegible]張[illegible]李資。曾[illegible]氏協力。推先開工。現已完成[illegible]路、足[illegible]郡下各保甲節會役員。並關係[illegible]。去二十五日。有[illegible]氏保甲役員。二十六日有大北勢保甲役員。先後[illegible]

取消一則

[illegible]號員集[illegible]部之集金員罷去一節。因當時有見該所員。爲避誤聽。第去二十六日仍見前之集金員。出爲照舊從事集金。方知無實。玆爲之取消也。

詩壇

知翁事即賦長句贈之　永非翁來訪索詩余夙
東軒　山口透

風月堂主永非翁。行年七十顏猶童。鄉貫安藝豐田郡。世農著姓拔郡中。王父學殖崇鄉社。社酒歲時酬新豐。翁性勤儉力耕讀。克承祖業倉廩充。安居桑梓豈其志。慨然携子乘長風。滄海遠渡伯拉爾。有故羞峰留征篷。世事奈佳兄先亡逝。事與志違非必窮。故山田宅委次子。餅餌自製誰能同。歲時伏臘年致獻。欲以誠敬明其衷。間考華製餅新品。估客稻來西東。積而善散志公益。日有餘慶令厥終。果然眉壽享遐福。風月堂共家聲隆。

立意在敬神及積而善散。足以勸世。人生有一藝及能自立品。最爲可貴。何必騎馬高蓋。以誇耀於閭里哉。　涵庵漫評

漢文 臺日案內
洋服
服地と裏地は逢坂へ
良品販賣 大和町二 電二二五四五